

# 第2章 各論

～平成11年度版と令和3年度版の見直し整備との比較を含む～



## 第2章 各論

建築工事業における「職業能力の体系」の更新整備は、第1章第3節の考え方に沿って平成11年度に整備された当該職業能力の体系を踏まえ、両部会での検討を重ね、「業務の流れ図」「職務構成表」「職務分析表」を整理したものである。ここでは、平成11年度当該体系と令和3年度において更新された内容を比較できるように記載する。

### 第1節 業務の流れ図

平成24年度より、当該体系を整備する際に企業全体の業務の流れを把握し、「業務の流れ図」を整理した上で新規・更新整備に取り組んでいる。平成11年度に整備した建築工事業の当該体系データには、「業務の流れ図」が存在しないため、事務局で、新たに「業務の流れ図」を作成し、作業部会・委員会に提示している。

業務の流れ図の作成にあたり、①日本標準産業分類の小分類に位置する建築工事業の業種幅に合致する汎用性のある業務の流れ、②業界を取り巻く環境、情勢等につながる企業ごとの「品質管理」「作業管理」や「施工統括・工務」「廃棄物処理」の挿入、③大企業・中小企業など企業規模に関係しない業界モデルとしての業務の流れ、④企業内での施工、外注業務等も考慮して、可能な限り、現状の企業現場に即した「業務の流れ図」にすることを意識して取り組んだ。

作業部会で事務局案を検討・修正後、当部会開催期間中に合同開催した調査研究委員会に提案し、「業務の流れ図」の了承を得ている。但し、将来的な当業界の再編や職務分析内容の激変が起こった場合、業務の流れ図が随時、変化していくことは付記する。

#### 【調査研究委員会及び当該作業部会での整理事項】

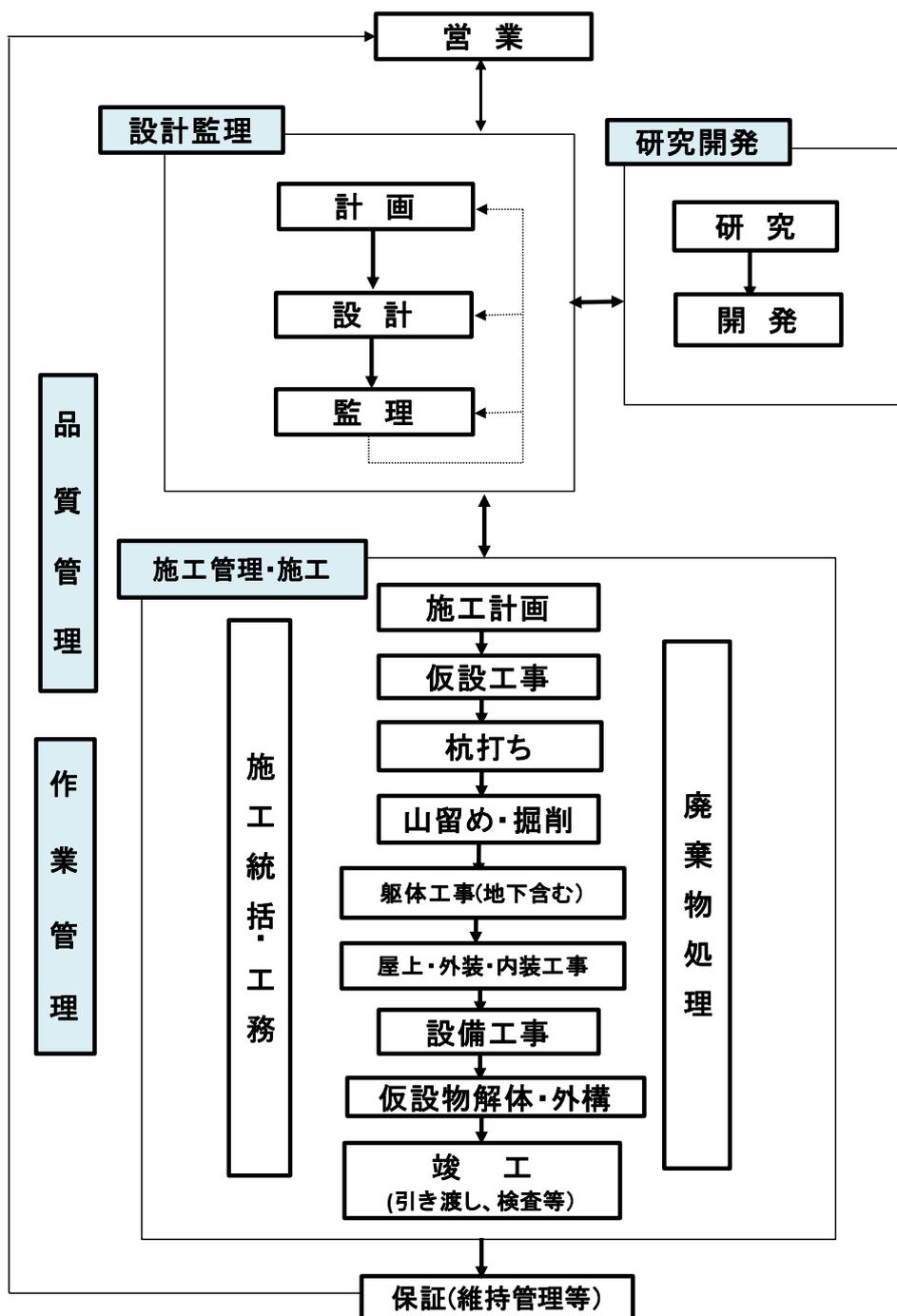
- ・間接部門として経営部門、事務・管理部門などがあるが、それらを表示すると業務の流れ図が複雑になるため、間接部門は表示しない。(当業界の生産性に関する直接部門を中心とする営業部門からの業務の流れ図とする。)
- ・営業から建築物の完成、検査、保証までの流れの中で、大きく区分して、業務全体に関係する「品質管理」、部分的に関係する「作業管理」等を踏まえて、「研究開発」「設計監理」、「施工管理・施工」の3部門とした。
- ・最後の「保証（維持管理等）」－「営業」部門に戻る業務の流れの中に、コールセンターのような一般消費者等に向けた「顧客サポート」部門を表記せず、各部門の関連する顧客、協力会社等へ行う仕事、作業として体系データに組み入れていくこととした。  
(各部門の作業の主な知識、技能・技術として必要箇所に記載している)
- ・技術部門の中で、設計監理部門の計画、設計、監理は、監理した時点で、計画や、設計に戻りながら業務は流れるので、ループ線を記載している。
- ・「施工統括・工務」や各工程での廃棄物処理の表現は、各工程全体に係る事項であるから、各工程全体にかかるように縦書きで挿入することとした。

平成11年度に整備された「職業能力の体系」データには、業務の流れ図が存在せず、事務局案を作成・提示し、当該委員会・作業部会で検討・修正された結果を図表22に示す。特徴としては、前述した整理事項を踏まえ、部門自体、平成11年度と異なり、大きく3部門（研究開発、設計監理、施工管理・施工）に区分されている。

これらの3部門が、単純に上から下への流れではなく、研究開発、設計監理、施工管理・施工部門の相互業務連携の関係を両矢印線で示しながら、基本的には上から下へ流れる表現としたこと、また、品質管理、作業管理、施工統括・工務、廃棄物処理を縦書きに記入し、適切な位置づけによる各業務への相関関係を表現したこと、などが挙げられる。

なお、平成11年度版の業務の流れ図は存在しないので令和3年度版の業務の流れ図を図22に示す。

図表22 業務の流れ図(令和3年度)  
～ 建築工事業 ～



## 第2節 職務構成表（部門－職務）

職務構成表は、企業の組織構成を表形式に示したものである。（H11年度版と今回見直した令和3年度版の構成表を並べて表示し、相違点を明確化した。）

まず、今回作成した業務の流れ図に基づいて、部門・職務を再編成している。（平成24年度以降、部門は一つに統合）平成11年度版を踏まえて、経営～営業部門は、建設業の汎用データに置き換え、技術分野は、業界モデル体系として研究開発、施工監理、施工管理・施工部門の3部門に整理し、H11年度版のインテリアリフォーム部門は、令和3年度版では除外した。その理由は、日本標準産業分類の小分類の建築工事業の業種幅とした上で、①新規に建築物を建てることを前提にしたこと、②インテリアリフォーム等のリフォーム事業や解体事業は、必要なら別途、整備する方針としたこと、③既存の体系データ（業種：大工工事業等）等にインテリアリフォーム関連データは含まれている判断からである。併せて、第3節の職務分析表でも記述するが、施工管理・施工部門の職務：建築施工の仕事、作業名等は、その構成含めて「平成31年度版 公共建築工事標準仕様書」（国土交通省大臣官房庁営繕部）を参考にデータに漏れがないように見直しを整備したことも付記する。

図表2-3 建築工事業における職務構成表  
（新：令和3年度版） （旧：平成11年度版）

部門	職務	部門1	部門2	職務名
経営	経営	経営		経営企画
監査	監査	総務		庶務管理
事務・管理	庶務			法務管理
	労務			人事・労務管理
	人事	情報システム		情報システム管理
	法務	経理		財務・税務会計
	情報システム			原価計算
	経理			管理会計
営業	企画・広報	営業		営業管理
	営業			営業活動
研究開発	研究開発	品質管理		品質管理
設計監理	計画	建築	工務	建築工務事務
	設計		建築設計	意匠設計
	積算			構造設計
施工管理・施工	施工統括・工務			設備設計
		総合施工計画	積算	積算
		工種別施工計画	工事	建築施工管理
	作業管理		建築施工技術	
	建築施工	リフォーム	リフォーム設計	
	竣工・検査			リフォーム施工
				保守・診断
		インテリアリフォーム	品質管理	インテリアリフォーム品質管理
			設計	インテリアリフォーム設計
				インテリアリフォーム施工
				インテリアリフォーム保守・診断
			装飾工事	装飾工事施工計画
				装飾工事施工管理
				装飾工事床施工
				装飾工事壁装施工
				装飾工事天井施工
				造作家具工事
			装飾工事積算	

## 2-1 「経営」～「営業」部門における職務構成

なお、建築工事業の部門の「経営」から「営業」までは、基本として既存整備されている当該体系データの『分類 13 汎用』の建設業の汎用データを用いた上で、平成 11 年度版を踏まえて、当該委員会・作業部会にて必要な修正等を実施した結果である。

既存汎用の当該体系データからの主な変更点は、

- ① 既存汎用データを用いた上で監査部門を設置し、事務部門－庶務－社内環境整備にあった作業：「情報システム」を職務に格上げし、情報システム管理（仕事）として作業を細分化して記載した。

（因みに、平成 11 年度版の視点から見ると、部門 1（経営、総務、経理、営業）及び部門 2（総務－情報システム）の部門となっていた。今回、平成 11 年度版を汎用データの部門、職務に置き換えた上で、建築工事業としての業種幅を前提にインテリアフォームを除外している。インテリアフォーム等のリフォーム業や解体事業等が必要な場合は、別途、新規に整備する方針とした。）

- ② 平成 11 年度版での必要な記載内容は令和 3 年度版の中で網羅されているか、等を精査しながら、汎用データの精査を行い、4 部門 10 職務に整理している。

など、現状の当業界の実態、整備対象と業種幅の整理、業務の流れを踏まえた職務構成表としたことである。

## 2-2 「研究開発」～「施工管理・施工」部門における職務構成

「研究開発」～「施工管理・施工」部門では、第 1 節 業務の流れ図にも前述したが、平成 11 年度版の技術分野の部門、職務、仕事等の精査を踏まえた見直し整備により、令和 3 年度版として 3 部門、10 職務に整理している。経営～営業部門には汎用データを転用し、基本構成としたが、研究開発～施工管理・施工部門に対する汎用データは、建設業の施工管理部門と施工部門（2 種類）のみが存在しているので、H11 年度版の記載内容を精査しながら、業務流れ図に沿って再構築した。

建築工事業としての研究開発部門の設置は、大規模企業（ゼネコン等）しか実施していない実態もあり様々な議論があったが、業界モデルとしてコンクリートや接着剤や建築資材等の開発等もあるので、今回の職業能力の体系では研究開発部門の職務、仕事等を記載することとした。

当初、設計部門とかや企画部門として記載を考えていた部門は、設計監理部門として、職務を計画、設計、監理で構成することとした。

また、汎用データの施工管理部門と施工部門として存在していた技術分野の体系データの整理の仕方であるが、

- ① 建築工事業の業種幅（各種工事、各工程等）が著しく広いこと、
- ② 建築工事業の業務の性質上、管理・監督等の作業内容になり、現場監督や職長等の視点が必要なこと

③ 各工事、各施工工程等は細分化されて外注したり、現場では様々な専門工事を担う企業が多いことを踏まえると、施工管理部門と施工部門に区別するのではなく、「施工管理・施工部門」に統合して、職務の再構成や管理・監督等の仕事、作業等を記載することとした。

H11年度版においては、「品質管理」は、部門として記載されていたが、各工事、各工程で行う品質管理と、設計監理部門、施工管理・施工部門として各仕事等で行う品質管理があるなど、業務全般に関係する品質管理であるため、体系データ上では、単独で品質管理部門を設けるのではなく、職務や各仕事、各作業等の中で分散して記載することとした。

最終的に、施工管理・施工部門は、「施工管理・工務」「総合施工計画」「工種別施工計画」「作業管理」「建築施工」「竣工・検査」の6職務とした。

### 第3節 職務分析表

職務分析の最終的な成果物である「職務分析表」は、業務の流れ図を踏まえて「職務構成」(部門－職務)を整理後、「職務分析」((部門－職務)－仕事－作業－作業に必要な主な知識、技能・技術)を明示していく、すなわち職業に従事するために必要な職業能力の詳細までを一覧表の形式に示したものである。

ここでは、職務分析表に至るまでの具体的な流れを述べる。まず業務の流れ図、職務構成、既存の汎用体系データ及び類似業種の体系データの活用を踏まえ、平成11年度版当該体系を基に、職務分析表の原案を事務局にてまとめ、団体、事業所等へヒアリングした結果を反映させながら、最終的に委員会及び作業部会で検討・修正していく過程を経て、建築工事業における職務分析表の完成に至ることになる。

職務分析表として整理するにあたり、次頁以降の本報告書では以下の形で記載する。

第3節 3-1 部門～仕事を新旧対照表で横並びに比較しつつ、主な変更点を述べる。

第3節 3-2 「部門～作業に必要な主な知識、技能・技術」の記載された表については、令和3年度版のみ当該表を示すこととする。(データ量が過大)

第3節 3-2 では、当該職務分析表のデータ量から、横並びに新旧対照表では表現できないため、部門ごとに図表を分け、令和3年度版の経営部門、監査部門、事務・管理部門、営業部門、研究開発部門、設計監理部門、施工管理・施工部門という順に、記載することとする。(平成11年度版との比較については、データ量が相当量となるため、ここでは省力することを申し添える)

### 3-1 職務分析（部門－職務－仕事）

第3節の冒頭で述べたように、職業能力の体系の新規・更新整備は、業務の流れ図、職務構成表を作成後、過去に整備した体系データ及び類似業種の体系データ、並びに平成24年度以降に整備した汎用データを踏まえて、職務分析しながら案を作成する。その案を基に、調査研究委員会・作業部会で検討をした上で、補筆・修正等を加え、企業訪問ヒアリング（10社ほど）を通して業界動向や社内育成、体系データ案に対する精査・意見交換等を行い、体系データ案の検証・保管を通して完成したものである。

今回整備した経営～営業部門の体系データは、原案を作成後、別途、日本建設業連合会に精査依頼して修正等を行ったものである。というのは、当該作業部会の構成メンバーには、経営～営業部門の専門家はいないこともあり、結果的に、日本建設業連合会から推薦していただいた委員で精査や補筆・修正等が行われることになったからである。

また、研究開発～施工管理・施工部門の技術分野の体系データについては、平成11年度版を踏まえて、一部、汎用データを活用した案を調査研究作業部会において精査、補筆・修正等を行っている。その後、調査研究委員会に提示しつつ、意見交換して完成させたものである。

これらの経緯を踏まえ、本年度の職務分析（部門－職務－仕事）の主な見直しの変更点等は、以下のとおりである。

- ① 経営部門～営業部門では、既存の汎用データを活用して、職務や仕事を更新した結果、「経営」「監査」「事務・管理」「営業」の4部門（平成11年度版は5部門）に変更し、職務もそれに従い、10職務へ再編して、職務名称を変更している。
- ② 技術部門～製造部門では、業務の流れ図、一部の汎用データ及び類似業種の既存体系データや平成11年度版データを使用して職務や仕事を更新した結果、部門1である「品質管理」「建築」「インテリアフォーム」の3部門から「研究・開発」「設計監理」「施工管理・施工」の3部門に整理（部門2は職務等へ整理統合）し、職務も23職務から10職務に再編成されている。（インテリアフォームは、今回の建築工事業からは除外）
- ③ 仕事の部分に注目してみると、〇〇補助、〇〇実務、〇〇推進等の仕事名を再検討し、「職業能力の体系整備マニュアル」を踏まえて、仕事・作業として再整理した仕事名に変更・修正している。但し、建築工事業における職業能力の体系データは、平成11年度版から今回の見直し整備でもそうであるが、一貫して、技能・技能者の視点ではなく、管理・監督側の視点のデータになっている。
- ④ 建設業界のモデルデータとして、H11年度版になかった研究開発部門を設置した。ゼネコン等しか、研究開発部門はないとの意見もあったが、業界全体としてコンクリートや資材、管理技術等の研究開発部門がない業界はないのも事実であり、今回の整備で組み込んだことを付記する。

上述の変更点と併せて、新旧対照の形で(新)令和3年度版と(旧)平成11年版の違いを可能な限り把握しやすいよう、図表24「職務分析（部門－職務－仕事）」として示すこととする。

図表2-4 職務分析(部門-職務-仕事)

(新) : 令和3年度版 1/3			(旧) : 平成11年度版 1/4					
部門	職務	仕事	部門1	部門2	職務	仕事		
経営	経営	経営企画	経営		経営企画	経営管理実務		
		内部統制				経営管理		
監査	監査	監査				経営戦略		
事務・管理	庶務	文書管理	総務		庶務管理	庶務・渉外実務(補助)		
		渉外				施設管理実務(補助)		
		社内環境整備				庶務・渉外実務		
		施設設備管理				施設管理実務		
		損害保険管理				庶務・渉外運営管理		
		防犯・防災対策				施設管理		
		社内行事				事務情報システム化戦略		
		建設業の許可申請				法務管理	株式・法務実務	
		経営事項審査の申請					法務管理推進	
							リスクマネジメント	
		労務				就業管理	人事・労務管理	人事管理実務(補助)
						賃金・社会保険管理		研修に関する実務(補助)
	人事	人事管理	労務管理実務(補助)					
		人材育成	人事管理実務					
	法務	法務管理	研修に関する実務					
経理		会計	労務管理実務					
		税務申告	人事政策					
		財務管理	能力開発企画					
		決算書等の作成	労務管理推進					
営業	企画・広報	広告・宣伝	情報システム	情報システム管理	システム管理実務(補助)	人事企画		
		営業計画				人材育成戦略		
	営業	公共工事営業				システム管理実務		
		民間工事営業				システム管理推進		
		引き合い						
	入札							
	契約							
研究開発	研究開発	研究開発計画	経理		財務・税務会計	会計記帳実務(補助)		
		研究開発実務				財務会計実務		
		技術管理				財務諸表報告実務		
設計監理	計画 設計	調査等			原価計算	財務・税務管理		
		意匠設計準備				原価計算実務(補助)		
		意匠設計				原価計算実務		
		構造設計				原価管理		
		設備設計準備				管理会計	資金収支管理	
	設備設計	予算・資金管理						
	積算	数量積算						
		積算・見積	営業	営業管理	営業計画実務(補助)			
予定価格決定	営業管理実務(補助)							
	営業計画実務							
施工管理・施工	施工統括・工務	社内協議			品質管理	営業管理実務		
		契約変更				営業計画推進		
		巡回・現場確認				営業管理推進		
		安全衛生委員会開催				営業・マーケティング戦略		
		積算・見積				営業活動	営業活動実務(補助)	
		工事金額の確定					営業活動実務	
		代金回収					営業活動管理	
		瑕疵保証・アフターサービス					品質管理実務(補助)	
		安全衛生対策					品質管理実務	
							実用新案出願維持管理	
		品質管理推進						

(次頁へ)

(次頁へ)

(新) : 令和2年度版 2/3

(旧) : 平成11年度版 2/4

部門	職務	仕事
	総合施工計画	技術管理
		廃棄物処理・管理
		総合施工計画
		品質管理計画
		安全衛生計画
		環境保全計画
		工程計画
		仮設計画
		資機材管理
		原価管理
		人工管理
		工種別施工計画
	作業手順の検討	
	品質管理計画	
	安全衛生計画	
	環境保全計画	
	工程計画	
	資機材管理	
	原価管理	
	人工管理	
	B I M活用	
	作業管理	現場編成・送り出し
		現場入場管理
		工事報告
		安全衛生管理
		工程管理
		品質管理
		資機材管理
	建築施工	仮設工事
		土工事
		杭・地業工事
		鉄筋工事
		コンクリート工事
		鉄骨工事
		ALCパネル(屋根(非歩行用)、床、外壁及び間仕切壁に用いる工事)
		既製コンクリート工事
		防水工事
		石工事
		タイル工事
		木工事
		屋根及びびとい工事
		金属工事
左官工事		
建具工事		
カーテンウォール工事		
塗装工事		
内装工事		
ユニット及びその他の工事		
設備工事		

(次頁へ)

部門1	部門2	職務	仕事			
建築	工務	建築工務事務	ライセンス係争			
			品質経営戦略			
			作業所庶務			
			労務管理			
			原価管理			
			資機材管理			
			安全管理			
			作業所運営			
			工事コスト管理			
			建築設計	意匠設計	建築製図	CAD操作
	建築計画					
	建築設計					
	プレゼンテーション					
	マルチメディア処理					
	建築設計の展開					
	総合的な建築設計					
	構造設計	基礎的な構造設計				コンピュータ支援
						応力解析
						構造計画
				構造計算		
				耐震診断		
				設計図書作成		
				応用的な応力解析		
				応用的な構造設計		
				耐震改修設計		
				設計監理		
	総合構造設計					
	設備設計	設備製図		コンピュータ支援		
				空調設備設計		
			給排水・衛生設備設計			
			建築電気設備設計			
			耐震診断			
			耐震改修設計			
			給排水衛生特殊設備設計			
			地域冷暖房システムの設計			
			監理等			
総合設備設計						
積算	積算	数量積算	積算書作成			
			価格決定			
工事	建築施工管理	工程管理	安全衛生管理			
			環境管理			
			品質管理			
			原価管理			
			仮設工事			
	建築施工技術	土工事	杭・地業工事	型枠工事		

(次頁へ)

(新) : 令和2年度版 3/3

(旧) : 平成11年度版 3/4

部門	職務	仕事
		給排水工事
		電気設備工事
		空調機械設備工事
		昇降機械設備工事
		排水工事
		舗装工事
		植栽及び屋上緑化工事
	竣工・検査	竣工検査・引き渡し

部門1	部門2	職務	仕事		
			鉄筋工事		
			コンクリート工事		
			鉄骨工事		
			既製コンクリート工事		
			仕上工事		
			設備工事		
			外構工事		
			総合工事計画		
			鉄骨工事		
			既製コンクリート工事		
			仕上工事		
			設備工事		
			外構工事		
			総合工事計画		
	リフォーム	リフォーム施工		準備・手配	
				施工計画	
				現場作業の応用	
		リフォーム設計			建築製図
					コンピュータ支援
					リフォーム計画
	保守・診断			リフォーム設計	
				関係法規	
				保守・診断	
	インテリア リフォーム	品質管理	インテリアリフォーム品質管理	品質管理実務	
品質管理推進					
品質経営戦略					
設計		インテリアリフォーム設計		プレゼンテーション(補助)	
				プレゼンテーション	
				インテリア設計	
				インテリアコーディネーション	
				建築製図	
				インテリア計画	
				リフォーム計画	
				総合インテリア設計	
				リフォーム設計	
				インテリア リフォーム施工	
リフォーム施工計画					
工事内容把握					
工事準備					
現場作業					
インテリア リフォーム保守・診断				現場作業の応用	
	保守・診断				
	保守・診断				
装飾工事	装飾工事施工計画 装飾工事施工管理		仕上工事		
			安全管理(補助)		
			品質管理		
			原価管理		

(次頁へ)

(旧) : 平成 11 年度版 4/4

部門1	部門2	職務	仕事
			工程管理
			安全管理
			環境管理
			全体工程管理
			統括安全管理
		装飾工事床施工	床張り施工
			床施工
		装飾工事壁装施工	壁張り施工
			壁装施工
		装飾工事天井施工	天井張り施工
			天井施工
		造作家具工事	造作家具工事積算
			安全管理
			木材調書の作成
			木取り・墨付け
			造作材の加工
			造作材の取付
		装飾工事積算	経費算定
			見積書作成
			価格決定

### 3-2 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－主な知識及び技能・技術）

最終的に、第1～3回当該作業部会（第2回は中止）、第1～4回当該委員会（第2回は中止）で検討され、完成した職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業に必要な主な知識、技能・技術）を「経営」～「施工管理・施工」の7部門別に、図表25として示すこととする。ここで、職務分析表の修正等の視点を以下に述べるとともに（旧）平成11年度版の当該体系データについては、併記しないことを付記する。

また、今回の見直し整備に当たっては、H11年度版の記載内容を精査の上で実施されたものであり、当該体系の職務分析表の補筆・修正等の視点等については、以下のとおりである。

- ① この職業能力の体系データを更新するにあたり、「部門1、部門2、職務、仕事、作業、作業要素（主な知識、技能・技術）」から「部門、職務、仕事、作業、作業要素」に整理・統合等の変更がなされた他、「経営」～「営業」部門は、汎用型として整備された建設業の汎用データを原案として使用し、検討・修正がなされたものである。（平成11年度版は、業務の流れ図を作成せず、整備されたこともあり、業務流れに沿ったデータになっておらず、今回の見直し整備は、平成11年度版の整備時の考え方と異なるものである。）
- ② また、「研究開発」～「施工管理・施工」部門においても、平成11年度版の職務、仕事内容を十分に精査しつつ、職務の建築施工においては、国土交通省から発信されている平成31年度版「公共建築工事標準仕様書」を参考にした仕事、作業、作業に必要な主な知識及び技能・技術の記載内容となっている。
- ③ 上述の①～②を踏まえ、素案に対して作業部会や委員会で検討・修正・決定した段階的な経緯がある。
- ④ 当該体系の整備に関するマニュアルを基に、業務の流れ図及び部門、職務、仕事、作業、作業に必要な主な知識及び技能・技術のルールや定義等を重視し、取り組んだものである。
- ⑤ 当該体系データは、企業独自の体系を作成するためのモデルデータとして、大・中・小規模企業にとらわれない業界のモデルデータの的な意味合いを持つことを重視した。
- ⑥ 当該体系の更新整備に協力いただいた日本建設業連合会から推薦いただいた委員との意見交換、及び企業訪問ヒアリングを通じた精査を行いながら、体系データの修正等を実施し、決定している。

#### 【委員会、作業部会委員の主な視点】

- ・平成11年度以降の業界動向による職務の変化、国際標準への対応や年々変化する当業界に関連する法令改正等への対応（建設業関連の法改正等、J I SやI S Oシリーズの追加記載など）
- ・著しい技術革新、業界を取り巻く情報テクノロジーへの対応
- ・災害対策、危機管理等への対応など

これらの状況を踏まえ、令和3年12月22日（水）開催の第4回委員会（最終）等による最終精査内容を記載すると以下のとおりである。

(1) 業務の流れ図の最終確認

資料3の業務流れ図のチャート図の中で、設計管理部門のループ線を入れることが確認された。

(2) 職務構成表の最終確認

- ① 経営～営業部門の4部門、10職務については、別途、委員へ依頼したものであり、再確認後、承認された。
- ② 研究開発～施工管理・施工部門の3部門、10職務の構成について、再確認して承認された。
  - ・最後の職務「竣工・検査」である。以前は、「竣工」のみであったが、作業部会にて検討され、「施工管理・施工」部門、「竣工・検査」職務、「竣工検査・引き渡し」仕事、「中間検査」作業、「竣工検査等」作業、「引き渡し」作業としたことも承認された。

(3) 職務分析表の最終確認

- ① 経営～営業部門の主に以下の事項について精査・確認が行われ、承認された。
  - ・BCP（事業継続計画）の挿入、
  - ・予算分析を予算管理と作業名変更、
  - ・PL法の記載（研究開発した資材、機械、機器等も存在するため）、
  - ・ストレスチェック制度、メンタルヘルスなど職員の健康管理等を追加記載
  - ・法務は、職務へ昇格や他に文章の不明確な部分の訂正  
（「顧問弁護士への相談すべき事項を知っている」に修正済み）
  - ・現地説明会の作業は削除
  - ・「営業報告の方法・内容をしっている」に修正済み
  - ・経営計画の「経営計画の策定ができる」（作業に必要な主な知識及び技能・技術）の3行目に当たる「協力会社、下請会社の稼働状況を知っている」にある下請会社を削除する など
- ③ 研究開発～施工管理・施工部門の主に以下の事項について精査・確認が行われ、承認された。

【研究開発部門】

- ・職務、仕事、作業、作業に必要な主な知識、技能・技術が確認された。

【設計管理部門】

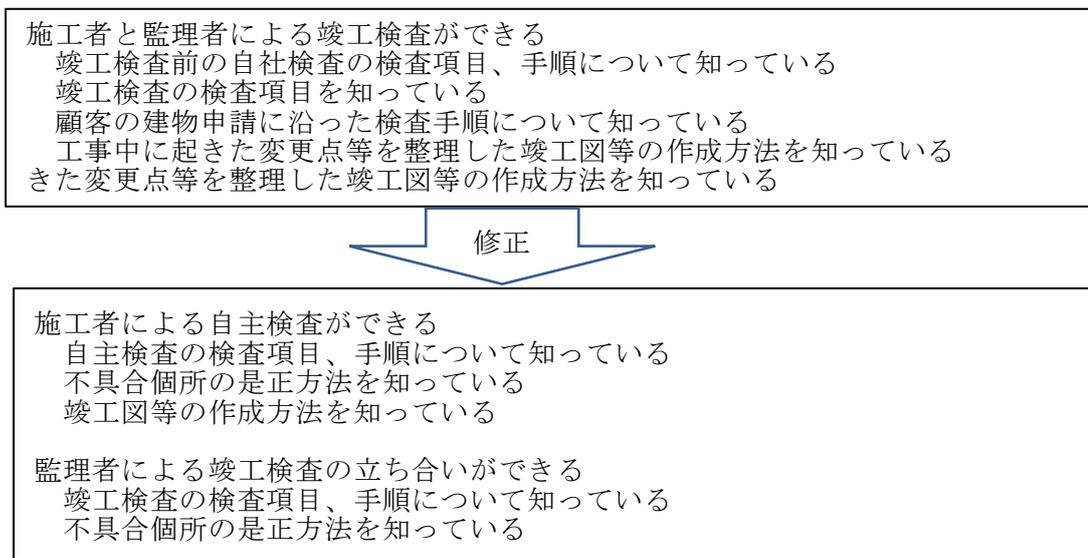
- ・埋設物調査の記載内容の確認（歴史的埋設物や防空壕等）
- ・意匠設計のBIM操作の仕事、作業等への追加記載の是非
- ・作業名の修正等（BIM操作、応力解析等）
- ・耐震改修設計、耐震診断の作業は、今回の見直しで除外
- ・「空調設備に係る見積・積算ができる」の記載内容の統一化
- ・給排水衛生特殊設備設計は、今回の見直しで除外

【施工管理・施工部門】

- ・全体的に元請、施主、協力会社等の表現を変更
- ・総合施工計画（職務）へH11年度版の記載内容を挿入・削除した部分（7か所挿入）の精査・再確認
- ・仮設計画の仮設の省力化推進の挿入場所、追加記載の確認
- ・工種別施工計画の安全衛生計画、安全衛生管理計画への「関連法に基づく安全データシート（SDS）の管理について知っている」の追加記載の確認
- ・工種別施工計画の最後にBIM活用の仕事を追加記載
- ・仮設工事（仕事）の仮設物撤去等の場所に「竣工」の末尾部分にあった足場撤去や補修の追加記載等への確認
- ・土工事の工程計画、土量配分の計画など標準仕様書には無い部分を記載した確認
- ・国土交通省 標準仕様書に沿って記載した部分の確認及び一部転用の事実を体系データの最後に記載することの確認
- ・竣工・検査の作業内容に記載された内容の検討が行われ、以下の修正がなされた。
  - 「工事不具合等の確認・対応ができる」の下3行は、竣工検査等の作業の中に移動・修正する。

- 作業「引き渡し」の部分で、以下の修正を実施した。
  - 「引き渡し後の法定点検ができる」の下3行に対して、修正を実施。  
 法定点検の判断基準（契約違反、**法規違反等**）を知っている  
 法定検査後の**建主等との**法定点検について知っている  
 法定点検後の**工事監理者、~~建主~~**との調整・対応方法を知っている  
 （法規違反等と修正し、美観損傷の削除と上述の2か所の「建主等」を削除）

- 竣工検査の「施工者と監理者による竣工検査ができる」の下4行の修正が事務局に一任され、事務局として以下のように修正した。



## 3-2-1 経営部門

図表25 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素） ～経営部門～ 1/3

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
経営	経営	経営企画	4～	経営計画	経営計画の策定ができる
					経営目的を知っている
					役所等の発注予定、ゼネコンの工事受注状況や現場箇所などの顧客動向を知っている
					協力会社の稼働状況を知っている
					自社の経営の評価・分析ができる
					経営指標（収益性、生産性、安全性、損益分岐点等）を知っている
					自社の技術力、資金力等強み・弱みを知っている
					マネジメントサイクル（計画、組織化、統制）を知っている
					会社業績の評価方法を知っている
					経営環境の分析ができる
					外部環境（競合状況、市場動向、経済動向、社会・政治動向等）を知っている
					内部環境（組織構成、資金調達、対象顧客、協力会社等）を知っている
					自社を取り巻く経営の環境変化について知っている
					自社内におけるCSRの推進を徹底できる
					CSRの目的（地球環境への配慮、適切な企業統治と情報開示等）を知っている
					CSR規制に係る海外動向や不祥事例等の情報収集方法を知っている
					CSR推進に係る自社の立場を知っている
					自社のCSR活動概要を公開できる
			ステークホルダーの求める情報を理解し、整理する方法を知っている		
			他社等の不祥事例を参考に自社の活動概要を整理する方法を知っている		
			整理した自社のCSR活動報告内容について関係部と調整を図る方法を知っている		
			環境報告書等、自社が果たすべき環境活動指針の作成及び既存指針の修正ができる		
			環境報告ガイドラインなど環境報告書作成等に係る情報収集方法を知っている		
			組織管理	組織化の企画ができる	
				自社の組織構造を知っている	
				組織、職務ごとの目的・目標を知っている	
				職務分掌規定（職務ごとの役割）の作成ができる	
業績管理手法、実施体制、業績評価基準を知っている					
B C P（事業継続計画）を策定できる					
I S O 2 2 3 0 1（事業継続マネジメントシステム）を知っている					
中核事業を特定する方法を知っている					
中核事業の目標復旧時間を定める方法を知っている					
提供できるサービスのレベルについて顧客と事前に協議する事業拠点や協力会社や資機材メーカー等の代替先を用意する方法を知っている					
運用するために協力会社、社内に周知する方法を知っている					
予算管理	予算管理ができる				
	予算実績による業績評価方法を知っている				
	予算実績の差異分析方法を知っている				
内部統制	内部統制システムの構築	3～	内部統制システムの構築	内部統制計画の策定ができる	
				内部統制の目的と基本的要素を知っている	
				仕事の役割と管理体制の明確化の方法を知っている	
				内部統制の文書化の方法を知っている	

(次頁へ)

図表25 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素） ～経営部門～ 2/3

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
					内部統制の有効性の評価方法を知っている
					不備への対応と欠陥の是正方法を知っている
					自社の内部統制の有効性の評価方法を知っている
					外部監査人による内部統制監査方法を知っている
					内部統制報告書の作成ができる
					業務の流れ図の記載方法を知っている
					業務記述書の記載方法を知っている
					リスクと統制の対応の記載方法を知っている
					コンプライアンスに係わる規定（社員行動基準や社内規定（就業規則等）、倫理規定）の策定ができる
					業務に係わる法令、ガイドライン等を知っている
					コンプライアンスのチェック体制の構築方法を知っている
					コンプライアンス問題をめぐる最新動向を知っている
			品質管理計画の策定	利益管理、品質管理など機能別管理に関する方針の決定ができる	
				ISO品質関連規格（9001シリーズ、14000シリーズなど）を知っている	
				機能別管理方針の実施に関する成果、課題に対する改善手法を知っている	
				契約不適合の発生を防止する品質管理体制の構築方法を知っている	
				品質保証維持のための年次計画の策定ができる	
				各部門における品質保証体制の構築方法を知っている	
				各品質データの分析・評価から品質監査年次計画のフィードバック方法を知っている	
				各品質データの分析及び評価方法を知っている	
			リスクマネジメントの推進	企業リスクの特徴を理解し対策を講じることができる	
				リスク事例から自社で想定されるリスクの分類化方法を知っている	
				自社の潜在リスク調査及び分析方法を知っている	
				リスクマネジメントに係るフローカー制度、キャプティブ保険等及び分析方法を知っている	
				リスクマネージャの育成ができる	
				リスクマネージャの資質（位置付け、実務、スキル等）を知っている	
				リスクマネジメントの手順を知っている	
				リスクマネジメント推進に係るマニュアル作成指示ができる	
				リスクのパターン化を知っている	
				自社におけるリスクマネジメントの優先順位を知っている	
				マニュアル作成指針の策定方法を知っている	
				苦情対応体制の構築について知っている	
				自治体等のハザードマップについて知っている	
			製造物責任リスクへの	PL保険及び外部との契約、折衝ができる	
				PL保険制度の概要を知っている	
				PL法のチェックシステムの運営ができる	
				訴訟に発展しないよう迅速に関係部署等と調整を図る方法を知っている	
				PL法に関する専門的事務手続きができる	
				PL法に対応した製品への警告、表示方法を知っている	
				自社に関係する過去の事故や事例の収集方法を知っている	
				PL訴訟に対し事前の対応ができる	
				製品検査記録の整理及び保管方法を知っている	
				紛争解決体制の整備方法を知っている	
				品質保証に係る規格認証を知っている	

(次頁へ)

図表 25 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素） ～経営部門～ 3 / 3

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
				輸出入に係るリスクへの対応	海外主要国の輸出管理関連法規および運用実態に関する調査ができる
					関連法規、関係官庁による立入調査に必要な証憑書類等の保管方法を知っている
					貿易取引条件（FOB条件、CFR条件、CIF条件、UN規格等）を知っている
					国内子会社における規制貨物、輸出管理体制、CP（ComplianceProgram）を知っている
					輸出貨物の該当、非該当判定し最終判断をくだすことができる
					顧客、輸出業者に対し項目対比表の発行方法を知っている
					規制貨物等の分類および仕向地の分類による規制貨物/規制国リストの作成方法を知っている
					案件のポイントや背景を把握したうえで、関係官庁担当官との調整方法を知っている
					法令の改廃、業務の進め方の変更に応じたCPや輸出管理マニュアルの改廃の指示ができる
					キャッチオール規制・REACH規制など輸出管理の関連法規を知っている
					CPを知っている
					規制貨物の対象となる製品を知っている
				各部の業務の進め方と輸出管理マニュアルを知っている	

## 3-2-2 監査部門

図表 2.5 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素） ～監査部門～ 1/1

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術	
監査	監査	監査	3～	監査計画の作成	中期・年度の監査計画及び個別監査計画を策定することができる	
					昨年度の監査実施結果の評価方法を知っている	
					前回の監査結果を踏まえ被監査部門への資料提出依頼を適時に行うことができる	
					各部署の所管業務と法令、定款との関係を知っている	
					社内諸規程及び諸取扱要領を知っている	
					提出された資料の分析方法を知っている	
				監査の準備・指導	社内に監査の目的、重要性や守秘義務の徹底を周知できる	
					監査の重要性や目的を知っている	
					個人情報や個別企業情報などの漏えいの危険性を知っている	
					監査担当者に具体的な監査内容や監査方法を指示できる	
					監査調査の評価方法を知っている	
					監査内容を知っている	
					監査報告書の作成及び手続を指導できる	
					監査報告書の種類を知っている	
					監査の効率性、有効性、リスクの評価及び重要性を知っている	
					監査実務	監査が円滑に遂行できるよう監査役、会計監査人との連携を図ることができる
				それぞれの監査の目的を知っている		
				監査計画の目的に合った書面監査ができる		
				状況に応じて実地監査を省略し、効率化を図る方法を知っている		
				監査計画の目的に合った実地監査ができる		
				被監査部門の責任者、担当者に対する目的に応じた質問等の聴取方法を知っている		
				チームの補助者に目的や内容を説明する方法を知っている		
				不測の事態に適時、適切な措置を講じる方法を知っている		
				監査結果のまとめと報告	監査報告書（監査通知書、監査報告書、改善指示書）等、所定の様式を作成できる	
					問題点に対する改善策など監査結果のとりまとめ方法を知っている	
					実施した監査手続とその結論を整合させる方法を知っている	
					監査結果について責任者と意見の調整を行う方法を知っている	
					監査結果の説明会において、問題点の説明、相互の確認、改善方法の検討など、協議・意見調整を行う方法を知っている	
					全ての重要事項を記載した監査報告書を上司に提出し、承認を得ることができる	
					報告先にとって何が重要な記載事項であるかを知っている	
					報告内容について、個人の誹謗・中傷とならないような配慮の必要性を知っている	
					監査後の指導	昨年度の監査実施結果の自己評価を踏まえ、改善を図ることができる
						メンバーの資質や能力が要求水準に満たなかった場合には、本人にタイムリーにフィードバックし、効果的な助言を行うことができる
				改善指示書どおりに実行されているか、フォローすることができる		

## 3-2-3 事務・管理部門

図表25 職務分析表(部門-職務-仕事-作業-作業要素) ~事務・管理部門~ 1/8

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
事務・管理	庶務	文書管理	1~	文書作成・管理	重要文書の作成、分類、保管及び処理ができる
					社内外文書の発行規程を知っている
					契約文書の書式を知っている
					重要文書、機密文書の取り扱いを知っている
					保存文書の保管、処理方法を知っている
					その他文書発信等に係る事務処理ができる
					社印及び代表取締役印等の使用基準・保管及び管理方法を知っている
					受発信文書の処理方法を知っている
					冠婚葬祭に係る文書発信手続きを知っている
				社内規程の管理	社内規程の運用に関する事務処理ができる
					社内規程の体系を知っている
					社内規程の周知方法を知っている
					社内規程に関する事務処理の手続きを知っている
				出張手続き	出張手続きができる
					出張旅費規程を知っている
	出張旅費清算手順を知っている				
	渉外	1~	来訪者の受付	来訪者に応じた的確な受付処理ができる	
				接遇のマナーを知っている	
				社内各セクションの職務分掌を知っている	
				社員の名前と所属を知っている	
			郵便物等の受発信	郵便物、宅配便の発送ができる	
				郵便物等の種類と特徴を知っている	
				郵便物等の仕分けの仕方を知っている	
			電話応対	電話の用件に応じた的確な応対ができる	
				電話応対の基本マナーを知っている	
			各種贈答、慶弔見舞等	社内の誰につながればよいかを知っている	
				贈答、各種見舞いの手配ができる	
季節贈答、各種見舞の種類等を知っている					
贈答等の相手先、マナー、扱い方を知っている					
贈答品の選定基準を知っている					
贈答を受けた場合の対応処理の仕方を知っている					
慶弔の手配ができる					
慶弔の種類と概要を知っている					
社内慶弔規程を知っている					
祝電・弔電の打電、供花手配等の基準を知っている					
参列する基準を知っている					
慶弔を受けた場合の対応処理の仕方を知っている					
年賀・暑中見舞等の手配ができる					
季節挨拶状の種類等を知っている					
季節挨拶状の印刷手配手順を知っている					
季節挨拶状を受けた場合の対応処理の仕方を知っている					
送付先情報のメンテナンスの仕方を知っている					
社内環境整備	2~	オフィス管理	オフィスレイアウトの管理ができる		
			採光、照明、空調、水道、防音等快適な環境づくりを知っている		
			オフィス立地の目的、メリット及び外部環境等を知っている		
植木、芝生の維持管理・手入れの方法を知っている					

(次頁へ)

図表25 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素） ～事務・管理部門～ 2/8

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術		
				備品・用度品管理	備品・用度品等の購買処理ができる		
					備品・用度品等の購買処理手続きを知っている		
					備品廃棄とリサイクル方法を知っている		
					什器備品等の管理台帳の作成方法を知っている		
					ユニフォーム、作業服の手配、管理ができる		
					安全な服装、装備品を知っている		
					社員のサイズを知っている		
				オフィス廃棄物処理	事業系一般廃棄物の処分ができる		
					事業系一般廃棄物と建設副産物等の区別を知っている		
					事業系一般廃棄物の処分ができる収集運搬手続きを知っている		
				事務処理の効率化	ファイリングシステムを推進することができる		
					ファイリングシステムの構築に係る情報収集方法を知っている		
					ファイリングシステム導入に係る社内周知方法を知っている		
					IT化による事務合理化の推進ができる		
					ネットワークシステムの管理方法を知っている		
					事務処理の現状分析方法を知っている		
					IT機器、通信機器、コピー機等の導入・管理方法を知っている		
				電子入札、電子納品の管理	社内ネットワークシステムの運用管理のための社内関係部署との調整方法を知っている		
					電子入札の登録、更新ができる		
					電子入札に必要な機器、OS、ソフト等を知っている		
					認証カード等の有効期限を知っている		
					電子納品の準備ができる		
				施設設備管理	2～	固定資産の管理	顧客が求める電子納品のフォーマットを知っている
							電子納品に必要な機器、ソフト等を知っている
固定資産台帳の管理	固定資産の売買、賃貸借に関する手続きができる						
	必要に応じ、経営審査事項等への反映ができる						
	固定資産台帳の作成ができる						
	固定資産台帳の記載対象範囲を知っている						
リース・レンタル物件	固定資産台帳の記載項目を知っている						
	減価償却額の計算方法を知っている						
	固定資産台帳の保存期間を知っている						
社有車の管理	リース・レンタル契約に関する手続きができる						
	自社が使用しているリース・レンタル物件を知っている						
	リース契約の除去・中途解約の手続きを知っている						
	社有車の車両管理ができる						
	車検、定期点検手続きを知っている						
損害保険管理	2～	損害保険の契約	自動車税の納付手続きを知っている				
			自動車保険加入手続きを知っている				
	社有車のリース、購入手続きを知っている						
	工事保険の管理	損害保険の契約、解約ができる					
		損害賠償リスクと保険の役割を知っている					
		損害保険の種類ごとの対象（建築物、車両、工具等）と適切な保険金額を知っている					
		事故・災害発生時の損害保険の手続きを知っている					
工事保険の加入ができる							
工事保険の種類と特徴を知っている							
工種・現場別の概ねのリスクを知っている							
適切な保険金額を知っている							

(次頁へ)

図表 25 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素） ～事務・管理部門～ 3 / 8

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
		防犯・防災対策	2～	防犯・防災	自社施設の防犯・防災体制の構築ができる
					防犯・防災機器の設置状況を知っている
					事故・災害発生時の連絡先を知っている
					防災担当者の資格・配置状況を知っている
					建築物その他の定期点検ができる
					消防法、建築基準や条例等による防災に関する規定を知っている
		社内行事	1～	会社行事	会社行事に関する計画策定ができる
					会社行事の目的を知っている
					自社の福利厚生制度の規定を知っている
					恒例の会社行事の内容、実施時期を知っている
		福利厚生制度の運用	従業員（及び顧客、協力会社、家族等の参加者）の嗜好を知っている		
			福利厚生行事の企画ができる		
		建設業の許可申請	2～	建設業の許可申請	福利厚生制度への社員のニーズを知っている
					利用可能な福利厚生施設を知っている
					許可申請手続きができる
		建設業の許可申請	2～	建設業の許可申請	自社の営業項目（経営方針）を知っている
申請すべき許可行政庁を知っている					
必要資格を知っている					
申請に必要な添付書類を知っている					
経営事項審査の申請	2～	経営事項審査の申請	申請に必要な添付書類を知っている		
			経営事項審査の申請ができる		
			自社の許可区分を知っている		
労務	就業管理	2～	就業規則管理	自社の許可区分を知っている	
				決算書類の見方を知っている	
				申請に必要な添付書類を知っている	
				就業規則等勤務諸規程の立案、改訂ができる	
				他社における就業規程等を事例として知っている	
				就業規則等の立案、改訂手続きを知っている	
				労務管理施策と組織に関する立案方法を知っている	
				自社の労働条件の実態調査ができる	
				自社の労働条件の内容を知っている	
				労働条件の実態を調査する手順を知っている	
			他社における労働条件等の実態や動向を知っている		
			就業事務	労働条件改訂に関する立案ができる	
				自社の組織特性を知っている	
				労働管理施策の内容を知っている	
				問題点から労働条件改訂検討までの手順を知っている	
				日報の整理・集計ができる	
現場別・社員別の整理方法を知っている					
労働災害対応	月報、年報等の集計方法を知っている				
	勤怠申請と記録に関する手続きができる				
	勤怠管理データの収集・集計方法を知っている				
	勤怠申請と記録の手続き方法を知っている				
	就業について関係機関への諸届、諸調査表の作成、提出ができる				
	関係機関への手続き方法を知っている				
社員の就業事務対応ができる					
正規・非正規労働者の就業管理の違いを知っている					
労務やサービスに関するトラブル、相談等への対応方法を知っている					
労働基準監督署への報告方法を知っている					
労働災害、通勤災害の防止への対応ができる					
自社の労働災害、通勤災害における規程を知っている					
労働災害、通勤災害に関する各種書類及び提出先を知っている					

(次頁へ)

図表25 職務分析表（部門－職務－仕事作業－作業要素） ～事務・管理部門～ 4/8

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術			
				健康診断の実施	労働保険の加入ができる			
					建設現場で起こりやすい災害を知っている			
					労働災害の各種保険を知っている			
					保険請求方法を知っている			
					健康診断の実施ができる			
					健康診断の進め方を知っている			
					健康診断実施機関を知っている			
					繁忙期を避けた適切な時期を知っている			
					健康診断の実施ができる			
					じん肺・アスベストに関する法令を知っている			
					じん肺に関する健康診断の進め方を知っている			
					作業員のじん肺管理区分を知っている			
					メンタルヘルス（カウンセリング等）問題への対応ができる			
					ストレスチェック制度を知っている			
					診療所への社員の健康管理に係る依頼方法を知っている			
	職員のメンタルヘルスケアについて、管理監督者に求められる役割の周知指導方法を知っている							
	賃金・社会保険管理	2～	源泉所得税の納付		所得税、住民税等の徴収と納付ができる			
					源泉徴収制度を知っている			
					年末調整に関する事務手続きを知っている			
			給与計算・支給		給与等の支給ができる			
					給与・賞与計算ができる			
退職金の支給手続きを知っている								
社会保険に関する実務		健康保険、厚生年金保険、雇用保険の手続きができる						
		社会保険の被保険者資格取得・喪失の手続きを知っている						
		社会保険料控除と納付手続きを知っている						
人事	人事管理	3～	採用実務	採用計画の策定ができる				
				自社の採用方針を知っている				
				労働市場の動向を知っている				
				ケースに応じた適切な募集方法を知っている				
				採用に関するスケジュールを組むことができる				
				新卒採用ができる時期を知っている				
				内定・採用の適切な時期・期間を知っている				
				就職希望者への会社概要、福利厚生施策等の説明ができる				
				自社が求めている人材を知っている				
				自社の特徴・強みを知っている				
				自社の各種福利厚生制度を知っている				
				退職・解雇手続き				退職・解雇者用の各種書類の準備ができる
								退職者から返却される各種書類及び返却物の種類を知っている
								退職者へ渡す各種書類の種類を知っている
								解雇に係る社内における手続きを知っている
退職と解雇の諸手続きができる								
社内規定に沿った各種書類の説明内容を知っている								
退職と解雇に関する各種届出先を知っている								
解雇の要件と種類等を知っている								

(次頁へ)

図表 2 5 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素） ～事務・管理部門～ 5 / 8

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
	人材育成	人材育成	3～	能力開発計画	人材育成計画の立案ができる
					自社に必要な人材・資格を知っている
					活用できる各種助成金を知っている
					ゼネコン、業界団体等が主催する人材育成セミナーの日程を知っている
				新入社員研修	新人に学ばせるべき内容をスケジュールに組むことができる
					学ばせるべき社会人基礎力の項目を知っている
					学ばせるべき基本的な業務の項目を知っている
				集合研修 (Off-JT)	研修カリキュラム、講師、技法、教材の選定ができる
					自社の課題を知っている
					社員のレベルや仕事の要求水準を知っている
	OJTの実施支援	OJT担当者との連絡、支援ができる			
		自社の適切な指導役を知っている			
		自社工程での習得すべきスキルを知っている			
	資格取得支援	資格取得の促進ができる			
		自社に必要な資格を知っている			
		資格試験の要件（学歴・経験年数）を知っている			
	法務	法務管理	4～	設立・登記に関する手続き	商業・法人登記申請ができる
					法人の設立に関する手続きを知っている
					取締役会の招集権者、招集通知、付議、議事運営を知っている
					取締役、監査役の役割と責任を知っている
株式業務				取締役と監査役の就任と退任の登記手続きを知っている	
				株主総会の準備、招集、運営ができる	
				株主総会の円滑な運営方法を知っている	
				議事録に残すべき内容を知っている	
				株主総会における議事進行、質疑応答形式、動議への対応を知っている	
				株主名簿の作成と管理ができる	
				株主名簿の記載事項を知っている	
				株主名簿の名義書き換えの手続きを知っている	
				配当金支払い事務ができる	
				配当金計算書の項目を知っている	
配当金に関する税務署への提出書類を知っている					
債権回収				株式・社債の発行事務手続等ができる	
				新株発行と配当金支払計画の企画、立案方法を知っている	
				特殊株主に対する対応策の企画、立案方法を知っている	
紛争処理				債権回収、債権保全手続きができる	
	信用情報の収集・分析・評価方法を知っている				
	債権回収・債権保全に係る相談先（顧問弁護士など）を知っている				
	各種手段に則った紛争解決ができる				
	民事調停制度を利用した紛争解決方法を知っている				
	保全処分制度を利用した紛争解決方法を知っている				
強制執行による紛争解決方法を知っている					
契約上の法的紛争に関する対応ができる					
顧問弁護士への相談すべき事項を知っている					
示談と訴訟への対応方法を知っている					

(次頁へ)

図表25 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素） ～事務・管理部門～ 6/8

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
				国際法務	国際法務に関する実務ができる
					国際契約書の作成方法を知っている
					国際契約書の審査方法を知っている
					国際取引に伴う税務処理方法を知っている
					国際取引に伴う交渉方法を知っている
					国際法務に関する事務手続きができる
					準拠法を知っている
					輸出入で使用される書類を知っている
					信用状を知っている
					国際法務に関する実務・企画ができる
					国際環境保全に関する海外の規制を知っている
					外為法、貿易管理令等を知っている
					PL法、欧州CE規格を知っている
				国際標準への対応	要求事項に適合したシステム（品質システム、環境システム）を構築できる
					品質システム構築及び環境システム構築に関するISO規格等の要求事項を知っている
					品質管理システム構築にあたり自社の経営資源や組織構造等を知っている
					自社の品質方針、目標及び責任を知っている
					国際標準規格に関連する情報を収集できる
					国際標準規格（ISO9001、ISO14000等）の概要を知っている
					自社に該当する国際標準規格の種類を知っている
					SGML、XML文書の作成、編集、管理ができる
					SGML、XML言語の特徴を知っている
					SGML、XML言語の構造を知っている
				知的所有権の管理・運用	要求事項に適合したシステム（品質システム、環境システム）が構築できる
					自社の知的財産に係る情報の保管ができる
					知的財産に関する情報収集方法を知っている
					知的財産の書類、データ等の管理及び保管方法を知っている
					知的財産に係る申請手続きができる
					特許の概略を知っている
					実用新案の概略を知っている
					知的財産申請に係る各種申請書等の記載方法を知っている
					ライセンス係争の対応ができる
					権利の問題点の抽出方法を知っている
情報システム	情報システム管理	2～	運用計画	自社の経営に即した情報システム化の企画ができる	
				情報システム化の目的、メリットを知っている	
				機密情報、個人情報等の保護の方法や取扱いに関する法規制を知っている	
				保守契約の検討ができる	
				サーバーのデータ入力出力及び管理ができる	
		データ管理	サーバーへのパスワードの設定方法を知っている		
			データベースの維持管理方法を知っている		
			セキュリティ対策の方法を知っている		
			定期的にサーバーデータの保管及び廃棄ができる		
			データのバックアップ、リカバリー、コンバージョン方法を知っている		
障害についてデータ保守会社の対応を要請できる					
障害状況の整理方法を知っている					
修理が完了するまでの間の代替運用方法を知っている					

(次頁へ)

図表 2 5 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素） ～事務・管理部門～ 7 / 8

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術			
				企業情報システム（ERP）の設計と導入	ビジネスプロセスの分析と評価ができる			
					ERP導入の目的、役割を知っている			
					ERPパッケージの種類と特徴を知っている			
					生産管理モデルの分析方法を知っている			
					ERPパッケージと生産管理モデルの機能適合性の分析と評価ができる			
				個別システム運用管理	市場での稼働実績の分析方法を知っている			
					工事管理システムの運用管理ができる			
					工事管理システムのマニュアルの内容を知っている			
					工事履歴データのサーバー保存状態を知っている			
					工事管理システム障害時の対応方法を知っている			
					会計・財務情報システムの運用管理ができる			
					会計・財務情報システムのマニュアルの内容を知っている			
					会計・財務情報システムのサーバー保存状態を知っている			
					会計・財務情報システム障害時の対応方法を知っている			
					ネットワーク運用管理	インターネット及びイントラネット利用環境の維持・運用ができる		
				インターネット及びイントラネット利用環境マニュアルの内容を知っている				
				利用環境の定期メンテナンス方法を知っている				
				通信障害時の対応方法を知っている				
				IPアドレスの管理ができる				
				IPアドレス管理台帳の作成方法を知っている				
				管理変更時の対応方法を知っている				
				ネットワークシステムの検収試験及び試行運用の管理ができる				
				ネットワークシステムの検収試験方法を知っている				
				ネットワーク移行時の教育方法を知っている				
				システムに不具合を発見した場合の対応方法を知っている				
				ハードウェア・ファシリティ管理	パソコン・コピー機等の管理ができる			
					パソコンOS等の更新時期、サポート期限を知っている			
					リース・レンタルの手配方法を知っている			
					機器・設備の定期点検、修理（依頼）ができる			
					マニュアルに沿った機器・設備の定期点検方法を知っている			
					機器・設備に故障等を発見した時の対応方法を知っている			
					修理依頼に係る手続きを知っている			
					運用スケジュールの作成、管理ができる			
					運用スケジュール作成にあたって各部との調整方法を知っている			
					運用スケジュールに無理がないかの判断基準を知っている			
				経理	会計	2～	取引の分類と仕訳	基本的な仕訳ができる
								複式簿記のしくみを知っている
								貸借対照表、損益計算書や勘定科目を知っている
								会計ソフトの入出力の仕方を知っている
								現預金取引の出納
現金、小口現金、社内預金、預貯金の出納処理・管理ができる								
現金及び預金の出納実務を知っている								
証ひょう類の整理	納品書と請求書及び領収書の整理ができる							
会計方式に沿った会計	会計方式に沿った会計処理ができる							
各種起票・記帳方法を知っている								
試算表の作成ができる								
経理関係書類の整理・保管ができる								
税務申告	2～	課税申告書の作成	課税申告書の作成・申告ができる					
			各種税法の課税標準と税率、申告・納付時期を知っている					
			税務会計、企業利益と課税所得との調整事項等を知っている					
			減価償却額の計算ができる					

(次頁へ)

図表25 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素） ～事務・管理部門～ 8/8

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
					償却資産申告が必要な固定資産を知っている
					年度の償却資産の増減を知っている
					節税施策に関する企画ができる
					税効果会計を知っている
					各種税法（法人税、法人住民税、事業税、固定資産税、消費税等）課税所得の計算構造を知っている
	財務管理	3～	債権・債務の管理	債権の管理ができる	債権の管理ができる
				売掛債権の回収手続きを知っている	売掛債権の回収手続きを知っている
				請求書に対する入金確認方法を知っている	請求書に対する入金確認方法を知っている
				債務の管理ができる	債務の管理ができる
				支払の内容確認と方法を知っている	支払の内容確認と方法を知っている
				買掛債務の支払手続きを知っている	買掛債務の支払手続きを知っている
				取引先銀行に対する経営概況説明と融資交渉ができる	取引先銀行に対する経営概況説明と融資交渉ができる
				社外に対する債務、信用保証の手続きを知っている	社外に対する債務、信用保証の手続きを知っている
			手形・小切手の決済	手形・小切手の取立、手形割引の手続きができる	手形・小切手の取立、手形割引の手続きができる
				手形・小切手のしくみを知っている	手形・小切手のしくみを知っている
				手形・小切手の振出、受取手続きを知っている	手形・小切手の振出、受取手続きを知っている
	決算書等の作成	3～	決算書の作成	年次決算書の作成ができる	年次決算書の作成ができる
				決算の手続きを知っている	決算の手続きを知っている
				棚卸表の記載事項を知っている	棚卸表の記載事項を知っている
				純損益の算出方法を知っている	純損益の算出方法を知っている
				監査役監査の内容、報告書、並びに報告書記載の法的規制を知っている	監査役監査の内容、報告書、並びに報告書記載の法的規制を知っている
				月次決算書等の作成ができる	月次決算書等の作成ができる
				月次決算書等の重要性を知っている	月次決算書等の重要性を知っている
				経営会議等の月次決算書の活用を知っている	経営会議等の月次決算書の活用を知っている
				財務諸表の作成ができる	財務諸表の作成ができる
				財務諸表の種類、形式、表示を知っている	財務諸表の種類、形式、表示を知っている
				貸借対照表と損益計算書の項目を知っている	貸借対照表と損益計算書の項目を知っている
				利益処分案と損失処理案の作成方法を知っている	利益処分案と損失処理案の作成方法を知っている

## 3-2-4 営業部門

図表 25 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素） ～営業部門～ 1/3

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術	
営業	企画・広報	広告・宣伝	2～	広報・広告計画	広報・広告計画の立案ができる	
					広告の媒体を知っている	
					自社の特徴を知っている	
					地域行事等の広告配布機会を知っている	
					広報活動	
			3～	営業計画	営業計画	営業計画の作成ができる
						経営方針、営業方針を知っている
						得意先訪問計画の作成ができる
						得意先の日程を知っている
						新規顧客開拓先への訪問計画の作成ができる
	営業担当者育成	営業情報等の収集	公共工事競争参加資格の確認	見込客の情報収集源（業界紙、メディア、同業者等）を知っている		
				見込客の技術的特徴を知っている		
				過去の見積実績、顧客情報等を知っている		
				営業技術の指導訓練ができる		
				営業担当者に必要な知識とノウハウを知っている		
営業	公共工事営業	営業情報等の収集	営業報告の方法・内容を知っている			
			公共工事発注動向の情報収集ができる			
			業界紙やインターネット等発注情報の収集手段を知っている			
			地域団体、同業者や建設関連業者等のネットワーク等の情報源を知っている			
			入札公告の掲示方法、更新周期を知っている			
民間工事営業	引き合い	2～	商談	官公庁の予算書の見方を知っている		
				競争参加資格状況の確認ができる		
				対象案件が求めている参加資格（登録団体、工種、ランク等）を知っている		
				自社の格付けを知っている		
				参加資格がない場合は、参加資格審査申請する窓口を知っている		
営業	企画・広報	広告・宣伝	2～	広報・広告計画	参加資格の欠格要件を知っている	
					得意先の情報収集ができる	
					得意先の現場一覧を知っている	
					得意先が持つニーズの確認ができる	
					得意先の特徴、自社にとっての重要度を知っている	
			3～	営業計画	営業計画	得意先担当者の名前、経歴等を知っている
						得意先が持つ予算額の情報の収集手法を知っている
						訪問
						計画的な訪問活動（挨拶、引合等）ができる
						活用できる人脈を知っている
	営業担当者育成	営業情報等の収集	公共工事競争参加資格の確認	安全協議会、協力会等への参加ができる		
				安全協議会、協力会等の情報を知っている		
				ゼネコンの所長・部長等とキーパーソンを知っている		
				商談を進めることができる		
				営業活動における基本マナーを知っている		
営業	公共工事営業	営業情報等の収集	2～	商談	顧客へのアプローチ方法を知っている	
					商談技術（商談話法、折衝力）を知っている	
					顧客からの商談に対し、作業工程の調整ができる	

(次頁へ)

図表25 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素） ～営業部門～ 2/3

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
					顧客から特別に指示や相談のある工法等について、作業工程を組み立てるポイント（品質、原価、工程、安全管理、環境管理）を知っている
					自社の受注計画・現在の作業状況を知っている
				下見積もり	顧客の積算段階の下見積ができる
					歩掛表の様式を知っている
					自社の施工技術の特徴等を知っている
					工事規模による大まかな所要日数（工数）を知っている
				提案資料の作成	会社案内（自社施工実績等）の作成ができる
					自社の技術を知っている
					自社の特徴と実績を知っている
				サンプル提示（プレゼンテーション）	自社のアピールができる
					自社の技術的特徴を知っている
					顧客のニーズを知っている
					効果的な提示・プレゼンテーション方法を知っている
				見積	見積書の作成ができる
					設計図書の項目を知っている
					見積の諸条件（仕様、作業時期、場所等）を知っている
					工事数量の計算の仕方を知っている
					適正粗利益を知っている
					現場踏査ができる
					施工に支障をきたす現場条件等を知っている
					仮設等施工条件に加味できるものを知っている
					社内標準の適正な労務単価の設定ができる
					公表労務単価と社内労務単価を知っている
					資材等の市況を知っている
					見積もり内容の再確認ができる
					経験豊富な社内の人材を知っている
		入札	2～	入札準備	入札案件情報の収集ができる
					インターネット上の情報収集方法を知っている
					電子システムによる情報収集の必要な機器を知っている
					入札・指名参加願書類の作成ができる
					入札参加要件を知っている
					自社の格付け、評価点等を知っている
				入札業務	入札への参加ができる
					入札方式（指名、一般、総合、公募等）の違いを知っている
					入札方式ごとの入札参加方法を知っている
					入札方式ごとの落札者の決定方法を知っている
					電子入札への参加ができる
					電子入札に事前登録が必要な案件かどうか知っている
					各種ソフトウェア、電子証明書等の必要環境を知っている
					発注情報の閲覧方法を知っている
					入札見積書の作成ができる
					入札金額の検討に必要な情報を知っている
					入札書の提出方法を知っている
					資格審査通知書その他の提出書類を知っている
					技術提案書等の作成ができる
					発注者が評価する項目を知っている
					自社の強み・実績を知っている
					技術提案の失格基準（必須基準）を知っている
		契約	2～	契約締結	契約書の作成ができる
					発注者における契約書の様式を知っている
					特記事項欄に記載すべき特殊条件を知っている

(次頁へ)

図表 25 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素） ～営業部門～ 3 / 3

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
					役割分担を確認した契約ができる
					工事請負契約に関する事項を知っている
					社内契約基準を知っている
				契約変更	設計図書と施工現場の条件の違いの確認ができる
					設計変更（工事の施工に当たり、設計図書の変更にかかるもの）の必要箇所を知っている
					契約変更（設計変更により、工事請負契約書に規定する各条項に従って、工期や請負代金額の変更にかかるもの）の必要箇所を知っている
					設計図書と現場の状況が異なるなど、設計変更の必要が生じた場合には、その旨を書面にて顧客（施主、元請）に通知し、確認をうけることができる
					工事請負契約書または仕様書等に定められている所定の手続きを知っている
					設計変更しなくてはならない理由（妥当性）を知っている
					代替の施工方法等を知っている

3-2-5 研究開発部門

図表25 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素） ～研究開発部門～ 1/2

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術	
研究開発	研究開発	研究開発計画	3～	技術開発（市場ニーズ等）	技術開発関連要素の把握ができる	
					建築材料等を知っている	
					技術開発手法を知っている	
					市場調査ができる	
					市場ニーズを知っている	
					新規技術開発について動向の把握の仕方を知っている	
					新規技術開発についてバックデータのまとめ方を知っている	
					技術開発ができる	
					部品、技術開発のアシストの方法を知っている	
					自社の技術を知っている	
					先端建築技術について知っている	
					新規技術開発項目の決定ができる	
		研究開発実務	3～	建築技術（関連要素含む）	建築関連技術（建築工法・施工技術等）の実務ができる	
					建築材料の種類と性質を知っている	
					建築物の施工管理、施工技術を知っている	
					各種材料を使用した施工方法を知っている	
					建築用の重機及び周辺機器を知っている	
					技術開発	プロジェクト等による技術開発ができる
						建築工学を知っている
						建築設計・デザインについて知っている
						試作技術について知っている
						建築材料、施工管理・施工技術について知っている
						建築設計ができる
						建築材料の選択について知っている
		建築技術のチェックの仕方を知っている				
		性能分析の仕方を知っている				
		各種仕様書（技術仕様書、各工種別仕様書、施工仕様書等）の作成方法を知っている				
		標準化について知っている				
		建築工事全般の設計、改善、施工設計、設備導入ができる				
		工法開発、設備の開発について知ってる				
新技術での試作、立ち上げのための建築工事準備業務、各種施工・施工管理について知っている						
時間研究、作業改善、標準時間の作成方法について知っている						
規格・法令対応	建築物規制への対応ができる					
	建築基準法など関連法を知っている					
	自治体独自の建築物規制等に関する条例を知っている					
	建築工法、各種建築材料等を知っている					
	各種建築規格への対応ができる					
	建築・土木製図通則を知っている					
日本産業規格（土木及び建築）を知っている						
技術管理	3～	知的所有権の管理・運用	自社の知的財産に係る情報の保管ができる			
			知的財産に関する情報収集方法を知っている			
			知的財産の書類、データ等の管理及び保管方法を知っている			
			知的財産に係る申請手続きができる			
			特許の概略を知っている			
			実用新案の概略を知っている			
			知的財産申請に係る各種申請書等の記載方法を知っている			
			ライセンス係争の対応ができる			

(次頁へ)

図表 2 5 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素） ～研究開発部門～ 2 / 2

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
					権利の問題点の抽出方法知っている
					弁理士への相談内容の整理方法を知っている
				知的財産の管理	特許・実用新案の情報を適切に収集し、保存することができる
					特許管理の目的、重要性を知っている
					特許・実用新案の情報を収集し、保存する方法を知っている
					特許・実用新案の情報を整理し分類して、関係者へ伝達することができる
					特許・実用新案の情報を整理し分類して、関係者へ伝達する方法を知っている
					自社が保有する特許の管理ができる
					自社が取得した特許・実用新案の権利を、他社が侵していないか調査する方法を知っている
					他社の特許情報の収集方法を知っている
				特許・実用新案の取得	自社が考案した特許・実用新案を申請することができる
					自社が考案した特許・実用新案が、他社の特許・実用新案に触れていないか調べる方法を知っている
					取得した特許・実用新案を保存し、関係者へ伝達することができる
					取得した特許・実用新案を保存し、関係者へ伝達する方法を知っている
					特許・実用新案の訴訟に対し、対応する方法を知っている

3-2-6 設計監理部門

図表25 職務分析表(部門-職務-仕事-作業-作業要素) ~設計監理部門~ 1/13

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
設計監理	計画	調査等	2~	現地調査	建築基準法、各種規制に沿った現地調査ができる
					景観、敷地状況の調査方法を知っている
					日照条件を調査・判断方法を知っている
					周辺環境等の現地調査方法を知っている
					建築基準法を知っている
					測量ができる
					境界標の設置位置を知っている
					分割測量について知っている
					登記基準点測量について知っている
					地積測量について知っている
					測量結果に基づき、仮図面や報告書の作成ができる
					仮図面、測量報告書の作成について知っている
					地質調査
				地質、土質、基礎基盤、地下水など地下の不可視部分について知っている	
				地質学、地球物理学、土質工学等を知っている	
				地表地質調査、ボーリングなど各種計測・試験等を知っている	
				地質調査結果に基づき、報告書の作成ができる	
				地質工学を知っている	
				埋設物調査	各種地質データの整理や報告書の作成方法について知っている
					埋設物の調査結果を理解できる
					設計・施工上の障害となる基礎基盤中の空洞や埋設物等について知っている
					埋設物の種類(危険物、歴史的埋設物、防空壕等)や環境汚染等への判断方法を知っている
					埋設物の調査結果に基づき、報告書の作成ができる
				近隣建物調査	埋設物調査結果に基づく報告書の作成方法を知っている
					近隣建物調査ができる
					建築・土木・解体工事による近隣の家屋や工作物に与える損傷、影響等を知っている
				説明会等の実施	近隣建物調査報告書の作成ができる
近隣住民等に対する説明会を実施できる					
工期、工法及び作業方法を知っている					
建築、開発行為等の工事による危害の防止策を知っている					
開発行為等に伴って生ずる周辺の生活環境に及ぼす影響及びその対策を知っている					
日影規制や日照権等について説明できる					
自治体の条例等の情報を収集できる					
設計	意匠設計準備	1~	建築製図	建築製図通則に従い、建築図面を描くことができる	
				角度・寸法の表示方法を知っている	
				平面表示記号を知っている	
				材料・構造表示記号を知っている	
			CAD操作	図面の種類とその役割を知っている	
				CAD(2・3次元)のオペレーションができる	
				作図編集の操作方法を知っている	
				図面の作成・出力方法を知っている	
				ファイルの管理ができる	
			BIM操作	CADデータファイルの種類を知っている	
				BIMソフトのオペレーションができる	
				モデルの作成・編集の操作方法を知っている	
				モデルの出力方法を知っている	
					BIMガイドラインについて知っている

(次頁へ)

図表 2 5 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素） ～設計監理部門～ 2 / 1 3

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
					ファイルの管理ができる
					B I Mデータファイルの種類を知っている
		意匠設計	2 ~	基本設計	配置計画ができる
					外部動線（人・車）の計画方法を知っている
					建物配置の検討方法を知っている
					付帯施設の検討方法を知っている
					建築計画ができる
					機能配置計画の手法を知っている
					空間構成計画の手法を知っている
					平面・断面・立面の計画手法を知っている
					構造計画ができる
					構造種別の検討方法を知っている
					構造方式の検討方法を知っている
					各部構造計画（骨組方式、基礎方式）の検討方法を知っている
					電気設備計画ができる
					インフラストラクチャーの調査方法を知っている
					受電方式の検討方法を知っている
					監視・防災システムの検討方法を知っている
					照明計画の検討方法を知っている
					給排水衛生設備計画ができる
					インフラストラクチャーの調査方法を知っている
					給水方法の検討方法を知っている
					汚水・雨水処理方式の検討方法を知っている
					消火システムの検討方法を知っている
					空調換気設備計画ができる
					熱源・空調方式の検討方法を知っている
					省エネルギー計画の検討方法を知っている
					換気方式・区分の検討方法を知っている
					搬送設備計画ができる
					設置台数の検討方法を知っている
					搬送システム・グレードの検討方法を知っている
					駐車設備計画ができる
					設置台数の検討方法を知っている
					駐車システムの検討方法を知っている
					安全対策の検討方法を知っている
					基本計画の立案ができる
					建築条件の捉え方を知っている
					プランニングの考え方を知っている
					コスト計画（工事費、維持管理費、設備更新費、各方式の経済性比較）について知っている
					外部環境との関係の対策について知っている
					基本設計図書を作成できる
					設計図書の作成方法を知っている
					仕様書の作成方法を知っている
					B I Mの活用方法を知っている
					建築計画と建築関連法規と照合できる
					建築基準法の内容を知っている
					関連する法規を知っている
					消防法の内容を知っている
					都市計画法の内容を知っている
				実施設計	実施設計に係る設計図書の作成ができる
					設計図書の種類を知っている
					基本設計の中身を知っている
					構造及び設備設計との調整ができる

(次頁へ)

図表25 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素） ～設計監理部門～ 3 / 13

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
					構造図の読み方を知っている
					設備図の読み方を知っている
					建築概要書の作成ができる
					建築概要書に必要な内容を知っている
					仕様書の作成ができる
					標準仕様書ならびに特記仕様書の内容を知っている
					材料の品質基準、使用方法を知っている
					施工方法の指示方法を知っている
					面積表の作成ができる
					建築面積の計算方法を知っている
					延べ床面積の計算方法を知っている
					建ぺい率・容積率の計算方法を知っている
					仕上げ表の作成ができる
					外部仕上げ表の内容を知っている
					内部仕上げ表の内容を知っている
					配置図の作成ができる
					図面に必要な記載項目を知っている
					外構・植栽の記載方法を知っている
					平面・立面・断面図の作成ができる
					図面に必要な記載項目を知っている
					建築規模に応じた縮尺の設定方法を知っている
					各部詳細図の作成ができる
					出入り口・窓等の記載方法を知っている
					水回り・家具等の記載方法を知っている
					構造図の作成ができる
					仕様書の作成方法を知っている
					各種伏図の作成方法を知っている
					断面リスト・構造計算書の作成方法を知っている
					設備図の作成ができる
					仕様書の作成方法を知っている
					電気・給排水衛生・空調の図面作成方法を知っている
					昇降機の作図方法を知っている
			プレゼンテーション		プレゼンテーション資料作成ができる
					模型（コンセプト・スタディ）の作成方法を知っている
					イメージ図・パース図の作成方法を知っている
					プレゼンソフトの効果的な活用方法を知っている
					モデリングソフトの活用方法を知っている
					BIMの活用方法を知っている
					プレゼンテーションができる
					施主に応じたプレゼンテーションテクニックの種類とその内容を知っている
					プレゼンテーションの最新の動向を知っている
					BIMの活用方法を知っている
			設計監理		設計変更に係る手続きができる
					施主との協議方法を知っている
					構造・設備技術者との協議手順・内容を知っている
					官公庁との協議手順・内容を知っている
					施工者とのとの協議手順・内容を知っている
					設計監理ができる
					プロジェクトの監理方法について知っている
					設計工程監理協について知っている
					設計コスト監理について知っている
					設計品質監理について知っている

(次頁へ)

図表 2 5 職務分析表 (部門-職務-仕事-作業-作業要素) ~設計監理部門~ 4 / 1 3

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術		
				総合的な建築設計	施工法の検討・決定ができる		
					施工法に関する情報収集と整理方法を知っている		
					施工者への施工法の提案及び協議内容を知っている		
					コストデータの蓄積と整理の方法を知っている		
					コストコントロールができる		
					企画段階での積算方法について知っている		
					基本設計段階での積算方法を知っている		
					実施設計段階での積算方法を知っている		
					一般的建物の企画・基本・実施設計及び工事監理を総合的に実施できる		
					社会的・経営的判断を加味した企画・設計を知っている		
		用途施設別の設計について知っている					
		構造設計	2 ~	応力解析			建物に作用する外力の計算ができる
							力の表し方を知っている
							力のモデル化を知っている
							静定構造物部材に生じる力の計算ができる
							静定トラス部材に生じる力を知っている
							静定梁部材に生じる力を知っている
							静定ラーメン部材に生じる力を知っている
							断面に生じる力の計算ができる
							応力度とひずみ度を知っている
							断面の性質を知っている
							静定構造物部材の変形の計算ができる
							モーメントによる変形を知っている
							せん断による変形を知っている
							軸方向力による変形を知っている
							不静定構造物部材に生じる力の計算ができる
たわみ角法を知っている							
固定モーメント法を知っている							
D値法を知っている							
静定・不静定構造物の終局強度の計算ができる							
断面の終局強度を知っている							
構造物の終局強度を知っている							
構造物の応力解析ができる							
不静定構造物の応力解析法を知っている							
解析結果の整理並びに評価の方法を知っている							
コンピュータを用いて応力解析ができる							
応力解析ソフトウェアの種類と内容を知っている							
表計算ソフトウェアの種類と内容を知っている							
解析結果の整理並びに評価の方法を知っている							
構造計画					各種構造関係規定の確認をすることができる		
					建築基準法における構造関係規定を知っている		
					各種構造の設計規準・指針を知っている		
					建築物における構造形式・構造種別の選択ができる		
					木質構造の構造形式・構造種別を知っている		
					鉄筋コンクリート構造の構造形式・構造種別を知っている		
					鉄骨構造の構造形式・構造種別を知っている		
					混構造等の複合構造の構造形式・構造種別を知っている		
					最新の特殊構造等の構造形式・構造種別を知っている		
					地業における構造形式・構造種別の選択ができる		
地業の種類やその特徴を知っている							
各種構造の工法の種類を知っている							
地盤調査・土質試験結果の内容を知っている							

(次頁へ)

図表25 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素） ～設計監理部門～ 5 / 13

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
				構造計算	木質構造建築物の構造計算ができる
					木質材料の諸性質を知っている
					木質構造建築物の構造形式に応じた構造計算フローを知っている
					壁量計算の方法を知っている
					構造耐力上主要な部分の設計手法を知っている
					鉄筋コンクリート構造建築物の構造計算ができる
					コンクリート材料並びに異形鉄筋の諸性質を知っている
					鉄筋コンクリート構造建築物の構造形式に応じた構造計算フローを知っている
					部材の断面算定方法を知っている
					荷重の計算方法を知っている
					準備計算を知っている
					応力計算を知っている
					鉄骨構造建築物の構造計算ができる
					鋼材の諸性質を知っている
					鉄骨構造建築物の構造形式に応じた構造計算フローを知っている
					荷重の計算方法を知っている
					準備計算を知っている
					応力計算を知っている
					鉄骨鉄筋コンクリート構造建築物の構造計算ができる
					コンクリート材料並びに鋼材の諸性質を知っている
					鉄骨鉄筋コンクリート構造建築物の構造形式に応じた構造計算フローを知っている
					部材の断面算定方法を知っている
					荷重の計算方法を知っている
					準備計算を知っている
					応力計算を知っている
					混構造建築物の構造計算ができる
					各種材料の諸性質を知っている
					混構造建築物の構造形式に応じた構造計算フローを知っている
					結合部分の構造計算手法を知っている
					組積造建築物の構造計算ができる
					各種コンクリートブロックの諸性質を知っている
					組積造建築物の構造形式に応じた構造計算フローを知っている
					耐力壁の設計手法を知っている
				基礎構造物の構造計算ができる	
				基礎構造物の構造形式・構造種別を知っている	
				地耐力の計算方法を知っている	
				擁壁の構造計算法を知っている	
				構造図作成	
					木質構造建築物の構造図が作成できる
					構造図に示すべき事項を知っている
					特記仕様書・標準仕様書について知っている
					床伏図・軸組図について知っている
					鉄筋コンクリート構造建築物の構造図が作成できる
					構造図に示すべき事項を知っている
					特記仕様書・標準仕様書について知っている
					標準配筋図・配筋詳細図について知っている
					床伏図・軸組図について知っている
					基礎、基礎梁、柱、梁、壁、スラブなどのリストについて知っている
					鉄骨構造建築物の構造図が作成できる
				構造図に示すべき事項を知っている	
				特記仕様書・標準仕様書について知っている	
				標準配筋図・配筋詳細図について知っている	

(次頁へ)

図表 2 5 職務分析表 (部門-職務-仕事-作業-作業要素) ~設計監理部門~ 6 / 1 3

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
					床伏図・軸組図について知っている
					基礎、基礎梁、柱、梁、壁、スラブなどのリストについて知っている
					鉄骨鉄筋コンクリート構造建築物の構造図が作成できる
					構造図に示すべき事項を知っている
					特記仕様書・標準仕様書について知っている
					標準配筋図・配筋詳細図について知っている
					床伏図・軸組図について知っている
					基礎、基礎梁、柱、梁、壁、スラブなどのリストについて知っている
			応用的な応力解析	振動解析を行うことができる	振動解析を行うことができる
				構造物の振動特性を知っている	構造物の振動特性を知っている
				減衰の内容を知っている	減衰の内容を知っている
				地震応答解析の内容を知っている	地震応答解析の内容を知っている
				地震応答スペクトルの内容を知っている	地震応答スペクトルの内容を知っている
				有限要素法による解析を行うことができる	有限要素法による解析を行うことができる
				有限要素法について知っている	有限要素法について知っている
				構造物のモデル化について知っている	構造物のモデル化について知っている
				節点条件について知っている	節点条件について知っている
				解析結果の判断手法を知っている	解析結果の判断手法を知っている
			応用的な構造設計	保有水平耐力計算を行うことができる	保有水平耐力計算を行うことができる
				保有水平耐力の算定方法の種類と特徴を知っている	保有水平耐力の算定方法の種類と特徴を知っている
				構造種別ごとの必要保有水平耐力を知っている	構造種別ごとの必要保有水平耐力を知っている
				各種構造部材の終局耐力を知っている	各種構造部材の終局耐力を知っている
				限界耐力計算を行うことができる	限界耐力計算を行うことができる
				限界耐力 (損傷限界耐力、安全限界耐力) の計算方法を知っている	限界耐力 (損傷限界耐力、安全限界耐力) の計算方法を知っている
				各種構造の保有水平耐力の計算方法を知っている	各種構造の保有水平耐力の計算方法を知っている
			設計監理	設計監理ができる	設計監理ができる
				設計監理の流れを知っている	設計監理の流れを知っている
				設計監理のポイントを知っている	設計監理のポイントを知っている
				B I Mを用いた構造設計監理への活用ができる	B I Mを用いた構造設計監理への活用ができる
				B I Mによる構造設計の効率化等について知っている	B I Mによる構造設計の効率化等について知っている
			大空間・超高層建築物等の構造設計	免震構造の構造設計ができる	免震構造の構造設計ができる
				免震構造の原理および設計法を知っている	免震構造の原理および設計法を知っている
				免震層モデル化を知っている	免震層モデル化を知っている
				振動解析を知っている	振動解析を知っている
				制震構造の構造設計ができる	制震構造の構造設計ができる
				制震構造の原理および設計法を知っている	制震構造の原理および設計法を知っている
				地震感知システムを知っている	地震感知システムを知っている
				振動減衰機構を知っている	振動減衰機構を知っている
				超高層建築物の構造設計ができる	超高層建築物の構造設計ができる
				構造設計方法を知っている	構造設計方法を知っている
				工法を知っている	工法を知っている
				施工計画への提案手法を知っている	施工計画への提案手法を知っている
				シェル構造の構造設計ができる	シェル構造の構造設計ができる
				構造設計方法を知っている	構造設計方法を知っている
				工法を知っている	工法を知っている
				施工計画への提案手法を知っている	施工計画への提案手法を知っている
				立体トラス構造の構造設計ができる	立体トラス構造の構造設計ができる
				構造設計方法を知っている	構造設計方法を知っている

(次頁へ)

図表 2 5 職務分析表 (部門-職務-仕事-作業-作業要素) ~設計監理部門~ 7 / 1 3

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
					工法を知っている 施工計画への提案手法を知っている ケーブル構造の構造設計ができる 構造設計方法を知っている 工法を知っている 施工計画への提案手法を知っている テント構造の構造設計ができる 構造設計方法を知っている 工法を知っている 施工計画への提案手法を知っている 空気膜構造の構造設計ができる 構造設計方法を知っている 工法を知っている 施工計画への提案手法を知っている ハイブリッド構造の構造設計ができる 構造設計方法を知っている 工法を知っている 施工計画への提案手法を知っている
		設備設計準備	1 ~	設備製図	空調・換気設備図を描くことができる 設備図面と図示記号を知っている 空調・換気設備図の描き方を知っている 電気設備図を描くことができる 設備図面と図示記号を知っている 電気設備図の描き方を知っている 給排水・衛生設備図を描くことができる 設備図面と図示記号を知っている 給排水・衛生設備図の描き方を知っている
				CAD操作	作図編集の操作ができる 2・3次元CADシステムについて知っている 作図編集の操作方法を知っている 図面の作成・出力ができる 図面の作成・出力方法を知っている レイヤの利用方法を知っている 設備計算ソフトを使用できる 設備計算ソフトの種類と内容を知っている 設備設計ソフトの操作方法を知っている
				BIM操作	BIMソフトのオペレーションができる モデルの作成・編集の操作方法を知っている モデルの出力方法を知っている BIMガイドラインについて知っている ファイルの管理ができる BIMデータファイルの種類を知っている
		設備設計	2 ~	空調設備設計	空調設備の計画を作成できる 空調設備計画 (ゾーニング、熱源、換気、排煙、監視制御) の考え方を知っている 設計条件の整理 (建物条件、敷地条件、法規制) の仕方を知っている コスト計画 (工事費、維持管理費、設備更新費、各方式の経済性比較) について知っている 設備関係法規等 (建築基準法、省エネ法等) について知っている 外部環境との関係 (給排気、音、排ガス、凍結、塩害など) の対策について知っている 空調設備の基本設計ができる

(次頁へ)

図表 2 5 職務分析表 (部門-職務-仕事-作業-作業要素) ~設計監理部門~ 8 / 1 3

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
					空調設備の選定に係る検討方法を知っている
					熱源方式の選定方法を知っている
					概略空調設備負荷 (熱負荷・換気量) の計算方法を知っている
					機器の設置方法を知っている
					ダクト・配管の設置位置の検討方法を知っている
					実施計画図について知っている
					空調設備の実施設計ができる
					空調機器の選定方法を知っている
					ダクト・配管の選定方法を知っている
					空調負荷の計算方法を知っている
					空調設備に係る見積・積算ができる
					数量積算基準を知っている
					工事費の構成と内訳を知っている
					拾い出しの方法を知っている
					コストコントロールの手法を知っている
					環境測定ができる
					測定原理を知っている
					測定結果の評価と記録方法を知っている
					空調設備の各種設計図書を作成できる
					空調設備の設計図書 (設計図、仕様書、計算書、法的提出物、発注関係図書) の内容を知っている
					空調設備概要書について知っている
					特記仕様書の内容について知っている
					ダクト系統図 (排煙を含む) について知っている
					空調設備配管系統図について知っている
					自動制御計装図について知っている
					空調設備詳細図について知っている
					確認申請用図面について知っている
					防災計画書について知っている
					発注関係図書を知っている
				給排水・衛生設備設計	給排水・衛生設備の計画を作成できる
					給排水・衛生設備計画の考え方を知っている
					設計条件 (建物条件、敷地条件、法規制) について知っている
					建築計画 (機械室・パイプスペースの必要高さ、その他) の検討内容を知っている
					給水設備計画 (給水方式の選定、ゾーニング) の検討内容を知っている
					給湯設備計画 (給湯方式の選定、ゾーニング) の検討内容を知っている
					排水・通気設備 (系統区分の分類、排水規制とその対応等) 計画の検討内容を知っている
					衛生器具設備計画の検討内容について知っている
					消火設備、ガス設備等計画の検討内容を知っている
					設備負荷 (給水量、給湯量、排水量、ガス量) の概算方法を知っている
					給排水・衛生設備の施工法を知っている
					施工上及び保守上の問題点の検討・評価方法を知っている
					他の建築設備 (機器配置、配管計画、電気容量等) との調整内容を知っている
					設備計画におけるバリアフリー対策について知っている
					コスト計画 (工事費、維持管理費、設備更新費、各方式の経済性比較) について知っている
					設備関係法規等 (建築基準法、消防法、水道法等) の内容を知っている
					外部環境との関係 (凍結、塩害、臭気など) の対策ができる

(次頁へ)

図表25 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素） ～設計監理部門～ 9/13

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
					給水・給湯設備の設計ができる
					給水量、給湯量の算定法を知っている
					管径の算定法を知っている
					給水、給湯設備材料の種類を知っている
					給水、給湯設備機器の種類を知っている
					配管設計（配管経路、配管サイズなど）に係る検討内容を知っている
					排水・通気設備の設計ができる
					排水量の算定法を知っている
					排水・通気設備材料の種類を知っている
					排水・通気設備機器の種類を知っている
					配管設計（配管経路、配管勾配、配管サイズなど）に係る検討内容を知っている
					衛生器具設備の選定ができる
					衛生器具設備の選定方法を知っている
					必要器具数の算定方法を知っている
					ガス設備の設計ができる
					ガスの消費量および供給方式について知っている
					ガス設備の種類を知っている
					安全装置の種類とその用途を知っている
					配管設計（配管ルート、配管サイズ、配管支持方法など）に係る検討内容を知っている
					消火設備の設計ができる
					消火設備のシステム構成と設置基準を知っている
					消火設備器具の選定方法を知っている
					配管材料（消防法による指定材料）について知っている
					配管設計（配管ルート、配管径等）に係る検討内容を知っている
					給排水・衛生設備の各種検討ができる
					耐震措置など構造の検討の項目と検討法を知っている
					各種検討項目を知っている
					結露対策について知っている
					防音・防振設計に係る検討内容を知っている
					給排水・衛生設備の見積・積算ができる
					数量積算基準を知っている
					工事費の構成と内訳を知っている
					拾い出しの方法を知っている
					コストコントロールの手法を知っている
					給排水・衛生設備の検査・試験ができる
					各設備の工事完了後の検査・試験法を知っている
					検査・試験結果の評価方法を知っている
					給排水・衛生設備の各種設計図書を作成できる
					給排水・衛生設備の各種設計図書の内容を知っている
					設備機器表の内容について知っている
					特記仕様書について知っている
					給排水・衛生設備の系統図、平面図について知っている
					消防設備の系統図、平面図について知っている
					厨房設備図について知っている
					給排水・衛生設備の詳細図について知っている
					確認申請用図面について知っている
					発注関係図書について知っている
					防災計画書について知っている
					各種事前協議書の内容を知っている

(次頁へ)

図表 2 5 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素） ～設計監理部門～ 1 0 / 1 3

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
				建築電気設備設計	建築電気設備の計画を作成できる
					各種建築電気設備およびその計画の考え方を知っている
					設計条件の整理（建物条件、敷地条件、法規制）内容について知っている
					建築電気設備機器の種類と特徴を知っている
					設備機器関係負荷容量の概算方法を知っている
					コスト計画の検討方法を知っている
					建築電気設備関係法規等（建築基準法、消防法等）の内容を知っている
					他の建築設備との調整内容を知っている
					施工上および保守上の問題点を検討・評価し、電気設備計画への反映方法を知っている
					省エネルギー対策の検討方法を知っている
					建築電気設備の施工法を知っている
					建築計画との調整内容を知っている
					受電・発電機・蓄電池設備設計ができる
					高調波流出電流のガイドラインを知っている
					全体の負荷容量の算定方法を知っている
					高周波電流の算定方法を知っている
					各変圧器・コンデンサ容量の算定方法を知っている
					高圧保護遮断器の算定方法を知っている
					各負荷容量計算書の作成方法を知っている
					低圧分枝遮断器の容量算出方法を知っている
					機器の決定ができる
					受変電室・発電室の面積の決定方法を知っている
					受変電設備の発熱量、騒音に係る計算方法を知っている
					蓄電池設備の換気計算方法を知っている
					発電機容量の算定方法を知っている
					発電機設備の騒音・振動計算方法を知っている
					発電機設備の煙道の太さ、冷却水、換気、燃料の容量計算方法を知っている
					発電機設備の騒音・振動計算ができる
					幹線設備の設計ができる
					配電方法・配線ルートの検討方法を知っている
					配線材料を知っている
					系統別の幹線サイズの算出方法を知っている
					各種盤ごとの負荷計算方法を知っている
					動力設備の設計ができる
					各種系統・盤ごとの負荷計算方法を知っている
					負荷設備の配置についての検討方法を知っている
					制御に係る検討方法を知っている
					各機器容量での電線サイズの算定方法を知っている
					証明・コンセント設備の設計ができる
					分岐回路の検討方法を知っている
					回路別の負荷容量の算出方法を知っている
					照度計算について知っている
					各種照明機器の検討方法を知っている
					情報設備の各種設計ができる
					各設備負荷ごとの負荷計算方法を知っている
					系統別の幹線サイズの算出方法を知っている
					機器およびその位置の検討方法を知っている
					放送設備の音量と明瞭度の計算方法を知っている
					電話通話量の計算方法を知っている
					テレビ共同受信システムの計算方法を知っている

(次頁へ)

図表 2 5 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素） ～設計監理部門～ 11 / 13

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
					幹線設備と通信設備のノイズ電流の計算方法を知っている
					情報通信設備の計算（電話引込回線数等）方法を知っている
					防災設備の各種設計ができる
					防災設備及び防災負荷の確認方法を知っている
					防災設備設計方法を知っている
					避雷針の設計（支持物の長さの計算、引き下げ導線の計算、接地抵抗の計算等）方法を知っている
					機器の検討方法を知っている
					搬送設備の設計ができる
					電動機要領の計算方法を知っている
					エレベータの交通計算方法を知っている
					機器の検討内容を知っている
					搬送設備設計法を知っている
					建築電気設備の各種検討ができる
					構造の検討項目と検討法を知っている
					耐震用アンカーボルトの計算方法を知っている
					プルボックスの計算方法を知っている
					ケーブルラックの計算方法を知っている
					避雷突針支持物、引下げ導線の計算方法を知っている
					屋外設備の風圧強度の計算方法を知っている
					建築電気設備の見積・積算ができる
					数量積算基準を知っている
					工事費の構成と内訳を知っている
					拾い出しができる
					コストコントロールの手法を知っている
					建築電気設備の試験・検査ができる
					建築電気設備の試験・検査の種類と内容を知っている
					試験・検査結果の整理・評価方法を知っている
					建築電気設備の各種設計図書が作成できる
					建築電気設備の各種設計図書の内容を知っている
					建築電気設備概要書について知っている
					特記仕様書について知っている
					受変電設備図（平面図、系統図、キュービクル外形寸法図等）について知っている
					発電機・蓄電池設備図（平面図、系統図、機器図等）について知っている
					幹線設備図（平面図、系統図、詳細図等）について知っている
					動力設備図（平面図、系統図、制御盤図等）について知っている
					照明・コンセント設備図（平面図、分電盤図等）について知っている
					弱電設備図（電話、防犯設備図などすべてを含む。平面図、系統図、機器図）について知っている
					自動火災報知設備図（平面図、系統図）について知っている
					避雷設備図（平面図、立面図）について知っている
					運搬機械設備図（エレベータ、エスカレータ設備について知っている
					確認申請用図面について知っている
			設計監理		設計監理指針の策定ができる
					現場のチェック方法を知っている
					設計変更の対応と指示方法を知っている
					工場検査に立ち会う際の検査内容を知っている
					竣工検査関係に立ち会う際の検査項目を知っている
					引渡し書などが作成方法を知っている

(次頁へ)

図表 2 5 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素） ～設計監理部門～ 1 2 / 1 3

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
				総合設備設計	クレーム処理の対応方法を知っている B I Mを用いた設備設計監理への活用ができる B I Mによる設備設計の効率化等について知っている 総合的な設備設計（企画・基本、実施設計）ができる 社会的・経営的判断による企画・基本・実施設計の方法を知っている 事務・情報・居住施設の設備設計の方法を知っている 宿泊・宴会施設の設備設計の方法を知っている 商業施設・教育施設・医療施設の設備設計の方法を知っている 劇場・集会施設の設備設計の方法を知っている スポーツ施設の設備設計の方法を知っている 交通施設の設備設計の方法を知っている 博物館、動物園、植物園施設の設備設計の方法を知っている 研究・生産施設（クリーンルーム、半導体工場運等）の設備設計の方法を知っている 各地域（寒冷地域、高温多湿地域等）に応じた設備設計の方法を知っている
	積算	数量積算	2～	数量積算	設計図書、詳細図、仕様書を読み取ることができる 仕様書の読み方を知っている 設計図書の読み方を知っている 各種詳細図の読み方を知っている 建築数量積算基準に基づき数量積算ができる 建築数量積算基準の内容を知っている 各種データ・数量の計測・計算方法を知っている 直接仮設の拾い出しができる 直接仮設の内容を知っている 直接仮設の拾い出し方法を知っている 土工・地業の計測・計算ができる 土工の数量算出方法を知っている 地業の数量算出方法を知っている 躯体の計測・計算ができる 躯体の区分方法を知っている コンクリートの数量算出方法を知っている 型枠の数量算出方法を知っている 鉄筋の数量算出方法を知っている 鉄骨の数量算出方法を知っている 仕上の計測・計算ができる 仕上の区分方法（外内部、間仕切下地、建具等の区分）を知っている 仕上の数量算出方法を知っている 仕上げの集計方法を知っている 数量積算調書を作成できる 建築工事内訳書標準書式を知っている 集計表からの積算調書の作成方法を知っている
		積算・見積	2～	積算書作成	共通仮設費の算定ができる 共通仮設の内容を知っている 共通仮設費の計算方法を知っている 現場経費の算定ができる 現場経費の内容を知っている 現場経費の計算方法を知っている 一般管理費の算定ができる 一般管理費の内容を知っている 一般管理費の計算方法を知っている 代価表（単価表）を作成できる

(次頁へ)

図表 2 5 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素） ～設計監理部門～ 13 / 13

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
					単価の種類について知っている
					複合単価、材料単価について知っている
					歩掛を活用できる
					数量と単価の考え方を知っている
					歩掛の考え方を知っている
					内訳書を作成できる
					建築工事内訳書標準書式の内容を知っている
					工種別積算方式と部分別積算方式について知っている
		予定価格決定	3 ~	工事予定価格決定	予定価格内訳書の作成ができる
					実情・情勢を考慮して歩掛り単価・見積条件等を決定し、工事価格の決定までの手順を知っている
					実情・情勢を考慮して予定価格の決定方法を知っている

3-2-7 施工管理・施工部門

図表 2.5 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 1 / 4 3

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
施工管理・施工	施工統括・工務	社内協議	2～	現場間工程調整	複数現場間の工程調整ができる
					工程・内容を知っている
					複数現場の進捗状況を知っている
					現場ごとの自社にとっての重要度を知っている
					社内打ち合わせができる
					各現場の元請、協力会社からの要請内容を知っている
			応援要請	各現場の報告内容を知っている	
				現場の施工内容を了承できる	
				効率的な施工方法を知っている	
				各現場の管理体制を知っている	
				必要人工の把握ができる	
				協力要請先を知っている	
	契約変更	2～	施主との協議	工事内容の変更に対し、協議・指示ができる	
				施主、元請からの要請内容を知っている	
				工事変更による自社の工数の増加量を知っている	
				設計図書等差異の確認ができる	
				当初予定の施工数量を知っている	
				出来高を知っている	
		契約変更	施主、元請、協力会社に契約変更を持ちかけるタイミングを知っている		
			施工内容変更	工程変更ができる	
				進行中の工程を知っている	
				他工程への影響が小さい適切な工程・工法等を知っている	
				現場への指示内容を知っている	
				契約変更ができる	
契約書類、単価等を知っている					
巡回・現場確認	3～	巡回・現場確認	各現場の安全対策・品質・進捗状況の確認ができる		
			現場管理者に対し、安全作業の提示すべき内容を知っている		
			現場管理者に対し、高度な作業の提示すべき内容を知っている		
安全衛生委員会開催	2～	安全衛生委員会開催	安全衛生委員会の準備・運営ができる		
			自社の安全衛生に関する規定・計画を知っている		
			安全衛生委員会で取り上げるべき議題を知っている		
			安全衛生教育の準備、実施ができる		
			災害に関する最新事例を知っている		
積算・見積	2～	積算・見積	安全衛生教育の指導マニュアル作成方法を知っている		
			各種ソフトを活用した見積書の作成ができる		
			設計図書の項目を知っている		
			見積の諸条件（仕様、作業時期、場所等）を知っている		
			見積の各種書式（標準見積内訳書、歩掛表、数量調書、材料調書等）を知っている		
			積算ができる		
			数量の拾い方を知っている		
			運搬・搬入費用を知っている		
			直接仮設費用を知っている		
			一般管理費等適正粗利益を知っている		
			現場踏査ができる		
			施工に支障をきたす現場条件等を知っている		

(次頁へ)

図表 2.5 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 2 / 4 3

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
					仮設等施工条件に加味できるものを知っている
					測量機器の使い方を知っている
					単価の設定ができる
					公表労務単価と社内労務単価を知っている
					資材等の市況を知っている
					資材の転用を想定した単価を知っている
					見積もり内容の再確認ができる
					範囲・条件と見積もり金額の差違・不整合がないか等の確認項目を知っている
					経験豊富な社内の人材を知っている
		工事金額の確定	3～	追加工事等	追加工事依頼がある場合は、施主、元請、協力会社の追加事由の確認ができる
					増加する工数を知っている
					変更前の施工進捗状況を知っている
				数量・工数の確定	設計図書・施工図等が確定したら数量・工数の再積算ができる
					増加（減少）する工数を知っている
					契約書に沿った精算方法を知っている
					施主、元請、協力会社の支払基準を知っている
		代金回収	2～	出来高査定	出来高査定ができる
					施工数値の計画値と実績値の差異について原因の分析方法を知っている
					実行予算と実績の差異の算定方法を知っている
					設計変更に伴う工事費の増額分の算定方法を知っている
				精算	契約条件に従って出来高に見合った請求ができる
					出来高の算出の仕方を知っている
					追加変更による工事内容を知っている
				債権回収	取引先の信用情報の収集と分析ができる
					施主、元請、協力会社別未回収残高（売掛金＋手形）を知っている
					債権回収率の向上のための有効手段を知っている
		瑕疵保証・アフターサービス	2～	瑕疵保証	クレーム・トラブルへの迅速な対応ができる
					瑕疵保証の対象・期間を知っている
					瑕疵があった場合の適切な対応方法を知っている
				アフターサービス	瑕疵保証後のクレーム対応ができる
					施主、元請、協力会社へのアフターサービスの目的と重要性を知っている
					次の受注につながる営業との連携方法を知っている
		安全衛生対策	3～	KY活動の実施	社員に対する教育、KY活動（危険予知トレーニング等）の実施ができる
					自工程や関連工程等において発生した事故・災害の事例を知っている
					社員への教育・訓練を行うことの重要性を知っている
				衛生対策	疾病予防ができる
					職場特有の疾病の発生特性を知っている
					疾病の発生を予防する方策を知っている
					疾病が発生した場合の処理の仕方を知っている
		技術管理	2～	図面等の管理	施工にかかわる各種資料を整理・保管ができる
					施工した工事履歴、工法、材料、配置技術者等の施工情報を知っている
					現場ごとの設計図書、契約書等を知っている
					適切なファイリングシステムを知っている

(次頁へ)

図表 2 5 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 3 / 4 3

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術		
				各種書類の管理	各種書類を選別して、必要な資料を添付し区分して効率のよい保管ができる 自社内用、顧客提出用の書類の種類を知っている 必要に応じて各種書類の作成と届け出ができる 届け出が必要な事案（現場事務所の設置、道路使用許可、工事車両の通行手配等）を知っている		
				廃棄物処理・管理	2～	建設副産物等処分の管	建設副産物の処分状況の管理ができる 建設副産物の分類を知っている 建設廃棄物に係る処理責任（排出事業者）の規定を知っている 廃棄物管理票（マニフェスト伝票）の発行・保管義務を知っている 産業廃棄物関連法令の徹底に向けた指導ができる 建設廃棄物処理・リサイクルに関する法令を知っている 自社が建設廃棄物に係る処理責任を全うすべき現場を知っている
	総合施工計画	総合施工計画	3～	総合施工計画	施工主、元請、協力会社に対し作業手順、工程に影響を与える作業、安全上の留意点の説明及び確認ができる 現場訪問及び施工主、元請、協力会社との打合せのための設計図書と現場条件を知っている 工法・納まり等の改善方法を知っている		
				土質工学を応用した施工管理技術	土質工学を応用して施工計画・管理ができる 杭工事・土工事・地業工事に関して知っている		
				土質力学による地盤分析	土質力学を利用した施工計画の立案ができる 土質力学を知っている 地盤分析に関して知っている		
				山留工事の総合的計画管理	総合的な山留め計画と管理ができる 山留め工事の実務を知っている 各種工法等の構造計算と設計手法を知っている 山留め工法の省力化と合理化対策を知っている		
				鉄骨工事の総合図による施工計画	総合図に基づき鉄骨工事の施工計画書の作成ができる 鉄骨工事全般を知っている 総合図に関して知っている 鉄骨工事に関して総合図の解釈ができる		
				設計図書等の把握	全体的な設計図書の内容の確認ができる 施工の検討を行うために必要な資料を知っている 建設全体に関わる関係法規を知っている		
				現地調査	工事現場の周辺環境に関する調査ができる 工事場所周囲の確認すべき項目を知っている 建物配置状況を知っている 外部環境からみた作業できる時間を知っている		
				現場編成	他職種（他業種）との協力体制を組むことができる 元請、協力会社等の役割分担を知っている 職種別に配置する責任者に必要な資格、知識等を知っている 施工体制台帳、施工体系図の記載内容を知っている 施工図から各工程の工数の目算ができる 工程・分量に応じた必要な作業人数を知っている		
				特殊工法の提案	特殊工法の提案ができる 特殊型枠を知っている 特殊コンクリートを知っている 特殊工法についての指導ができる		
				品質管理計画	3～	品質管理計画書作成	検査記録結果の点検及び合否判定ができる 材料の規格寸法、材質、メーカー等の判別方法を知っている 仕様書等に基づく検査方法を知っている 品質自主点検項目を知っている

(次頁へ)

図表 2.5 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 4 / 4 3

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術			
					施工品質不具合に対し施工計画書の再検討及び変更の方法を知っている			
					適材適所の配置のため、協力業者の技術レベルを知っている			
					経年変化に対する耐久性向上の提案	試験結果から耐久性向上のための技術提案ができる		
						各材料の特性を知っている		
						耐久性に関する各種試験方法を知っている		
						各材料の施工方法を知っている		
					最適溶接条件設定	最適溶接条件の設定ができる		
						溶接方法を知っている		
						各種検査方法を知っている		
						安全衛生計画	3～	安全衛生管理計画
					安全な入退場ルートを知っている			
					工事車両の安全な通行ルートを知っている			
			作業員の健康状況の把握の仕方について知っている					
			危険物等対策ができる					
			危険物を使用する場合は、保管及び取り扱いについて知っている					
			現場安全衛生管理計画			落下防止措置が必要な部位、工程を知っている		
						安全管理の配慮に特に留意する第三者施設を知っている		
						建設現場における安全衛生管理の基本方針、安全衛生の目標、労働災害防止対策の重点事項等を定めることができる		
			工事安全教育			明示すべき労働災害防止対策を知っている		
						工事関係者（元請、協力会社及びその従業員）について知っている		
						工事安全教育ができる		
			安全管理組織			安全衛生責任者の役割を知っている		
						1日の安全施工サイクルを知っている		
						安全教育を開催すべき頻度を知っている		
						労働災害防止協議会等の協議組織の設置ができる		
						安全衛生に関する打合せの内容を知っている		
						作業場所の巡視ができる		
環境保全計画	3～	周辺への配慮	騒音・振動対策の立案ができる					
			周辺地域への騒音・振動の影響ができるだけ小さい作業場所を知っている					
			騒音・振動の防止方法を知っている					
		廃棄物処理・再生資源利用計画	建設副産物の処理ができる					
			排出される廃棄物と資源を知っている					
			適切な処理方法を知っている					
工程計画	3～	工程表の作成	関連法規を知っている					
			工事作業工程表ができる					
			バーチャート工程表・ネットワーク工程表の様式を知っている					
			各作業工程の作業量を知っている					
			施工要領・作業手順や作業者の経験・能力に応じた配置計画方法を知っている					
			仮設計画の作成ができる					
仮設の目的を知っている								

(次頁へ)

図表 2 5 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 5 / 4 3

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
			3	工程調整	工事作業工程調整ができる 他業種との取り合い部分を知っている 工事進捗に大幅変動が生じた場合、全社的な判断、支援及び指示方法を知っている
				仮設計画	仮設工事内容の全体把握ができる 直接仮設工事と共通仮設工事の相互に関係するところを知っている 発注者が指定した「指定仮設」を知っている 各仮設物の目的や構造、特徴を知っている 各仮設物の形式・配置を知っている 各仮設物の存置期間等を知っている
				仮設の省力化推進	仮設の省力化と合理化の検討ができる 仮設工事実務を知っている 安全衛生管理の方法を知っている
				資機材管理	資材の在庫管理（適正在庫・在庫調整）ができる 器工具及び機械の種類、用途、使用時期を知っている 資材と仮設材を知っている 資材の有効活用に関する指示ができる 資材の分別および整理整頓方法を知っている
				材料の手配	材料の手配・搬入・保管及び着工時期の検討、計画及び協議ができる 設計図・施工図・工程計画等より資材の転用計画方法を知っている 複数工程に合わせた材料手配ができる 必要な材料置き場、加工場、揚重、仮小屋、道具等を知っている
				機材管理	機材の在庫管理ができる 使用する機材を知っている 自社管理している機材の種類と数量を知っている
				原価管理	予算書作成 各種ソフトを活用して予算書の作成ができる 工事原価計算方法を知っている コストダウンと生産性向上の管理技法（VE、CD）を知っている 工事原価を知っている 図面より㎡数を正確に割り出す方法を知っている 古材の再利用方法を知っている
				購買	資材の購買ができる 外注への手配方法を知っている 在庫やロスを考慮した材料の調達方法を知っている 適正な材料価格を知っている
				人工管理	人工管理 工程表から一日ごとの実質人員数の割り出しができる 工程表から人工の読み取り方を知っている 工程ごとの必要な資格等を知っている 工程で活用できる実質人員数を知っている 一日ごとの標準的な進捗を知っている
				工種別施工計画	施工検討・打合せ 2 工種別施工計画 施主、元請、協力会社に対し作業手順、工程に影響を与える作業、安全上の留意点の説明及び確認ができる 現場訪問に必要な設計図書の確認ポイントを知っている 施主、元請、協力会社との打合せのための設計図書と現場条件の確認ポイントを知っている 施主、元請、協力会社に対し工法・納まり等の改善方法を知っている 構造物に対して専門的知識と倫理観を持って設計書・仕様書等の確認ができる 必要に応じて、施主、元請、協力会社の設計図書の修正提案方法を知っている 自工程に関わる関係法規を知っている

(次頁へ)

図表 2 5 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 6 / 4 3

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術																
				材料の検討	材料の検討ができる 材料の種類を知っている 資材の選定方法を知っている																
				工法の検討	工法の検討ができる 工法について品質・原価・工程・安全管理の確認及び対策方法を知っている 新技術等の特色を知っている 自社保有技術の施工への応用の検討方法を知っている																
			作業手順の検討	1～	作業計画検討		適切な工法・材料の選定及び作業方法の検討ができる 各種工法・材料の種類と特徴を知っている 各種作業に必要な人工を知っている 安全への配慮事項や施工体制の検討ができる 法令に基づいて必要となる安全(関係)書類・組織図の種類を知っている 顧客が必要とする各種書類を知っている														
							作業手順書作成		設計図書や作業標準書に基づき作業手順書の作成ができる 作業手順書作成にかかわる設計図書の読み方を知っている 倒れ・滑動防止・熱処理等安全に関わる注意事項を知っている 各種ソフトを活用して作業手順書の作成ができる 自工程に関わる材料の選定方法を知っている 施工図に基づいて施工詳細図の作成ができる 施工図・躯体図の読図方法を知っている CAD操作方法を知っている												
									品質管理計画	2～	品質管理計画書作成		検査記録結果の点検及び合否判定ができる 材料の規格寸法、材質、メーカー等の判別方法を知っている 仕様書等に基づく検査方法を知っている 品質自主点検項目を知っている 施工品質不具合に対し作業手順書の再検討及び変更の方法を知っている 適材適所の配置のため、協力業者の技術レベルを知っている								
													安全衛生計画	1～	安全衛生管理計画		工事現場内の安全についての留意点の確認ができる 安全な入退場ルートを知っている 工事車両の安全な通行ルートを知っている 作業員の健康状況の把握の仕方について知っている 関連法令に基づく安全データシート(SDS)の管理について知っている 危険物等対策ができる 落下防止措置が必要な部位、工程を知っている 安全管理の配慮に特に留意する第三者施設を知っている				
																	工事安全教育				工事安全教育ができる 安全衛生責任者の役割を知っている 1日の安全施工サイクルを知っている 安全教育を開催すべき頻度を知っている 労働災害防止協議会等の協議組織の参加ができる 安全衛生に関する打合せの内容を知っている
																					環境保全計画

(次頁へ)

図表 2 5 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 7 / 4 3

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術						
		廃棄物処理・再生資源利用計画			建設副産物の処理ができる						
					排出される廃棄物と資源を知っている						
					適切な処理方法を知っている						
					環境保全に関する計画作成ができる						
					元請の建設副産物の処理の方針を知っている						
					関連法規を知っている						
					工事作業工程表ができる						
					バーチャート工程表・ネットワーク工程表の様式を知っている						
					各作業工程の作業量を知っている						
					施工要領・作業手順や作業者の経験・能力に応じた配置計画方法を知っている						
		工程計画	2～	工程表の作成			仮設計画の作成ができる				
							仮設の目的を知っている				
							工事作業工程調整ができる				
							他業種との取り扱い部分を知っている				
		工程調整					現場計画に大幅変動が生じた場合、全社的な判断、支援及び指示方法を知っている				
							資機材管理	2～	在庫管理		資材の在庫管理（適正在庫・在庫調整）ができる
											工事で使用する器工具及び機械の使用方法を知っている
											仮設計画の方法を知っている
		材料の手配					資材の有効活用に関する指示ができる				
							資材の分別および整理整頓方法を知っている				
材料の手配・搬入・保管及び着工時期の検討、計画及び協議ができる											
設計図書・施工図・工程計画等より資材の転用ができるかどうかの確認方法を知っている											
機材管理					複数現場間の工程に合わせた材料手配ができる						
					自社調達分の計画の中から施主、元請、協力会社支給分を知っている						
					必要な材料置き場、加工場、揚重、仮小屋、道具等を知っている						
					機材の在庫管理ができる						
原価管理	2～	予算書作成			使用する機材を知っている						
					自社管理している機材の種類と数量を知っている						
					各種ソフトを活用して予算書の作成ができる						
					工事原価計算方法を知っている						
購買					コストダウンと生産性向上の管理技法（VE、GD）を知っている						
					工事原価を知っている						
					図面より㎡数を正確に割り出す方法を知っている						
					古材の再利用方法を知っている						
人工管理	1～	人工管理			資材の購買ができる						
					外注への手配方法を知っている						
					在庫やロスを考慮した材料の調達方法を知っている						
					適正な材料価格を知っている						
BIM活用	2～	施工の効率化等			工程表から一日ごとの実質人員数の割り出しができる						
					工程表から人工の読み取り方を知っている						
					工程ごとの必要な資格等を知っている						
					工程で活用できる実質人員数を知っている						
作業管理	現場編成・送り出し	2～	関係図書の確認		一日ごとの標準的な進捗を知っている						
					BIMを用いた施工管理への活用ができる						
					BIMによる施工の効率化等について知っている						
					施工計画書等の確認ができる						
					建物工事概要、施工範囲、立地条件等の実地状況を知っている						

(次頁へ)

図表 2 5 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 8 / 4 3

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
			現場作業 チーム編成	現場作業	現場作業に適切な人選ができる
				現場・自工程に合わせた必要人数、資格等を知っている	
				各作業員の能力を知っている	
				各作業員に現場で教えるべきスキルを知っている	
				社会人の基礎を作業員に教えることができる	
				作業者に求められる社会人としての基礎的なマナーの教え方を知っている	
				作業チームでのコミュニケーションの取り方の指導方法を知っている	
				施主、元請、協力会社、近隣住民、他工種とのコミュニケーションの取り方の指導方法を知っている	
				送り出し教育	送り出し教育の対象者の確認ができる
					新規入場者の健康状態、所属、経験年数、資格等の確認事項を知っている
					現場の作業者の人数や能力を知っている
					送り出し教育の記録を確認し、教育を受けていない作業者を知っている
					安全衛生の説明ができる
					従事する作業に関する法規制等について知っている
			労働安全衛生法の事業者責任を知っている		
			作業標準書等関係図書を知っている		
			これまでの安全活動等において発注者から出された指示・対策を知っている		
			社内の安全管理状況（事故報告、是正処置等）を知っている		
			器具・工具の点検項目を知っている		
			現場のルールの説明ができる		
			作業員に対し仮設のルールの指示ができる		
			仮設計画における作業上の危険箇所や注意点を知らしている		
			送り出し教育に関する記録の作成・確認ができる		
			送り出し教育実施記録簿等の教育内容、対象者等の記録すべき項目を知っている		
			施工計画書で定められた記録の整理と保管に関する規定を知っている		
			現場入場管理	2～	現場打ち合わせ（作業前）
仕様書、施工計画書等より作業内容を知っている					
施主、元請、協力会社から要求されている現場ルールを知っている					
安全な搬入経路を知っている					
仮設計画における作業上の危険箇所や注意点を知らしている					
作業調整ができる					
他工種、自工種を含めた作業開始状況を知っている					
他工種と出会い丁場になる工種を知っている					
人員構成の予定からの変動を知っている					
段取りや作業方法に変更を生じさせない作業調整方法を知っている					
作業員に対し安全作業・手順の指示ができる					
当日の作業内容を知っている					
仕様や要求精度、細部納まり等について知っている					
施主、元請、協力会社からの連絡事項を知っている					
KYシートを知っている					
作業前の器具・工具の点検項目を知っている					
仮設のルール、安全対策について知っている					

(次頁へ)

図表 2 5 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 9 / 4 3

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術	
				新規入場者教育	新規入場者教育の対象者の確認ができる	
					新規入場者の健康状態、所属、経験年数、資格等の確認事項を知っている	
					作業員名簿を確認し、教育を受けていない作業員を知っている	
					安全衛生の説明ができる	
					安全衛生体制を知っている	
					安全な作業方法、安全管理状況を知っている	
					現場ルールの説明ができる	
					入場時のルールを知っている	
					工事の基本心得・基本方針を知っている	
					現場の概要を知っている	
		現場の行事を知っている				
		工事報告	1～	工事報告		進捗状況・労務状況の確認ができる
						当日の出勤、進捗状況を知っている
						現場の不安全箇所、不安全行動を知っている
						作業内容の変更があれば知っている
翌日の作業内容の確認ができる						
安全衛生管理	1～	安全作業の確認		顧客の安全パトロールの参加や巡回により現場の安全状況の確認ができる		
				作業手順、安全点検確認方針を遵守した安全な作業を知っている		
				危険箇所と立入禁止等の対応処置を知っている		
				ヒヤリハットの芽を摘取る安全作業かどうかの確認のポイントを知っている		
				作業の安全確認ができる		
				作業安全指示書における現場作業のチェック項目を知っている		
				新規入場者教育、送出し教育、健康チェック、日々の安全打合せ（是正箇所、巡回チェック）の実施状況を知っている		
				KY活動で作業員に適切な安全作業の確認事項を知っている		
				作業着手前の機工具の自主点検項目を知っている		
				作業終了後の後片付け・整理整頓の点検項目を知っている		
作業指示				危険度の高い作業時には陣頭指揮をとり安全確保への注力ができる		
				各工程の事故発生事例を知っている		
				作業に必要な資格を知っている		
				安全確認ができる		
				使用可能な仮設の判断基準を知っている		
健康状態の確認				開口部等の危険箇所を知っている		
				作業員の健康状態の確認ができる		
工程管理	2～	加工場作業工程		労働安全衛生法の事業者責任（送出し教育や健康診断等の義務）を知っている		
				作業員の技能と健康診断結果を知っている		
				現場工程の進捗状況に応じて作業工程の調整ができる		
				現場の作業進捗を知っている		
				加工計画の内容を知っている		

(次頁へ)

図表25 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 10/43

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術			
		現場作業工程の把握	1	現場作業工程の把握	顧客作成の工程表に基づいて、作業の週間及び月間作業計画を作業者に説明ができる 現場の月間・週間作業工程を知っている 工事特性からの重点作業項目の判断基準を知っている 作業工程完了目標を知っている			
				工程調整	施主、元請、協力会社と協議し全体工程の問題点・調整点の解決ができる 他業者との取合い部分の工程を知っている 工程遅れが生じる場合を知っている 円滑なサイクル工程となるよう前・後工程への配慮及び施主、元請、協力会社や他工種との連絡調整ができる 他業者（躯体に関する関連工種）の工程を知っている 工程遅延の場合の回復手段を知っている 他工種との関連作業の進捗を知っている クレーン等の共通機材を使用する他工程を知っている 他工程がもたらす自社工程に対する影響を知っている 日程をシミュレーションし、工法及び作業工程の計画修正ができる 予算上の人工数を知っている 工期が遅れないような工程調整の方法を知っている 工程遅れ解消の具体的な方法を知っている 工事終了後、施主、元請、協力会社と契約残・契約外残工事の区分と施工時期について確認ができる 契約内容を知っている 毎日の出来高の記録方法を知っている 出来高の計画・実績の対比方法を知っている			
				品質管理	2～	品質管理基準の把握と判定	品質管理基準の把握と判定	管理基準値の事前確認ができる 求められる品質管理基準値を知っている 品質管理基準値と仕様書に相違が無いかの確認事項を知っている 検査記録の作成ができる 施主、元請、協力会社の規定様式を知っている 現場の検査記録ルールを知っている 図面の最新版の管理・保管方法を知っている
							自主検査	作業手順書どおりに施工されているか確認ができる 取決め内容に基づく品質を知っている 自主検査の異常値・不合格ラインを知っている 測量機器の取扱いができる
							不具合対応	前工程の不具合箇所、他工種との取合いで発生した不具合の対処ができる 施主、元請、協力会社に対する報告手続きを知っている 他工種との取合い部分で不具合がある場合の代替案を知っている 不具合がある場合は、原因、対策、費用等の情報の確認ができる 不具合がある場合は日報等から確認すべき事項を知っている 施工品質上の不具合や図面との食違いは、施工図等の確認箇所を知っている 品質に関わる不具合の指摘等がある場合は対処方法を知っている 問題点のある仮設に使用禁止の指示を出し、施主、元請、協力会社との協議ができる 施主、元請、協力会社への不具合の報告の方法を知っている（報告相手、社内記録、報告時期など） 施工の不具合の是正方法の判断基準を知っている 是正箇所や留意点等の作業班への周知徹底方法を知っている

(次頁へ)

図表 25 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 11/43

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
建築施工	資機材管理	仮設工事	2～	資材管理	大型・特殊工事において発見した施工の不具合や問題点への対処方法について顧客や他業者との調整ができる
					他工種の工程を知っている
					施工品質上の不具合発生時の対応ができる
					躯体図、施工要領書や施工計画書の照査方法を知っている
					躯体図、施工要領書や施工計画書の変更の提案に関する手続きを知っている
					手直し費用の社内手続きを知っている
					施工品質上の不具合発生時には躯体図、施工要領書や施工計画書の照査及び変更の提案ができる
					施工品質上の不具合を知っている
					躯体図、施工要領書や施工計画書の内容を知っている
					加工材の集積の養生方法について施主、元請、協力会社との協議及び作業員への指示・確認ができる
					資機材の管理方法の明確化及び作業員への指示ができる
					適切な荷受及び仮置き方法を知っている
					資材の適切な集積及び養生方法を知っている
					材料の転用回数、消耗具合を知っている
					保管資材の品質を知っている
	資機材の不足数量の計算・手配ができる				
	資材の在庫を知っている				
	資材の使用数量を知っている				
	ロス率を知っている				
	再利用について知っている				
	機材管理	作業工程に照合した計画的な器具類の調達・管理ができる			
	施主、元請、協力会社への持込み機械での作業届出及び許可の取得ができる				
	届書や許可書の種類と記入方法を知っている				
	追加の持込み機械、道具について、届出の必要性を知っている				
	フォークリフト・ハンドリフターなどの点検記録の確認ができる				
	点検記録簿を知っている				
	点検項目を知っている				
移動型仮設材の使用後の責任管理ができる					
仮設工事	適切な仮設計画を立案できる				
適切な仮設計画を知っている					
総合・個別仮設計画図の作成方法を知っている					
仮設建物の配置、備品などの計画図の作成について知っている					
仮設構造物について知っている					
仮囲いの構造図の作成方法について知っている					
工事用道路、乗り入れ工事の計画ができる					
工事着工前の準備（調査、近隣対策、諸届け）ができる					
仮設工事に係る安全衛生法・他関連法規等で要求された届出等について知っている					
工事着工前の準備（調査、近隣対策、諸届け）について知っている					
仮設工事の準備工事ができる					
仮設工事に関する専門工事業者と工程・原価・安全・施工図納まり等の打合せの仕方について知っている					
工事用道路、乗り入れ工事の計画について知っている					
工事用道路、乗り入れ工事の設置・調整（専門業者等）ができる					
給排水設備の設置・調整事項について知っている					
水替工の設置・調整事項について知っている					
工事用電力の受電・調整事項について知っている					
工事着手前準備（調査、近隣対策、諸届け）ができる					
家屋調査の内容と目的を知っている					

(次頁へ)

図表25 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 12/43

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術	
					近隣対策について知っている	
					住民説明会の方法を知っている	
					事前準備作業ができる	
					工事中給排水設備の設置方法を知っている	
					工事中の水替工の設置方法を知っている	
					工事中電力の受電手続きを知っている	
					縄張り、遣方、足場等	敷地の状況確認及び縄張りができる
						建物の周辺環境を調査する手法を知っている
						縄張り等の検査方法を知っている
						遣方施工ができる
						水貫について知っている
						遣方の検査手法について知っている
						足場等（作業構台、仮囲い）の施工管理ができる
						労働安全衛生法、建築基準法などの足場等に関連法令について知っている
						先行手すりのガイドラインを知っている
						監督職員事務所の設置ができる
					監督職員事務所に設ける備品等について知っている	
					仮設物等の設置についての法令について知っている	
					危険物貯蔵所の設置、安全対策ができる	
					危険物貯蔵所の設置基準について知っている	
					塗料、油類等の引火材料の適切な貯蔵方法を知っている	
		仮設物撤去等	仮設物の撤去指示ができる			
			仮設工事に係る安全衛生法・関連法規等を知っている			
			仮設材料の使用法を知っている			
			工事区域及び周辺環境の調査ができる			
			工事施工のための測定の種類を知っている			
			家屋調査を実施し成果物を提出できる			
			各工事に伴う仮設物（足場等）の解体・補修等を安全に実施できる			
			各種仮設物（足場等）の解体方法を知っている			
			仮設物等の解体時における周辺の安全措置について知っている			
			仮設物解体等に伴う建物の補修方法を知っている			
			仮設物の撤去等に関する法令について知っている			
		土工事	2～	工事準備		土量計算書、土積図、土積曲線が作成できる
						土量の変化率を知っている
						工事区域及び周辺環境の調査の内容を知っている
						変化率の決め方、用い方を知っている
						擁壁工の施工業者との打合せができる
						打ち合わせ項目を知っている
						官庁関連機関への手続き書類の作成ができる
						工事施工に必要な関連法規の種類とその概要を知っている
						官公庁関連・設計監理等との打合せ・検査立会について知っている
						山留め工事の施工計画書・要領書を知っている
山留め工事の施工計画書・要領書を作成できる						
根切り工事の施工計画書・要領書を作成できる						
載荷試験を知っている						
根切り等	根切りの施工管理ができる					
	根切りに関連する法律を知っている					
	埋蔵物の調査方法並びに損傷防止処理について知っている					
山留め	根切り工事の施工計画書・要領書を知っている					
	山留めの施工管理ができる					
	山留めに関連する法律を知っている					
				埋蔵物の調査方法並びに損傷防止処理について知っている		

(次頁へ)

図表 25 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 13/43

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
					山留め工事の施工計画書・要領書を知っている
					山留めの撤去方法を知っている
			土工の工程計画	土工の工程計画ができる	工程計画作成時の留意点を知っている
					排水構造物工の施工業者との打合せができる
					予備調査で確認する事項を知っている
					排水構造物工の施工時の指示方法を知っている
					予備調査を実施して各種の条件を把握方法を知っている
					排水構造物工の各段階での検査を知っている
					各種の条件を考慮した施工法の決定方法を知っている
					排水構造物工に関する提出書類の作成方法を知っている
					施工機械の選定、組合わせの決定ができる
					作業日数の算定方法の留意点を知っている
					作業日数の算定ができる
					工程図表の種類と特徴を知っている
					1日の作業量と工事数量を区分毎の必要日数を算定し、工種毎の作業区分を組合わせた工程図表の作成方法を知っている
					工期と工事費の一般的な関係を知っている
					工事費の低減を図り、安全かつ円滑な施工工程が設定できる
			土量配分の計画	土量配分の計画ができる	構造物取付け部の盛土の施工上の留意点を知っている
					裏込めおよび埋め戻しに適する材料の粒土と性質を知っている
					裏込めおよび埋め戻しの構造、排水設備の設置方法を知っている
					裏込めおよび埋め戻しの施工方法を知っている
					踏掛版の設置箇所、長さ等の一般例を知っている
					切土法面の排水対策の方法を知っている
					踏掛版の設置基準例を知っている
					盛土法面の排水対策の方法を知っている
					踏掛版の構造を知っている
					法面の崩壊の発生原因、対処方法を知っている
					踏掛版の施工上の留意点を知っている
			仮設構造物工事	仮設構造物工事の計画を立案できる	盛土の特性、要求される安定性について知っている
					各種仮設構造物の構造計算の手順を知っている
					基礎地盤の処理の目的を知っている
					掘削機械の種類と土質の適用限界を知っている
					地山掘削工法の種類と特徴を知っている
					普通地盤の処理方法を知っている
					盛土材料としての土性の適否の判定の目安を知っている
					伐開除根の施工方法を知っている
					各種仮設構造物の構造計算書の内容を確認できる
					土留め壁の施工計画が立案できる
					表土処理の施工方法を知っている
					岩石の破碎工法の種類と特徴を知っている
					掘削運搬作業の種類と特徴を知っている
					産業廃棄物の適切な処分方法を知っている
					転石および玉石まじり土の掘削の方法を知っている
					構造物基礎・水路などの掘削工法の種類と特徴を知っている
					横断測量ができる
					業者と打ち合わせて土留め支保工の準備ができる
					土留め支保工の施工管理ができる
					土留めアンカーの設置、撤去の計画が立案できる
					土留めアンカーの施工手順を知っている
					土留めアンカーの計測管理の方法を知っている

(次頁へ)

図表25 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 14/43

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
					業者と打ち合わせて土留めアンカーの準備ができる
					土留めアンカーの施工管理ができる
					路面覆工、仮栈橋の設置、撤去の計画が立案できる
					けた受け、覆工受けた、覆工板等の施工手順を知っている
					業者と打ち合わせて路面覆工、仮栈橋の準備ができる
					路面覆工、仮栈橋の施工管理ができる
				土工事の施工管理	土工事の施工管理ができる
					土工事の概要を知っている
					山留め工事の概要を知っている
					根切り工事の概要を知っている
					山留め壁・架構の種類と特徴を知っている
					土質に関する知識を知っている
					地下水に関する知識を知っている
					土質の種類を知っている
					土質調査方法に関して知っている
					工事に使う材料の特性・名称を知っている
					施工計画図を知っている
					材料の受入れ検査の方法を知っている
					工事着工前の調査ができる
					材料の受入れ検査ができる
					社内外との工事運営・原価管理・品質管理等の会議に参加打合せができる
					地下水に関する知識を知っている
					側圧の計算方法を知っている
					基礎工事・掘削工事及び地下躯体工事との関連を知っている
					他工事との関連の部分的な計画管理ができる
					湧水等の排水計画と管理ができる
					山留め支保工の保守点検ができる
					山留め支保工の強度計算ができる
					土工事の工程表が作成できる
					納まりの検討が適切にできる
					専門工事業者と工程・原価・安全・施工図納まり等について打合せができる
					材料や工事についての管理・検査立会いができる
					適切な材料・資材の発注ができる
					切土、盛土の土質、高さに応じた標準的な勾配を知っている
					土質に応じた切土法面の施工方法を知っている
					盛土法面の施工方法の種類と特徴を知っている
					法面保護工の工種と目的を知っている
					盛土の補強などの特殊工法を知っている
					路床に必要な品質を知っている
					路床の施工方法を知っている
				土工に付随するその他	土工に付随するその他の施工管理ができる
					土工区間におけるコンクリート工事施工の留意点を知っている
					土工区間における擁壁、排水構造物施工の留意点を知っている
					構造物周辺の盛土施工の留意点を知っている
				構造物接続部の盛土	構造物接続部の盛土の施工管理ができる
					構造物取付け部の盛土の施工上の留意点を知っている
					裏込めおよび埋戻しに適する材料の粒土と性質を知っている
					裏込めおよび埋戻しの構造、排水設備の設置方法を知っている
					裏込めおよび埋戻しの施工方法を知っている
					踏掛版の設置箇所、長さ等の一般例を知っている
					踏掛版の設置基準例を知っている
					踏掛版の構造を知っている
					踏掛版の施工上の留意点を知っている

(次頁へ)

図表 25 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 15 / 43

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
				のり面工	のり面工の施工管理ができる 切土、盛土の土質、高さに応じた標準的な勾配を知っている 土質に応じた切土法面の施工方法を知っている 盛土法面の施工方法の種類と特徴を知っている 法面保護工の工種と目的を知っている 切土法面の排水対策の方法を知っている 盛土法面の排水対策の方法を知っている 法面の崩壊の発生原因、対処方法を知っている
				盛土及び締固め	盛土及び締固めの施工管理ができる 盛土の特性、要求される安定性について知っている 基礎地盤の処理の目的を知っている 普通地盤の処理方法を知っている 盛土材料としての土性の適否の判定の目安を知っている 安定処理の目的を知っている 安定処理の使用材料の種類と特徴を知っている 安定材の種類と混合量の目安を知っている 安定処理の混合方法の種類と特徴を知っている 安定処理の施工上の留意点を知っている 盛土材料の土質に応じた敷きならしの方法を知っている 路体、路床の一般的な敷きならし厚さを知っている 含水量の調節の目的と方法を知っている 締固めの意義を知っている 最適含水比、最大乾燥密度、飽和度等の用語の意味を知っている 締固めの規定の方式の種類、特徴を知っている 締固め作業の施工上の留意点を知っている 締固め作業に使用する機械の種類と特徴を知っている 土質と盛土の構成部分に応じた締固め機械との関係を知っている 片切り、片盛り、切土盛土の接続部の施工上の問題点と対処方法を知っている 腹付け盛土の施工上の問題点と対処方法を知っている 軟弱地盤上の盛土の施工上の問題点と対処方法を知っている 盛土の補強などの特殊工法を知っている 路床に必要な品質を知っている 路床の施工方法を知っている 土留め支保工の施工管理ができる 土留めアンカーの設置、撤去の計画を知っている
				掘削と運搬	掘削と運搬の施工管理ができる 掘削機械の種類と土質の適用限界を知っている 地山掘削工法の種類と特徴を知っている 伐開除根の施工方法を知っている 表土処理の施工方法を知っている 岩石の破碎工法の種類と特徴を知っている 掘削運搬作業の種類と特徴を知っている 転石および玉石まじり土の掘削の方法を知っている 構造物基礎・水路などの掘削工法の種類と特徴を知っている
				ケーソン工法	ケーソン工法の工程計画が立案できる 埋め戻し、鋼杭・鋼矢板の引抜き撤去の施工手順を知っている 業者と打ち合わせて埋め戻し、鋼杭・鋼矢板の引抜き撤去の準備ができる 埋め戻し、鋼杭・鋼矢板の引抜き撤去の施工管理ができる ケーソン工法の施工管理ができる ケーソン工法に関する仕様書の内容を知っている ケーソン工法の施工業者との打合せができる

(次頁へ)

図表25 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 16/43

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
					ケーソン工法の施工時の指示ができる
					ケーソン工法の各段階での検査ができる
					ケーソン工法に関する提出書類の作成ができる
				アンダーピニング工	設計図書、現場条件を把握し、アンダーピニング工の施工計画が立案できる
					アンダーピニング工の施工上の留意点を知っている
					アンダーピニング工の施工方法の検討ができる
					アンダーピニング工の工程計画が立案できる
					アンダーピニング工の施工管理ができる
					アンダーピニング工に関する仕様書の内容を知っている
					アンダーピニング工の施工業者との打合せができる
					アンダーピニング工の施工時の指示ができる
					アンダーピニング工の各段階での検査ができる
					アンダーピニング工に関する提出書類の作成ができる
		杭・地業工事	2～	工事準備	杭に要求される基本要素品質が理解できる
					杭・地業工事の施工方法を知っている
					工事施工手順を知っている
					施工計画図を知っている
					杭・地業工事の施工法について理解できる
					工事に使う材料の特性・名称を知っている
					直接基礎の特徴・施工法を知っている
					ケーソン基礎の特徴・施工法を知っている
					特殊基礎の特徴・施工法を知っている
					地業工事の施工計画書・要領書を作成できる
					地業工事の施工計画書・要領書を知っている
					杭工事の施工計画書・要領書を作成できる
					杭工事の施工計画書・要領書を知っている
					官庁関連機関への手続き書類の作成ができる
					杭・地業工事の工程表が作成できる
					拾い数量から必要工程日数の算出方法を知っている
					工事に必要な要素を知っている
					的確な施工方法を選定できる
					専門工事業者と工程・原価・安全・施工図納まりについて打合せ内容を知っている
					工事の原価管理の方法を知っている
					工事施工に必要な関連法規の種類とその概要を知っている
				試験及び報告書	材料の受入れ検査ができる
					材料の受入れ検査の方法を知っている
					報告書の作成方法を知っている
					工事に使う材料の特性・名称を知っている
					杭の載荷試験と報告書の作成ができる
					試験杭の目的、試験項目を知っている
					試験杭の管理基準を知っている
					杭試験の報告書内容を知っている
					地盤の載荷試験と報告書の作成ができる
					試験の項目を知っている
					試験の管理基準を知っている
					地盤の載荷試験の報告書内容を知っている
				既製コンクリート杭地	各既製コンクリート杭に適した施工管理ができる
					杭基礎の計画に必要な項目を知っている
					支持力へ影響を与える因子について知っている
					既製杭工法の特徴・施工法を知っている
					セメントミルク工法の施工管理ができる
					セメントミルク工法の施工方法について知っている
					使用する材料について知っている
					管理試験について知っている

(次頁へ)

図表 2 5 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 17 / 43

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術			
					特定埋込杭工法の施工管理ができる			
					特定埋込杭工法の施工管理について知っている			
					継手、杭頭の処理の施工管理手法について知っている			
					施工記録の方法について知っている			
				鋼杭地業	鋼杭の施工管理ができる			
					鋼杭の施工管理について知っている			
					継手、杭頭の処理の施工管理手法について知っている			
					施工記録の方法について知っている			
				場所打ちコンクリート杭地業	各工法（アースドリル工法、リバース工法、オールケーシング工法）の施工管理の施工管理ができる			
					工事に必要な施工管理の資格について知っている			
					材料や施工管理手順について知っている			
					場所打ち鋼管コンクリート杭工法及び拡底杭工法の施工管理ができる			
			工事に必要な施工管理の資格について知っている					
			材料や施工管理手順について知っている					
			砂利、砂、捨コンクリート地業等	地業の施工管理ができる				
				使用する材料について知っている				
				施工管理内容について知っている				
				施工記録の取り方について知っている				
			鉄筋工事	2～	工事準備		鉄筋工事の施工計画書・要領書の内容の判断ができる	
							鉄筋工事における各工法を知っている	
							専門工事業者と打ち合わせ内容（工程・原価・安全・施工図納まり）を知っている	
							納まりの検討方法や施工関連法規を知っている	
							官庁関連機関の検査立会ができる	
							官庁関連機関への手続き内容を知っている	
							配筋検査ができる	
							種類、径、数量、かぶり厚さ、間隔、相互のあき、位置など検査内容を知っている	
							材料	鉄筋の受け入れができる
								工事の搬出入方法について知っている
								鉄筋の受入検査方法を知っている
								鉄筋の品質に関する試験が管理できる
					鉄筋品質試験の方法を知っている			
					継手試験の方法を知っている			
					材料の種類について知っている			
					加工及び組立	材料の加工方法を管理できる		
						切断方法を知っている		
						折り曲げ形状および寸法を知っている		
鉄筋の曲げ形状に関する規定を知っている								
鉄筋の組立てを管理できる								
鉄筋の組立てに関する留意点を知っている								
継手・定着・重ね継手について知っている								
鉄筋のあき、かぶりに関する規定を知っている								
鉄筋の保護ができる								
組立て後の処置方法を知っている								
ガス圧接	ガス圧接の試験管理ができる							
	試験内容・技能者の配置、能力等について知っている							
	超音波探傷試験について知っている							
	圧接部の品質について知っている							
	不合格になった場合の措置ができる							
	不合格になった場合の対応方法を知っている							
	再試験の手続きを知っている							
	記録の整理方法を知っている							

(次頁へ)

図表25 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 18/43

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術	
				機械式継手	機械式継手の施工管理ができる 機械式継手の種類と特徴について知っている 機械式継手の試験内容について知っている 記録の整理方法を知っている	
				溶接継手	溶接継手の施工管理ができる 溶接継手の種類と特徴について知っている 溶接継手の試験内容について知っている 記録の整理方法を知っている	
				2～	工事準備	コンクリート工事の準備ができる 設計図書の確認方法及び施工計画書の作成方法を知っている 工程表（配合計画書の提出、試し練り、型枠組立、コンクリート打込み、支柱取外し時期など）の作成方法を知っている 配合計画書、計画調合の計算書を知っている コンクリート工事の施工管理ができる コンクリート工事の施工内容を知っている コンクリート工事の評価項目・試験内容を知っている
				コンクリートの種類及び品質	要求品質に沿ったコンクリートの種類を選択できる コンクリートの種類と必要な品質を知っている コンクリートの、構造耐力、耐久性、耐火性等に有害な欠陥等を知っている コンクリートに関連する用語の説明ができる 設計基準強度について知っている 強度を決める要因について知っている 気乾単位容積質量やワーカビリティ、スランプなどの基本的な用語について知っている 荷下ろし時のスランプの値について知っている 構造体の仕上がり精度について説明できる 部材に対する断面寸法の許容差について知っている コンクリート表面の仕上り精度について知っている コンクリートの仕上りの平坦さについて知っている	
				コンクリートの材料及び調合	コンクリート材料について説明できる セメントの種類と規格を知っている 各種セメントの特徴を知っている セメントの取扱いに関する留意点を知っている 使用する骨材の評価方法について説明できる 骨材の種類と特徴を知っている 細骨材、粗骨材の定義を知っている アルカリ骨材反応抑制の方法を知っている 骨材の評価内容について知っている 使用する水の評価方法について説明できる 練混ぜ水に要求される品質を知っている 使用する混和剤、混和材の評価方法について説明できる 混和剤の使用目的を知っている 混和材の種類と特徴を知っている 混和剤の種類と特徴を知っている コンクリートの配合表を理解できる 配合設計の順序を知っている 粗骨材の最大寸法の標準を知っている 水セメント比の求め方と一般的な値を知っている 細骨材率および単位水量の定め方を知っている 単位水量の上限値を知っている 空気量のおおよその目安を知っている 単位セメント量の決定方法を知っている 調合が決定できる 試し練りの評価方法を知っている 調合の修正方法を知っている 呼び強度等について知っている	

(次頁へ)

図表 25 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 19/43

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
			レディーミクストコンクリート工場の選定、コンクリートの製造及び運搬	レディーミクストコンクリートの工場の選定ができる	レディーミクストコンクリートの工場の選定ができる
				レディーミクストコンクリートの工場の品質管理基準を知っている	レディーミクストコンクリートの工場の品質管理基準を知っている
				レディーミクストコンクリートの工場から現場までの運搬時間について知っている	レディーミクストコンクリートの工場から現場までの運搬時間について知っている
				レディーミクストコンクリート工場の施工管理技術者に必要な能力を知っている	レディーミクストコンクリート工場の施工管理技術者に必要な能力を知っている
				レディーミクストコンクリートの発注ができる	レディーミクストコンクリートの発注ができる
				発注に必要な事項を知っている	発注に必要な事項を知っている
				配合計画書の見方について知っている	配合計画書の見方について知っている
				コンクリートの品質管理	コンクリートの品質管理ができる
				レディーミクストコンクリートの品質管理と検査の内容を知っている	レディーミクストコンクリートの品質管理と検査の内容を知っている
				強度に関する規定値及び規定値以外の対処方法（試験及び判定方法、新たな計画調合等）を知っている	強度に関する規定値及び規定値以外の対処方法（試験及び判定方法、新たな計画調合等）を知っている
				スランプおよび空気量の規定値及び規定値以外の対処方法（調合の調整、運搬方法の改善等）を知っている	スランプおよび空気量の規定値及び規定値以外の対処方法（調合の調整、運搬方法の改善等）を知っている
				塩化物量とアルカリ総量の規定値及び規定値以外の対処方法（試験の手順、確認、判断方法等）を知っている	塩化物量とアルカリ総量の規定値及び規定値以外の対処方法（試験の手順、確認、判断方法等）を知っている
			コンクリートの工事現場内運搬、打込み及び締固め	工事現場内の運搬の管理ができる	
			運搬の手段とそれらの留意点を知っている	運搬の手段とそれらの留意点を知っている	
			運搬経路について協議する要点を知っている	運搬経路について協議する要点を知っている	
			運搬機器の種類、所定の整備、点検方法等を知っている	運搬機器の種類、所定の整備、点検方法等を知っている	
			コンクリートポンプによる圧送の管理ができる	コンクリートポンプによる圧送の管理ができる	
			圧送の工程を知っている	圧送の工程を知っている	
			圧送時の留意事項を知っている	圧送時の留意事項を知っている	
			圧送時のトラブル対応の方法を知っている	圧送時のトラブル対応の方法を知っている	
			打ち込みの施工管理ができる	打ち込みの施工管理ができる	
			打ち込みの一般的な留意点を知っている	打ち込みの一般的な留意点を知っている	
			打ち込み準備に関する留意点を知っている	打ち込み準備に関する留意点を知っている	
			打継ぎの施工管理ができる	打継ぎの施工管理ができる	
			打継ぎの一般的な留意点を知っている	打継ぎの一般的な留意点を知っている	
			打継ぎの適切な場所について知っている	打継ぎの適切な場所について知っている	
			締固めの施工管理ができる	締固めの施工管理ができる	
			締固めに関する留意点を知っている	締固めに関する留意点を知っている	
			上面の仕上方法について知っている	上面の仕上方法について知っている	
			打込み後の確認事項を知っている	打込み後の確認事項を知っている	
			養生	養生の施工管理ができる	
			養生の目的や種類、及び方法を知っている	養生の目的や種類、及び方法を知っている	
			養生に関する規定を知っている	養生に関する規定を知っている	
			振動及び外力からの保護できる	振動及び外力からの保護できる	
			振動からの保護方法を知っている	振動からの保護方法を知っている	
			風、熱などの外力からの保護方法を知っている	風、熱などの外力からの保護方法を知っている	
型枠	型枠・支保工の構造計算ができる				
型枠および支保工の設計に使用する荷重の種類を知っている	型枠および支保工の設計に使用する荷重の種類を知っている				
支保工の配置計画を知っている	支保工の配置計画を知っている				
型枠および支保工の材料の種類、規格を知っている	型枠および支保工の材料の種類、規格を知っている				
官公庁関連・設計監理等との打合せ・検査立会ができる	官公庁関連・設計監理等との打合せ・検査立会ができる				
官庁関連機関への手続き書類の作成方法を知っている	官庁関連機関への手続き書類の作成方法を知っている				
労働安全衛生規則の規定を知っている	労働安全衛生規則の規定を知っている				
専門工事業者と工程・原価・安全・施工図納まり等について打合せができる	専門工事業者と工程・原価・安全・施工図納まり等について打合せができる				
検査項目について知っている	検査項目について知っている				
型枠の納まりを知っている	型枠の納まりを知っている				

(次頁へ)

図表25 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 20/43

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
					適切な材料・資材を準備できる
					せき板、合板、さん木の規格について知っている
					デッキプレートや支保工について知っている
					関連する材料（スリーブ、剥離剤）等について知っている
					型枠の加工ができる
					躯体図の読み方を知っている
					加工図の読み方を知っている
					型枠の組立ができる
					工事施工手順を知っている
					型枠の施工上の留意点を知っている
					建方精度の検査方法を知っている
					型枠および支保工の組立方法を知っている
					官庁関連機関の検査立会ができる
					検査内容について知っている
					立会い検査要領書について知っている
					型枠の存置期間及び取り外し方法について施工管理できる
					存置期間について知っている
					安全な取り外し方法について知っている
			試験等		レディーミクストコンクリートの受入試験ができる
					フレッシュコンクリートの試験方法、内容を知っている
					JIS A 1115によるコンクリートの採取方法を知っている
					コンクリートの圧縮試験の評価ができる
					圧縮試験の試験方法を知っている
					構造体コンクリート強度の判定方法を知っている
					構造体コンクリートの仕上りの確認ができる
			軽量コンクリート		軽量コンクリートの品質管理ができる
					軽量コンクリートの適用及び適用箇所を知っている
					軽量コンクリート材料の品質を知っている
					軽量コンクリートの調合について知っている
					軽量コンクリートの運搬・打込み・締固めの注意点について知っている
					軽量コンクリートに関する試験方法について知っている
			寒中コンクリート		寒中コンクリートの品質管理ができる
					寒中コンクリート材料の品質を知っている
					寒中コンクリートの調合について知っている
					寒中コンクリートの運搬・打込み・締固めの注意点について知っている
					寒中コンクリートに関する試験方法・型枠の取り外し時期について知っている
			暑中コンクリート		暑中コンクリートの品質管理ができる
					暑中コンクリート材料の品質を知っている
					暑中コンクリートの調合について知っている
					暑中コンクリートの運搬・打込み・締固め・養生の注意点について知っている
					暑中コンクリートに関する試験方法について知っている
			マスコンクリート		マスコンクリートの品質管理ができる
					マスコンクリートの適用及び適用箇所を知っている
					マスコンクリート材料の品質を知っている
					マスコンクリートの調合について知っている
					マスコンクリートの運搬・打込み・締固め・養生の注意点について知っている
					マスコンクリートに関する試験方法について知っている
			無筋コンクリート		無筋コンクリートの品質管理ができる
					無筋コンクリート材料の品質を知っている
					無筋コンクリートの調合について知っている
					無筋コンクリートの運搬・打込み・締固め・養生の注意点について知っている
					無筋コンクリートに関する試験方法について知っている

(次頁へ)

図表 2 5 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 2 1 / 4 3

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
				流動化コンクリート	流動化コンクリートの品質管理ができる 流動化コンクリートの適用及び適用箇所を知っている 流動化コンクリート材料の品質を知っている 流動化コンクリートの調合について知っている 流動化コンクリートの運搬・打込み・締固め・養生の注意点について知っている 流動化コンクリートに関する試験方法について知っている 流動化剤について知っている（JIS A 6204）
		鉄骨工事	2～	工事準備	鉄骨工事の管理ができる 設計図書の確認及び施工計画書、工場製作要領書、工事現場施工要領書の作成方法を知っている 鉄骨工事の一般的な事項について知っている 鉄骨製作工場及び選定方法について知っている 鉄骨製作工場における施工管理技術者の役目を知っている 鉄骨工事の施工計画書・要領書を作成できる 施工計画書・要領書に記載する内容を知っている 専門工事業者との打合せ内容を知っている 官庁関連機関への手続き書類の作成、立ち合い検査ができる 官公庁関連・設計監理等との打合せ・検査立会について知っている
				材料	鉄骨工事に使用される材料管理ができる 鉄骨工事に使用される一般的な材料の判別の仕方を知っている 鉄骨工事に使用される材料規格について知っている 高力ボルトの材料管理ができる 高力ボルトの材料規格について知っている 高力ボルトの標準長さの決め方について知っている 普通ボルトの材料管理ができる 普通ボルトの材料規格について知っている 普通ボルトの形状・寸法の決め方について知っている アンカーボルトの施工管理ができる 構造用アンカーボルトの種類と材質について知っている 建方用アンカーボルトの種類と材質について知っている 溶接材料の管理ができる 溶接母材の寸法および溶接条件に適した溶接棒の選定方法を知っている ガスシールドアーク溶接のシールドガスの選定方法及び使用ワイヤを知っている ターンバックルの管理ができる 建築用ターンバックルの規格について知っている 建築用ターンバックル胴の規格について知っている 床構造用デッキプレートの品質管理ができる デッキプレート版の種類・材料について知っている デッキプレート版を使用した構法について知っている スタッドの品質管理ができる 頭付きスタッドの規格について知っている 頭付きスタッドの工法について知っている 鋼材の品質試験ができる 鋼材の規格品証明書の見方について知っている 鋼材の試験方法について知っている
				鉄骨加工・組立	工作図が理解できる 工作図に必要な要素について知っている 原寸図について知っている 鉄骨の製作精度が管理できる JASS6の鉄骨の製作精度について知っている JASS6の鉄骨精度検査基準について知っている

（次頁へ）

図表25 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 22/43

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
					けがき方法の管理ができる けがきの目的・方法を知っている 高引力鋼や曲げ加工する外側の措置について知っている 切断及び曲げ加工が管理できる 切断方法・切断面の措置を知っている 機械的性質を損なわない曲げ加工を知っている ひずみの矯正方法を管理できる 素材のひずみ補正方法を知っている 組み立てられた部材の補正方法を知っている 鉄骨の貫通孔の孔径について管理できる 貫通孔の最大寸法について知っている ボルト孔の施工管理ができる ボルトの種類に応じた孔あけの方法について知っている ねじの呼び径について知っている 仮設用部材の取付の施工管理ができる 仮設のための補助部材の設置の手続きを知っている 補助部材を溶接する際の方法について知っている 仮組の施工管理ができる 仮組の手順及び実施方法を知っている 仮組に必要な施工管理計画書の記載事項を知っている 鉄骨製作用基準巻尺について知っている
				高力ボルト接合	高力ボルト接合に関する性能の判断等ができる すべり試験の方法について知っている 標準ボルト張力について知っている 高力ボルトのセットに対する適切な取り扱いができる 高力ボルトの搬入方法と使用方法を知っている 使用しなかった高力ボルトセットの再包装、保管方法等について知っている 締付け施工法の確認ができる 工事で使用する締付け施工法を知っている JASS6の締付け施工法の確認内容について知っている 接合部の組立を管理できる 摩擦面の処理及び摩擦力が低減しない組立方法について知っている 肌隙のある場合の接合部の処理について知っている 組立後、ボルト芯が一致しない、勾配がある場合などの措置について知っている 締付け工程の管理ができる 仮締め、一次絞め、マーキング、本締めの手順と方法を知っている トルクコントロール法、ナット回転法の施工法について知っている トルシア形高力ボルトの施工法について知っている 締付け後の管理（確認、良否判定、対処等）ができる トルシア形高力ボルトの管理方法を知っている ナット回転法による管理方法を知っている トルクコントロール法の管理方法を知っている 締付け機器及び確認用機器の準備・整備ができる 締付け機器及び確認用機器の点検整備事項を知っている 調整作業後の記録方法を知っている 締付け機器及び確認用機器の安全、かつ適切な使用方法を知っている
				普通ボルトの接合	普通ボルトのせん断接合が管理できる 普通ボルトの接合方法を知っている 普通ボルトのセットの取り扱いについて知っている

(次頁へ)

図表 2 5 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 2 3 / 4 3

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
				溶接接合	溶接接合の一般的事項について判断できる
					被覆アーク溶接を知っている
					半自動溶接（ガスシールドアーク溶接又はセルフシールドアーク溶接等）・自動溶接（ガスシールドアーク溶接又はサブマージアーク溶接等）を知っている
					溶接の種類に応じた適用箇所を知っている
					溶接作業における施工管理技術者の配置ができる
					施工管理技術者の能力基準を知っている
					施工管理技術者の責務について知っている
					溶接作業者の配置ができる
					技能講習資格・責務について知っている
					技量付与試験について知っている
					技能者の技能不足が疑われる際の対応方法を知っている
					溶接の準備作業について指示できる
					開先形状・加工について知っている
					溶接材料の取り扱いについて知っている
					部材の組立作業が指示できる
					部材の組立に必要な治具や部材の位置関係について知っている
					組立部材の接合方法について知っている
					溶接部の清掃について指示できる
					接合部の付着物について知っている
					接合部の付着物の除去方法について知っている
					溶接接合について管理できる
					溶接条件について知っている
					エンドタブの取り扱いについて知っている
					完全溶け込み溶接の管理ができる
					溶接が終了した際の処理（裏はつり等）方法を知っている
					余盛高さについて知っている
					スカラップ形状について知っている
					部分溶込み溶接の管理ができる
					溶接部の余盛高さについて知っている
					適切な所定の溶込み量について知っている
					隅肉溶接の管理ができる
					隅肉溶接の使用箇所を知っている
					隅肉溶接の余盛り高さについて知っている
					気温等による適切な処置ができる
					溶接ができる気温範囲を知っている
					溶接が行えない天候条件を知っている
					関連する工事に必要な溶接を指示できる
					母材に空き影響を与えないような溶接条件を知っている
					金物を鉄骨部材に溶接する場合の余熱処理や最小ビート長さを 知っている
					溶接部の施工品質の確認ができる
					溶接着工前、作業中、完了後の記録内容を知っている
					溶接欠陥（寸法、内部欠陥、エンドタブ処理）の是正方法を 知っている
					溶接部の試験を行う技能資格者を指定できる
					試験を行う技能資格者に必要な素養を知っている
					外観試験を行う技能資格者に必要な素養を知っている
					超音波試験、浸透探傷試験等を行う技能資格者に必要な素養を 知っている
					溶接部試験が指示できる
					試験結果内容を知っている
					外観試験の検査項目と評価手法を知っている
					超音波探傷試験の検査項目と評価手法を知っている

(次頁へ)

図表25 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 24/43

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術			
			スタッド溶接及びデッキプレートの溶接		溶接部の不合格箇所の補修方法が指示できる			
					不具合箇所の補修方法を知っている			
					補修実施後に行った試験結果の取り扱いについて知っている			
					スタッド溶接の施工管理ができる			
					スタッド溶接作業を行う技能資格者の素養について知っている			
					スタッド溶接の種類（アークスタッド溶接、パーカッション法、サブマージ溶接等）を知っている			
					適切なスタッドの仕上りについて知っている			
					スタッド溶接の施工方法について知っている			
					スタッド溶接の気温等による措置ができる			
					施工に適した気温範囲を知っている			
					施工に好ましくない天候について知っている			
					スタッド溶接完了後の試験管理ができる			
					外観検査の内容と評価方法について知っている			
					打撃曲げ試験の内容と評価方法について知っている			
					不合格の場合の是正措置方法について知っている			
					デッキプレートの溶接に関する管理ができる			
					デッキプレートの床構法の種類を知っている			
					デッキプレートの溶接の施工上の評価項目を知っている			
			錆止め塗料					錆止め塗料の施工管理ができる
								錆止め塗料の種別、種類、塗付け量、標準膜厚、適用場所を知っている
								鋼材腐食のメカニズムを知っている
								錆止め塗料の塗装範囲を知っている
								工事現場塗装の施工法と評価項目を知っている
			耐火被覆					耐火被覆の施工管理ができる
								耐火被覆の種類・品質について知っている
								耐火吹付け、耐火板張り、耐火材巻付け、ラス張りモルタル塗り、耐火塗料の施工法について知っている
								耐火被覆の種類に応じた所定の試験方法を知っている
			工事現場施工					建て方精度の管理ができる
								設計図書の確認、施工計画書の作成、諸手続き等を知っている
								JASS6に基づく建て方精度を知っている
								精度修正の方法を知っている
								アンカーボルトの設置の管理ができる
								アンカーボルトの保持、埋込み工法を知っている
								アンカーボルトの墨だし、設置方法を知っている
			柱底均しモルタル工法について知っている					
			軽量形鋼					軽量形鋼の施工管理ができる
								軽量形鋼の種類、断面形状による名称を知っている（JIS G 3350）
								軽量形鋼の切断方法を知っている
								軽量形鋼の防錆方法を知っている
			溶融亜鉛めっき工法					溶融亜鉛めっきを行う技能資格者を指定できる
								締付け作業を行う施工管理技術者に必要な素養を知っている
								締付け作業を行う技能資格者に必要な素養を知っている
溶融亜鉛めっきの施工管理ができる								
溶融亜鉛めっきの品質について知っている								
高力ボルト接合の摩擦処理について知っている								
高力ボルトの締め方、試験方法、搬入方法、建方、検査方法について知っている								
コンクリートブロック、ALCパネル及び押出成型セメント板			2～	工事準備	コンクリートブロック、ALCパネル、押出成型セメント板工事の基本要求性能について理解できる			
					各材料に必要な基本性能について知っている			
					各材料の寸法、形状、仕上りについて知っている			
					各材料に必要な構造耐力、耐久性、耐火性について知っている			

(次頁へ)

図表 2 5 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 2 5 / 4 3

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術		
			補強コンクリートブロック造	補強コンクリートブロック造の使用範囲と用途について説明できる	コンクリート、鉄筋、モルタルの要求性能について知っている		
					鉄筋の加工、組立について知っている		
					補強コンクリートブロック造の施工管理ができる		
					遣方、ブロック積み、モルタルの充填方法について知っている		
					ボルトの埋込み、電気配管、養生の方法について知っている		
					コンクリートブロック帳壁及び塀	コンクリートブロック帳壁及び塀の使用範囲と用途について説明できる	コンクリート、鉄筋、モルタルの規格について知っている
							鉄筋の加工、組立について知っている
							補強コンクリートブロック造の施工管理ができる
							遣方、ブロック積み、モルタルの充填方法について知っている
							ボルトの埋込み、電気配管、養生の方法について知っている
							ALCパネル（屋根（非歩行用）、床、外壁及び間仕切壁に用いる工事）
					金物、モルタル、シーリング材などの材料の要求性能について知っている		
			金物の表面処理方法について知っている				
			外壁パネル工法の施工管理ができる				
			外壁パネル工法の種別（A、B）について知っている				
			出隅、入隅の施工法について知っている				
			パネルとスラブが取り合う隙間の納まりについて知っている				
			間仕切壁パネル構法の施工管理ができる				
			間仕切壁パネル構法の種別（C、D、E）について知っている				
			構法ごとの施工方法を知っている				
			屋根及び床パネル構法の施工管理ができる				
			屋根及び床パネル構法の設置手順について知っている				
			目地モルタルの充填方法について知っている				
			溝掘り、孔あけ及び開口部の措置時の施工管理ができる				
			孔あけ、溝掘りを行わない部材について知っている				
			孔あけ、溝掘りを行った際の措置方法について知っている				
			養生時の施工管理ができる				
			目地モルタル硬化時まで養生方法を知っている				
			急な乾燥や凍結の恐れがある場合のモルタルの養生方法を知っている				
			押出成形セメント板（ECP）	押出成形セメント板の使用箇所、使用用途について説明できる	金物などの材料の要求性能について知っている		
					金物の表面処理方法について知っている		
					外壁パネル工法の施工管理ができる		
					外壁パネル工法の種別（A、B）について知っている		
					出隅、入隅の施工法について知っている		
					間仕切壁パネル工法の施工管理ができる		
					間仕切壁パネル工法の種別（B、C）について知っている		
溝掘り及び開口部の措置時の施工管理ができる							
開口部の位置決め方法や補強の方法について知っている							
溝掘りや欠きこみの取り扱いについて知っている							
既製コンクリート工事	2～既製コンクリート工事の準備	安全管理計画書の作成ができる					
		各種仮設構造物の構造計算の手順を知っている					
		各種PC板・PS板・押出成形セメント板・CB・ALCの施工方法を知っている					
		施工計画書・要領書の作成ができる					
		施工計画書・要領書を知っている					
		納まり詳細を知っている					

（次頁へ）

図表25 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 26/43

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術				
		既製コンクリート工事施工管理		既製コンクリート工事の施工管理	既製コンクリート工事の施工管理ができる				
					工種毎の工程計画について知っている				
					仮設計画に必要な内容を知っている				
					工事の段取りを知っている				
					専門工事業者との打合せ内容(工程、原価、安全、施工図納まり等)を知っている				
					施工工種別の使用機械、人員、施工方法の細部を立案できる				
					施工に必要な機械の種類、規格等を知っている				
					施工に必要な人数を知っている				
					防水工事	2～	防水工事の準備	防水工事の準備	防水工事の準備ができる
									防水工事の管理について知っている
									防水工事の施工計画書・要領書の作成方法を知っている
									各種防水材料、シーリング材の種類を知っている
		各種防水材料、シーリング材の特性を知っている							
		各種防水・シーリング工事の施工方法を知っている							
		各種防水・シーリング工事の納まり詳細を知っている							
		防水工事の施工管理ができる							
		適切な納まりの検討について知っている							
		専門工事業者との工程・原価・安全・施工図納まり等の打合せ方法を知っている							
		適切な材料・資材の発注について知っている							
		アスファルト防水		アスファルト防水					アスファルト防水
					アスファルト防水に使用する材料の種類、規格を知っている				
					アスファルト防水に使用する材料の選択方法を知っている				
					防水材料等の適切な取り扱い、保管方法を知っている				
					防水層の種別及び工程の管理ができる				
					屋根防水の各種工法に応じた種別を知っている				
					種別毎の工程及び材料の使用量を知っている				
					建物の用途、規模、構造、気候、施工条件等に応じた工法の選定方法を知っている				
					アスファルト防水工事の施工管理ができる				
					防水層の適切な下地処理・形状及びプライマー塗りについて知っている				
					アスファルトの溶融方法、温度管理及び断熱材の使用方法について知っている				
					ルーフィング類の適切な張付け・補修方法について知っている				
		ルーフィング類の増張りの適用箇所を知っている							
		保護層等の施工法について知っている							
		改質アスファルトシート防水		改質アスファルトシート防水	改質アスファルトシート防水	改質アスファルトシート防水工事の材料管理ができる			
						改質アスファルトシートの種類、規格(特性、品質、厚さ等)を知っている			
						その他必要材料(プライマー、防湿シート、絶縁テープ等)について知っている			
屋根露出防水断熱工法に用いる断熱材の種類、特性、品質、厚さ等を知っている									
防水層の種別及び工程の管理ができる									
屋根防水の各種工法に応じた種別及び工程を知っている									
種別毎の工程及び材料の使用量を知っている									
改質アスファルトシート防水工事の施工管理ができる									
防水層の適切な下地処理及びプライマー塗りについて知っている									
種別に応じた目地処理の方法について知っている									
改質アスファルトシートの張付け方法について知っている									
ドレン、配管等との取合いについて知っている									
仕上塗料塗りを知っている									

(次頁へ)

図表 2 5 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 2 7 / 4 3

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
			合成高分子系ルーフィングシート	合成高分子系ルーフィングシート防水工事の材料管理ができる	合成高分子系ルーフィングシートの種類、規格（特性、品質、厚さ等）を知っている
				絶縁用シートの種類、規格を知っている	その他必要材料（プライマー、防湿シート、絶縁テープ等）について知っている
				固定金具の材質、形状及び寸法を知っている	押え金物の材質、形状及び寸法を知っている
				断熱工法に用いる断熱材の種類、品質、工法を知っている	防水層の種別及び工程の管理ができる
				屋根防水の各種工法に応じた種別を知っている	種別毎の工程及び材料の使用量を知っている
				合成高分子系ルーフィングシート防水工事の施工管理ができる	防水層の適切な下地処理及びプライマー塗りについて知っている
				適切な接着剤の塗布及び目地処理の方法について知っている	増張り及び成型役物の施工方法を知っている
				ルーフィングシートの張付け方法について知っている	立上り部の納め方を知っている
				仕上塗料塗りを知っている	塗膜防水工事の材料管理ができる
				塗膜材料（ウレタンゴム系、ゴムアスファルト系）について知っている	保護緩衝材、絶縁用シートについて知っている
				その他必要材料（プライマー、防湿シート、絶縁テープ等）について知っている	防水層の種別及び工程の管理ができる
				塗膜防水の各種工法に応じた種別を知っている	種別毎の工程及び材料の使用量を知っている
				種別に応じた脱気装置の種類及び設置数量を知っている	塗膜防水工事の施工管理ができる
				防水層の適切な下地処理、プライマー塗り及び下地補強について知っている	防水材の塗り施工について知っている
				ケイ酸質系塗布防水	ケイ酸質系塗布防水工事の材料管理ができる
				ケイ酸質系塗布防水工法の適用部位と防水層の位置を知っている	ケイ酸質系塗布防水の種類、規格を知っている
				防水層の種別及び工程の管理ができる	ケイ酸質系塗布防水工法の種別を知っている
				種別毎の工程及び材料の使用量を知っている	ケイ酸質系塗布防水工事の施工管理ができる
			コンクリート下地への塗布防水に関するケイ酸質系塗布防水材の種類、適用部位を知っている	防水層の下地処理について知っている	
			防水材の塗り施工（防水材の塗布面の処理、適切な練り混ぜ及び防水材塗りの工程等）について知っている	シーリング防水工事の材料管理ができる	
			シーリング	シーリング材の種類、規格を知っている	
			補助材料（プライマー、バックアップ材等）について知っている	防水層の種別及び工程の管理ができる	
			被着体の組合せとシーリング材の種類について知っている	目地寸法について知っている	
			シーリング防水工事の施工管理ができる	天候、気温、湿度による施工可否の判断方法を知っている	

（次頁へ）

図表25 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 28/43

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
					施工部位の下地処理及びプライマー塗りについて知っている シーリング材の充填方法について知っている シーリング材硬化後の確認及び処理方法を知っている シーリング材の試験実施の判断ができる シーリング材の簡易接着性試験について知っている シーリング材の引張接着性試験について知っている
		石工事	2～	石工事の準備	石工事の準備ができる 石工事の施工計画書・要領書の作成方法を知っている 各種石材の種類を知っている 各種石材の特性を知っている 各種石工事の施工方法を知っている 各種石工事の納まり詳細を知っている 石工事の施工管理ができる 適切な納まりの検討について知っている 専門工事業者との工程・原価・安全・施工図納まり等の打合せ方法を知っている 適切な材料・資材の発注について知っている 石材の割付けや取合い部、加工方法、下地面の精度について知っている 適切な現場養生の方法を知っている 石材の清掃についての注意点を知っている
				材料管理	石工事の材料管理ができる 石材（天然石、テラゾ）の種類、規格、表面仕上げについて知っている 各種工法毎の取付け金物の選定方法を知っている その他必要材料（セメントモルタル、シーリング材等）について知っている
				外壁湿式工法	外壁湿式工法の材料管理ができる 適用箇所と有効厚さを知っている 石材の適切な穴あけ箇所を知っている 外壁湿式工法の施工管理ができる 下ごしらえ、アンカー施工について知っている 石材の取付け方法を知っている 裏込めモルタルの充填方法を知っている 目地の施工方法を知っている
				内壁空積工法	内壁空積工法の材料管理ができる 適用箇所と有効厚さを知っている 受金物の取付け方法を知っている 内壁空積工法の施工管理ができる 下ごしらえ、アンカー施工について知っている 石材の取付け方法を知っている 裏込めモルタルの充填方法を知っている 目地の施工方法を知っている
				乾式工法	乾式工法の材料管理ができる 適用箇所と有効厚さを知っている 石材の適切な穴あけ箇所を知っている 乾式工法の施工管理ができる 下ごしらえ、アンカー施工について知っている 幅木、ファスナー、石材の施工方法を知っている 目地の施工方法を知っている
				床及び階段の石張り	床の石張りの材料管理、施工管理ができる 石材の厚さ、表面処理について知っている 取付しろ、下ごしらえについて知っている 石材の据付けについて知っている 目地の施工方法を知っている

(次頁へ)

図表 2 5 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 29 / 43

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術					
		特殊部位の石張り			階段の石張りの材料管理、施工管理ができる					
					石材の厚さ、表面処理について知っている					
					蹴上げ石、踏み石、目地の施工方法を知っている					
					特殊部位（アーチ、上げ裏等、笠木、甲板等、隔て板）の材料管理、施工管理ができる					
					石材の加工方法を知っている					
					石材の取付納まりを知っている					
					石材の施工方法を知っている					
					タイル工事	2～	タイル工事の準備			タイル工事の準備ができる
										タイル工事の施工計画書・要領書を作成方法を知っている
										各種タイルの種類を知っている
										各種タイルの特性を知っている
										各種タイル工事の施工方法を知っている
		施工後の確認（外観、打診当）及び試験方法（試験及び試験体）について知っている								
		セメントモルタルによるタイル張り					各種タイル工事の納まり詳細を知っている			
							タイル工事の施工管理ができる			
							適切な納まりの検討について知っている			
							専門工事業者との工程・原価・安全・施工図納まり等の打合せ方法を知っている			
							適切な材料・資材の発注について知っている			
							セメントモルタルによるタイル張りの材料管理ができる			
							タイルの種類、品質、規格について知っている			
							役物について知っている			
							張付けモルタルの材料及び調合方法を知っている			
							セメントモルタルによるタイル張りの施工管理ができる			
							施工時の環境条件について知っている			
							下地及びタイルごしらえについて知っている			
		有機系接着剤によるタイル張り					床、壁のタイル張りの施工方法を知っている			
							工法毎のモルタル塗厚を知っている			
養生及び清掃の指示ができる										
施工個所に応じた養生方法を知っている										
適切な清掃方法を知っている										
有機系接着剤によるタイル張りの材料管理ができる										
木工事	2～	木工事の準備			タイルの種類、品質、規格について知っている					
					役物について知っている					
					張付け用接着剤及びシーリング材について知っている					
					有機系接着剤によるタイル張りの施工管理ができる					
					施工時の環境条件について知っている					
					下地及びタイルごしらえについて知っている					
					壁タイル張りの施工方法を知っている					
					工法毎の張付け材料（接着剤）の使用料を知っている					
					養生及び清掃の指示ができる					
					施工個所に応じた養生方法を知っている					
					適切な清掃方法を知っている					
										木工事（下地、造作、仕上げ材）の準備ができる
木工事（下地、造作、仕上げ材）の施工計画書・要領書を作成できる										
木材の種類を知っている										
木材の特性を知っている										
木材の断面寸法を知っている										
木材の表面仕上げ方法を知っている										
継手、仕口の位置について知っている										
各種木工事の施工方法を知っている										
各種木工事の納まり詳細を知っている										

(次頁へ)

図表25 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 30/43

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術			
				材料管理	木工事の材料管理ができる			
					木材の含水率の規定、測定方法を知っている			
					ホルムアルデヒド放散量について知っている			
					製材の規格を知っている			
					集成材、造作用単板積層材、直交集成板の規格を知っている			
					合板の規格を知っている			
					その他ボード類（パーティクルボード、MDF）の規格を知っている			
					接合金物、接着剤について知っている			
					木工事の施工管理	木工事の施工管理ができる		
						防腐・防蟻・防虫処理について知っている		
				鉄筋コンクリート造等の内部間仕切り及び床組の施工方法を知っている				
				窓、出入口その他の木工事の施工方法を知っている				
				適切な納まりの検討について知っている				
				専門工事業者との工程・原価・安全・施工図納まり等の打合せ方法を知っている				
				適切な材料・資材の発注について知っている				
				屋根及びびとい工事		2～	屋根及びびとい工事の準備	屋根工事及びびとい工事の準備ができる
						屋根工事及びびとい工事の施工計画書・要領書を作成方法を知っている		
						各種屋根材の種類を知っている		
					各種屋根材の特性を知っている			
					各種屋根工事の施工方法を知っている			
		各種屋根工事の納まり詳細を知っている						
		屋根工事及びびとい工事の施工管理ができる						
		適切な納まりの検討について知っている						
		専門工事業者との工程・原価・安全・施工図納まり等の打合せ方法を知っている						
		適切な材料・資材の発注について知っている						
		長尺金属板葺	長尺金属板葺の材料管理ができる					
			長尺金属板の種類、規格を知っている					
			留付け用部材、防水テープの種類、品質について知っている					
			下葺き材料（アスファルトルーフィング等）の規格、品質について知っている					
			長尺金属板葺の施工管理ができる					
			建築基準法に基づく風圧力、積雪荷重について知っている					
			各種工法による仕様を知っている					
			長尺金属板の加工方法、葺き方について知っている					
		折板葺	折板葺の材料管理ができる					
			折板の種類、規格を知っている					
			留付け用部材、防水テープの種類、品質について知っている					
			下葺き材料（アスファルトルーフィング等）の規格、品質について知っている					
			折板葺の施工管理ができる					
			建築基準法に基づく風圧力、積雪荷重について知っている					
			各種工法による仕様を知っている					
折板の加工方法、葺き方について知っている								
粘土瓦葺	粘土瓦葺の材料管理ができる							
	瓦の種類、規格、産地等について知っている							
	役物瓦の種類を知っている							
	棧木、取付け部材について知っている							
	下葺き材料について知っている							
	粘土瓦葺の施工管理ができる							
	建築基準法に基づく風圧力、積雪荷重について知っている							
	各種工法による仕様を知っている							
瓦の葺き方について知っている								

(次頁へ)

図表 2 5 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 3 1 / 4 3

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術			
				とい工事	とい工事の材料管理、施工管理ができる			
					といの形状、材種、規格について知っている			
					といの取付け金物について知っている			
					とい受金物の取付け間隔を知っている			
					鋼管製といの防露巻きについて知っている			
					ルーフトレンの施工方法を知っている			
					金属工事	2～	金属工事の準備	金属工事の準備ができる
								金属工事の施工計画書・要領書を作成方法を知っている
								各種金属材料の種類を知っている
								各種金属材料の特性を知っている
		各種金属工事の施工方法を知っている						
		各種金属工事の納まり詳細を知っている						
		金属工事の施工管理ができる						
		適切な納まりの検討について知っている						
		専門工事業者との工程・原価・安全・施工図納まり等の打合せ方法を知っている						
		適切な材料・資材の発注について知っている						
		適切な養生、清掃方法を知っている						
		表面処理			金属工事の表面処理の施工管理ができる			
					アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理の種別を知っている			
					鉄鋼の亜鉛めっきの表面処理の種別を知っている 溶融亜鉛めっき面の仕上がり、欠損部分の補修について知っている			
		溶接、ろう付けその他			溶接、ろう付けその他の施工管理ができる			
					鉄骨工事に準じた鉄鋼の溶接方法について知っている			
					アルミニウム及びアルミニウム合金の溶接、ろう付けについて知っている ステンレスの溶接、ろう付けについて知っている			
		軽量鉄骨天井下地			軽量鉄骨天井下地の材料管理ができる			
					特定天井の規定について知っている			
					天井下地材（野縁等）の種類、規格について知っている			
					補強用金物、インサートについて知っている			
					軽量鉄骨天井下地の施工管理ができる			
					野縁等の取付け間隔について知っている インサート、吊りボルトの施工方法を知っている 野縁の施工方法を知っている 天井開口部の納め方や補強方法について知っている			
		軽量鉄骨壁下地			軽量鉄骨壁下地の材料管理ができる			
					壁下地材（スタッド、ランナー等）の種類、規格について知っている			
					補強用金物について知っている			
					軽量鉄骨壁下地の施工管理ができる			
					スタッド、ランナーの取付け間隔について知っている			
					スタッド、ランナーの施工方法を知っている 振止め、スペーサーの施工方法を知っている 壁開口部の納め方や補強方法について知っている			
		金属成形板張り			金属成形板張りの施工管理ができる			
					取付け下地について知っている			
					金属成形板の割付けについて知っている			
					切断面の処理方法について知っている			
					金属成形板の取付け方法を知っている 伸縮調整目地について知っている			
		アルミニウム製笠木			アルミニウム製笠木の材料管理ができる			
					笠木の種類について知っている			
役物（コーナー、突当り部）について知っている 表面処理について知っている								

(次頁へ)

図表25 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 32/43

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
		左官工事		手すり及びタラップ	アルミニウム製笠木の施工管理ができる
					笠木の固定金具について知っている
					笠木の取付方法を知っている
					継手部、コーナー部の納め方を知っている
					手すり及びタラップの施工管理ができる
					手すりの種別、表面処理、塗装について知っている
					手すりの取り付け方法を知っている
			2～	左官工事の準備	タラップの種別、表面処理、塗装について知っている
					タラップの取り付け方法を知っている
					左官工事の準備ができる
					左官工事の施工計画書・要領書を作成方法を知っている
					各種左官材料の種類を知っている
					各種左官材料の特性を知っている
					左官下地について知っている
		左官下地		左官工事の施工方法知っている	
				左官工事の納まり詳細を知っている	
				左官工事の施工管理ができる	
				適切な納まりの検討について知っている	
				専門工事業者との工程・原価・安全・施工図納まり等の打合せ方法を知っている	
				適切な材料・資材の発注について知っている	
				気候、温度条件に応じた対応方法を知っている	
				適切な現場養生、清掃について知っている	
				コンクリート系下地の施工管理ができる	
				コンクリート系下地の補修方法を知っている	
				コンクリート系下地の目荒し、ぜい弱層の除去、清掃について知っている	
				ラス系下地の施工管理ができる	
				ラス系下地の種類と外壁の工法に応じた使い分けを知っている	
				ラス及び補強用平ラスの種類と規格を知っている	
				ラスシートの種類と規格を知っている	
				ラス留付け用金物、防水紙、透湿防水シートについて知っている	
				防水紙の施工方法を知っている	
				ラスの施工方法(ステーブルの間隔、重ねしろ)について知っている	
開口部の納め方について知っている					
せっこうボードその他のボード下地の施工管理ができる					
せっこうボード及びせっこうラスボードの種類、厚さ、規格を知っている					
木毛セメント板の種類、厚さ、規格を知っている					
下地ボード類の施工方法について知っている					
こまい下地の施工管理ができる					
こまい下地に用いる竹、縄の種類、寸法について知っている					
こまい下地に用いる竹の配置間隔、施工方法について知っている					
木ずり下地の施工管理ができる					
木ずり用小幅板の樹種、寸法について知っている					
木ずり用小幅板の施工方法を知っている					
モルタル塗り	モルタル塗りの材料管理ができる				
モルタルの調合材料(セメント、細骨材、水、混和材)について知っている					
下地の種類ごとの調合方法、塗厚について知っている					
下地調整の方法について知っている					

(次頁へ)

図表 2 5 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 3 3 / 4 3

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
					モルタル塗りの施工管理ができる
					壁塗りの手順（下塗り、むら直し、中塗り、上塗り）について知っている
					壁塗りの仕上げの種類を知ってる
					床塗りの施工法について知っている
					ラス下地モルタル塗りの下塗り（ラス付け）の方法を知っている
					ラス下地モルタル塗りのむら直しの方法を知っている
					タイル張り下地等の下地モルタル塗り及び下地調整材塗りについて知っている
				床コンクリート直均し	床コンクリート直均し仕上げの施工管理ができる
					直均し仕上げの床面平坦さの必要精度について知っている
					直均しの施工方法を知っている
					表面仕上げ後の養生方法を知っている
				セルフレベリング材塗り	セルフレベリング材塗りの施工管理ができる
					セルフレベリング材の種類、品質、塗厚について知っている
					セルフレベリング材塗りの下地処理について知っている
					セルフレベリング材塗りの施工方法を知っている
					セルフレベリング材塗り後の養生方法を知っている
				仕上塗材仕上げ	仕上塗材仕上げの材料管理ができる
					仕上塗材の規格、ホルムアルデヒド放散量について知っている
					用途に応じた仕上塗材の選択（調湿性、耐アルカリ性、かび抵抗性、防火性等）について知っている
					仕上塗材の種類（呼び名）、仕上げの形状および工法について知っている
					複層仕上塗材の上塗材の種類を知っている
					溶剤を用いる場合の換気方法を知っている
					仕上塗材仕上げの施工管理ができる
					仕上塗材の種類に応じたモルタル下地の仕上げ方法を知っている
					下地面の種類に応じた下地調整の方法を知っている
					各種塗材毎の練混ぜ方法、施工方法を知っている
					所要量及び仕上り程度の確認方法を知っている
				マスチック塗材塗り	マスチック塗材塗りの材料管理、施工管理ができる
					マスチック塗材塗りの種別、塗付け量を知っている
					マスチック塗材塗りの施工方法を知っている
					マスチック塗材塗りの調整方法を知っている
				せっこうプラスター塗り及びドロマイトプラスター塗り	せっこうプラスター塗り及びドロマイトプラスター塗りの材料管理ができる
					プラスターの種類、規格について知っている
					下地、塗層（下塗り、中塗り、上塗り）毎の塗厚を知っている
					せっこうプラスター塗り及びドロマイトプラスター塗りの施工管理ができる
					下地処理、下地モルタル塗りについて知っている
					プラスターの練り方を知っている
					下塗り、中塗り、上塗り毎の施工方法を知っている
					施工後の養生方法を知っている
				しっくい塗り	しっくい塗りの材料管理ができる
					しっくいの調合に用いる材料について知っている
					下地（木ずり下地、こまい下地）に応じた調合、塗り厚について知っている
					つまた又はぎんなんそうの調整、練合せについて知っている
					しっくい塗りの施工管理ができる
					下げお打ちの方法について知っている
					下塗り、中塗り、上塗りの施工方法を知っている
					施工後の養生方法を知っている

(次頁へ)

図表25 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 34/43

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術	
				こまい壁塗り	こまい壁塗りの材料管理ができる	
					荒壁土、中塗り土、わらすさ及び紙すさの寸法を知っている	
					土壁用ののりの種類を知っている	
					仕上げ塗用の色土、色砂、消石灰の種類、粒度を知っている	
					下塗り、中塗り、上塗りの調合方法を知っている	
					下塗り、中塗り、上塗りの塗厚を知っている	
					こまい壁塗りの施工管理ができる	
					こまい壁塗りの工程種別を知っている	
					各種土物仕上げの工程（材料、調合、塗厚、回数、間隔）を知っている	
					下塗り、むら直し、中塗りの施工方法を知っている	
					土物仕上げの施工方法を知っている	
					大津仕上げの施工方法を知っている	
					ロックウール吹付け	ロックウール吹付けの材料管理、施工管理ができる
						ロックウールの規格、ホルムアルデヒド放散量について知っている
		セメント、水、接着剤の種類、規格について知っている				
		吹付けロックウールの配合及び密度について知っている				
		鉄骨下地の場合の下地処理、清掃方法を知っている				
		吹付け用機器の取扱い方法を知っている				
		吹付けの施工法（厚さ、密度等）を知っている				
		施工後の養生方法を知っている				
		建具工事	2～	建具工事の準備		建具工事の準備ができる
						建具工事の施工計画書・要領書を作成方法を知っている
						各種建具の種類を知っている
						各種建具の特性を知っている
						建具の基本要求品質を知っている
					防火戸の指定及び自動開閉機構、ヒューズ装置、熱感知器、煙感知器について知っている	
					各種建具の納まり詳細を知っている	
建具工事の施工管理ができる						
適切な納まりの検討について知っている						
専門工事業者との工程・原価・安全・施工図納まり等の打合せ方法を知っている						
適切な材料・資材の発注について知っている						
アルミニウム製建具及び樹脂製建具			アルミニウム製建具及び樹脂製建具の材料管理ができる			
			種別毎の性能（耐風圧性、気密性、水密性）について知っている			
			樹脂製建具の遮音性能、断熱性能について知っている			
			アルミニウム材及び樹脂材の規格について知っている			
			網戸の仕様について知っている			
			建具の形状、仕上げについて知ってる			
			アルミニウム製建具及び樹脂製建具の施工管理ができる			
			枠、くつずり、水切り板、ぜん板等の加工、取付け方法を知っている			
			下地の種類に応じた建具の取り付け方法を知っている			
			建具周りの止水処理の方法を知っている			
鋼製建具及び軽量鋼製建具			鋼製建具及び軽量鋼製建具の材料管理ができる			
			種別毎の性能（耐風圧性、気密性、水密性）について知っている			
			鋼板類の規格について知っている			
			建具に使用する鋼板類の厚さについて知っている			
			建具の形状、仕上げについて知ってる			

(次頁へ)

図表25 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 35/43

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
					鋼製建具及び軽量鋼製建具の施工管理ができる
					枠類の組立方法を知っている
					戸の組立方法を知っている
					建具の取付け方法を知っている
					標準型鋼製建具及び標準型鋼製軽量建具の寸法及び取付金具について知っている
				ステンレス製建具	ステンレス製建具の材料管理、施工管理ができる
					ステンレス鋼板の種類、規格について知っている
					使用する取付け金物の種類について知っている
					鋼板類の厚さについて知っている
					ステンレス製建具の加工、組立て方法を知っている
				木製建具	ステンレス製建具の取付け方法を知っている
					木製建具の材料管理ができる
					建具材の種別毎の含水率について知っている
					フラッシュ戸、かまち戸に用いる樹種、品質等について知っている
					ふすまの材料（下地、ふすま紙）の種別について知っている
					紙張り障子の材料について知っている
					各種木製建具の厚さ、見込み寸法を知っている
					木製建具の施工管理ができる
					フラッシュ戸、かまち戸の施工方法を知っている
					ふすまの種別毎の施工方法を知っている
				建具用金物	紙張り障子の施工方法を知っている
					建具用金物の材料管理、施工管理ができる
					建具の形式に応じた金物の種類及び見え掛り部の材質について知っている
					建具に応じた丁番の種類、大きさ、枚数の選定について知っている
					建具用金物の取り付け方法について知っている
				自動ドア開閉装置及び自閉式上吊り引き戸装置	鍵の製作、引渡しについて知っている
					自動ドア開閉装置及び自閉式上吊り引き戸装置の施工管理ができる
					装置の安全性の規格について知っている
					駆動装置の性能値について知っている
				重量シャッター及び軽量シャッター	検出装置の種類、性能値について知っている
					駆動装置、検出装置の施工、調整後の性能値について知っている
					重量シャッター及び軽量シャッターの施工管理ができる
					シャッターの種類、規格、開閉方式について知っている
					シャッターの保護装置について知っている
				オーバーヘッドギア	煙感知器若しくは熱感知器連動機構について知っている
					シャッターの材料、形状、仕上げについて知っている
シャッターの加工、組立て、取付け方法について知っている					
オーバーヘッドギアの施工管理ができる					
ガラス	オーバーヘッドギアの形式、機構について知っている				
	オーバーヘッドギアの材料、部材厚さについて知っている				
	オーバーヘッドギアの加工、組立て、取付け方法について知っている				
	ガラス工事の材料管理ができる				
	各種板ガラスの種類、規格、特性を知っている				
	ガラス留め材の種別について知っている				
	ガラス溝の寸法、形状について知っている				
	ガラスブロック積みに用いる材料について知っている				
ガラス工事の施工管理ができる					
	ガラスの加工、小口処理の方法を知っている				
	ガラスのガラスのはめ込み施工について知っている				
	施工後の養生、清掃について知っている				
	ガラスブロック積みの施工方法を知っている				

(次頁へ)

図表25 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 36/43

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
	カーテンウォール工事		2～	カーテンウォール工事の準備	カーテンウォール工事の準備ができる
					カーテンウォール工事の施工計画書・要領書の作成方法を知っている
					各種カーテンウォールの種類を知っている
					各種カーテンウォールの特性を知っている
					各種カーテンウォール工事の納まり詳細を知っている
					カーテンウォール工事の施工管理ができる
					適切な納まりの検討について知っている
					専門工事業者との工程・原価・安全・施工図納まり等の打合せ方法を知っている
					適切な材料・資材の発注について知っている
				メタルカーテンウォール	メタルカーテンウォールの施工管理ができる
					メタルカーテンウォールの材料、形状、仕上げについて知っている
					製品の寸法許容差を知っている
					取付け位置の寸法許容差を知っている
					ガラス、シーリング材の施工方法を知っている
					PCカーテンウォール
	塗装工事		2～	塗装工事の準備	塗装工事の準備ができる
					塗装工事の施工計画書・要領書の作成方法を知っている
					各種塗装材料の種類を知っている
					各種塗装材料の特性を知っている
					塗装施工機工具の取り扱いについて知っている
					塗装工事の施工管理ができる
					専門工事業者との工程・原価・安全・施工図納まり等の打合せ方法を知っている
					適切な材料・資材の発注について知っている
					素地ごしらえ
				下地面に応じた素地ごしらえの工程、種別について知っている	
				素地ごしらえの種別に応じた面の処理方法を知っている	
				錆止め塗料塗り	
					塗料の種別、規格、塗付け量について知っている
鉄鋼面の錆止め塗料塗りの施工方法を知っている					
鉄骨等の錆止め塗料塗りの施工方法を知っている					
亜鉛めっき鋼面の錆止め塗料塗りの施工方法を知っている					
合成樹脂調合ペイント塗り(SOP)	合成樹脂調合ペイント塗り(SOP)の施工管理ができる				
	木部の塗り施工の種別、規格、塗付け量について知っている				
	鋼面の塗り施工の種別、規格、塗付け量について知っている				
耐候性塗料塗り(DP)	耐候性塗料塗り(DP)の施工管理ができる				
	鋼面の塗り施工の種別、規格、塗付け量について知っている				
	コンクリート面の塗り施工の種別、規格、塗付け量について知っている				
エマルジョンペイント塗り(EP、EP-G、EP-T)	エマルジョンペイント塗り(EP、EP-G、EP-T)の施工管理ができる				
	適用箇所に応じた塗料の選択について知っている				
	鋼面の塗り施工の種別、規格、塗付け量について知っている				
	コンクリート面、モルタル面、プラスター面、石こうボード面の塗り施工の種別、規格、塗付け量について知っている				
木部塗料塗り	木部塗料(クリアラッカー(CL)、ウレタン樹脂ワニス(UC)、オイルステイン(OS)、木部保護塗料(WP)塗りの施工管理ができる				
	適用箇所に応じた塗料の選択について知っている				
					木部の塗り施工の種別、規格、塗付け量について知っている

(次頁へ)

図表 2 5 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 37 / 43

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
		内装工事	2～	内装工事の準備	内装工事の準備ができる 内装工事の施工計画書・要領書の作成方法を知っている 各種内装材料の種類を知っている 各種内装材料の特性を知っている 各種内装工事の施工方法を知っている 各種内装工事の納まり詳細を知っている 内装工事の施工管理ができる 適切な納まりの検討について知っている 専門工事業者との工程・原価・安全・施工図納まり等の打合せ方法を知っている 適切な材料・資材の発注について知っている
				ビニル床シート、ビニル床タイル及びゴム床タイル張り	ビニル床シート、ビニル床タイル及びゴム床タイル張りの材料管理ができる 床シート、床タイルの種類、規格、性能について知っている 床シート、床タイル用接着剤の種類と施工箇所について知っている ビニル床シート、ビニル床タイル及びゴム床タイル張りの施工管理ができる モルタル下地の養生期間、下地処理方法を知っている 木下地の施工方法を知っている ビニル床シートの施工方法を知っている ビニル床タイル及びゴム床タイルの施工方法を知っている 張付け施工時の温度条件について知っている
				カーペット敷き	カーペット敷きの材料管理ができる 各種カーペット材の消防法に基づく防火性能について知っている 各種カーペット材の規格、種別及び帯電性について知っている 下敷き材、取付用部材（グリッパー、釘、接着剤等）について知っている カーペット敷きの施工管理ができる カーペット材に応じた工法（グリッパー工法、全面接着工法）の選択について知っている 施工時の温度条件について知っている グリッパー工法の施工方法を知っている 全面接着工法の施工方法を知っている
				合成樹脂塗床	合成樹脂塗床の材料管理ができる 塗床材の種類（厚塗型、薄塗型）について知っている 塗床材の種類毎の規格、品質、ホルムアルデヒド放散量について知っている 合成樹脂塗床の施工管理ができる モルタル下地、コンクリート下地の養生期間、下地処理方法を知っている 厚塗型塗床材の仕上げの種類、工程について知っている 薄塗型塗床材の仕上げの種類、工程について知っている 施工時の温度、湿度条件及び養生、清掃方法について知っている
				フローリング張り	フローリング張りの材料管理、施工管理ができる フローリングボードの種類、規格、品質及びホルムアルデヒド放散量について知っている フローリング張りの工法（釘留め工法、接着工法）を知っている 釘留め工法の種類（根太張り、直張り）毎の施工方法を知っている 接着工法の施工方法を知っている 現場塗装仕上げの施工方法を知っている 施工後の養生方法を知っている

(次頁へ)

図表25 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 38/43

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術		
				畳敷き	畳敷きの材料管理、施工管理ができる		
					畳の種類、規格について知っている		
					畳ごしらえについて知っている		
					畳の敷込みについて知っている		
				せっこうボード、その他ボード及び合板張り	せっこうボード、その他ボード及び合板張りの材料管理ができる		
					せっこうボード、その他ボードの種類、規格、防火性能及びホルムアルデヒド放散量について知っている		
					合板の規格（日本農林規格）、ホルムアルデヒド放散量について知っている		
					ボード類の施工に用いるねじ、接着剤、テープ等について知っている		
					せっこうボード、その他ボード及び合板張りの施工管理ができる		
					下地の種類（軽量鉄骨、木材、下地張り）に応じたボード類の留付け方法を知っている		
					接着剤を用いる場合の温度条件、養生方法を知っている		
					せっこうボード目地工法の種類とエッジの種類について知っている		
			継目処理工法の施工方法を知っている				
			壁紙張り	壁紙張りの材料管理ができる			
				壁紙の規格、種類、防火性能、ホルムアルデヒド放散量について知っている			
				接着剤の規格、種類、使用量、防かび性について知っている			
				素地ごしらえに用いるパテ、シーラーについて知っている			
				壁紙張りの施工管理ができる			
				モルタル面及びプaster面の素地ごしらえの種類を知っている			
				素地ごしらえ後の下地処理、養生、清掃方法を知っている			
				壁紙張りの施工方法を知っている			
			断熱・防露	断熱・防露工事の材料管理、施工管理ができる			
				断熱材打込み工法に用いる断熱材（発泡プラスチック断熱材）の種類、規格、性能について知っている			
				断熱材現場発泡工法に用いる断熱材（建築物断熱用吹付硬質ウレタンフォーム）の種類、規格、性能について知っている			
				各種断熱材、防露材の施工方法について知っている			
				施工時の火気、有毒ガスに関する安全衛生対策について知っている			
			ユニット及びその他の工事	2～	ユニット及びその他の工事の準備	ユニット及びその他（プレキャストコンクリート、間知石、コンクリート間知ブロック）の工事（以下ユニット等工事）の準備ができる	
						ユニット等工事に用いられる製品の特性を知っている	
						ユニット等工事に用いられる製品の寸法精度、施工精度を知っている	
						ユニット等工事の納まり詳細を知っている	
ユニット等工事の施工管理ができる							
専門工事業者との工程・原価・安全・施工図納まり等の打合せ方法を知っている							
適切な資材の発注について知っている							
ユニット工事	ユニット工事の材料管理、施工管理ができる						
	フリーアクセスフロアの種類、規格、性能、寸法精度について知っている						
	可動間仕切、移動間仕切の種類、規格、性能について知っている						
							トイブレースの種類、規格、性能について知っている
							階段滑り止め、床目地棒の種類、規格、寸法について知っている
					黒板、ホワイトボード、鏡、表示の種類、規格、寸法について知っている		
					煙突ライニングの種類、性能について知っている		

(次頁へ)

図表 2 5 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 39 / 43

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術	
					ブラインド、ロールスクリーンの種類、規格、性能、寸法について知っている	
					カーテン及びカーテンレールの種類、規格、性能、寸法を知っている	
					カーテン及びカーテンレールの施工方法を知っている	
					プレキャストコンクリート工事	プレキャストコンクリート工事（手すり、段板、ルーバー等の簡易なもの）の材料管理、施工管理ができる
					コンクリートの設計強度について知っている	
					製品の取付方法について知っている	
			施工後の養生方法について知っている			
			間知石及びコンクリート間知ブロック積み	間知石及びコンクリート間知ブロック積みの材料管理、施工管理ができる		
			間知石の材種、寸法について知っている			
			コンクリート間知ブロックの規格、種類について知っている			
			間知石及びコンクリート間知ブロック積みの施工方法を知っている			
			設備工事	2～	設備工事の準備	
	設計図の問題点や検討すべき事項を知っている					
	工程上の問題点や検討すべき事項を知っている					
	設備工事の施工計画書・要領書の作成ができる					
	設備機器の名称と役割を知っている					
	設備体系を知っている					
	設備工事の工事区分を知っている					
	施工上の問題点や検討すべき事項を知っている					
	設備工事の施工管理					設備工事の工程計画を作成できる
						設備工事の仮設計画を知っている
						設備工事の工事区分を知っている
						設備工事基本工程表について知っている
			設備工事の施工管理ができる			
適切な納まりの検討について知っている						
適切な材料・資材の発注について知っている						
社内外との工事運営・原価管理・品質管理等の会議に参加打合せができる						
官公庁関連・設計監理等との打合せ・検査立会について知っている						
工事実行予算作成方法を知っている						
給排水衛生設備工事	2～	給排水衛生設備工事の準備		給排水衛生設備工事の施工計画書・要領書の作成ができる		
				給排水衛生設備工事の概要を知っている		
				給排水衛生設備機器の名称を知っている		
				設備施工図の記号の表示方法を知っている		
				設備記号を知っている		
				検査業務を知っている		
	給排水衛生設備工事の施工管理				設備工事の工程計画を作成できる	
					設備工事の系統図について知っている	
					施工図の読解について知っている	
					検査業務を知っている	
					適切な納まりの検討について知っている	
					電気設備工事の施工計画書・要領書の作成ができる	
電気設備工事	2～	電気設備工事の準備		各種電気設備工事の概要を知っている		
				各種電気設備機器の名称を知っている		
				各種電気設備材料の名称を知っている		
				電気設備図面の読解について知っている		
				設備工事の工程計画を作成できる		
				設備施工図の記号の表示方法を知っている		
	電気設備工事の施工管理				設備工事の系統図の読解について知っている	
					施工図の読解について知っている	
					検査業務を知っている	
					適切な納まりの検討について知っている	

(次頁へ)

図表25 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 40/43

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
	空気調和設備工事	空気調和設備工事の準備	2～	空気調和設備工事の準備	空気調和設備工事の施工計画書・要領書の作成ができる
					各種空気調和設備工事の概要を知っている
					各種機械設備機器の名称を知っている
					各種機械設備材料の名称を知っている
					機械設備図面の読解について知っている
		空気調和設備工事の施工管理		設備工事の工程計画を作成できる	
				設備施工図の記号の表示方法を知っている	
				設備工事の系統図の読解について知っている	
				施工図の読解について知っている	
				検査業務を知っている	
	昇降機設備工事	昇降機設備工事の準備	2～	昇降機設備工事の準備	昇降機設備工事の施工計画書・要領書の作成ができる
					昇降機設備工事の概要を知っている
					昇降機設備機器の名称を知っている
					設備記号を知っている
					昇降機設備工事の工程計画を作成できる
		昇降機設備工事の施工管理		設備施工図の記号の表示方法を知っている	
				設備工事の系統図の読解について知っている	
				施工図の読解について知っている	
				検査業務を知っている	
				適切な納まりの検討について知っている	
				排水工事の準備ができる	
排水工事	排水工事の準備	2～	排水工事の準備	排水工事の施工計画書・要領書の作成方法を知っている	
				排水工事に用いられる材料の種類を知っている	
				排水工事に用いられる材料の特性を知っている	
				工種毎の工程計画について知っている	
				工事施工に際しての仮設計画について知っている	
				官公庁関連・設計監理等との打合せ・検査立会について知っている	
				施工工種別の使用機械、人員、施工方法の細部を立案できる	
				施工に必要な機械の種類、規格等を知っている	
				機械使用計画について知っている	
				各種外構工事の施工管理ができる	
				各種外構工事の施工方法を知っている	
				専門工事業者との工程・原価・安全・施工図納まり等の打合せ方法を知っている	
				適切な材料・資材の発注について知っている	
				社内外との工事運営・原価管理・品質管理等の打合せ方法を知っている	
				適切な納まりの検討について知っている	
	屋外雨水排水		屋外雨水排水の材料管理、施工管理ができる		
			排水管用材料の規格、種類、記号、呼び径について知っている		
			側塊、排水柵、ふた、グレーチングの種類等について知っている		
			根切り、地業の施工方法を知っている		
			側塊、排水柵の施工方法を知っている		
			遠心力鉄筋コンクリート管の施工方法を知っている		
			硬質ポリ塩化ビニル管の施工方法を知っている		
			発生土の処理方法を知っている		
			通水試験の方法を知っている		
			街きよ、縁石及び側溝	街きよ、縁石及び側溝の材料管理、施工管理ができる	
				縁石、側溝の規格、種類、形状、寸法について知っている	
				地業、現場打ちの施工法を知っている	
縁石、側溝の施工方法を知っている					
発生土の処理方法を知っている					

(次頁へ)

図表 2 5 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 4 1 / 4 3

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
		舗装工事	2～	舗装工事の準備	舗装工事の工程計画が立案できる
					舗装工事の工程計画の作成方法を知っている
					一般土木工事と比較した舗装工事の特徴を知っている
					施工計画立案のための事前調査の項目を知っている
					設計図書、仕様書等から契約内容の精査方法について知っている
					工事現場の踏査で確認すべき項目を知っている
			路床	路床の材料管理、施工管理ができる	
				路床の構成及び仕上がりについて知っている	
				路床に用いる材料の種類を知っている	
				路床安定処理用点の材料の規格、種類について知っている	
				路床の施工方法を知っている	
			路盤	路盤の材料管理、施工管理ができる	
				路盤の厚さ及び仕上がりについて知っている	
				路盤材料の種別、規格、品質について知っている	
				路盤の施工方法を知っている	
			アスファルト舗装	施工後の試験方法を知っている	
				アスファルト舗装の材料管理ができる	
				舗装の構成及び仕上がりについて知っている	
				ストレートアスファルト、再生アスファルトの規格、品質について知っている	
				骨材、乳剤の種類、品質について知っている	
				加熱アスファルト混合物の種類、標準配合について知っている	
				アスファルト舗装の施工管理ができる	
				施工時の気温、気候条件について知っている	
			アスファルト舗装の施工方法について知っている		
			コンクリート舗装	施工後の試験方法を知っている	
				コンクリート舗装の材料管理ができる	
				舗装の構成及び仕上がりについて知っている	
				使用するコンクリートの基準強度、品質について知っている	
				加熱施工式注入目地の品質について知っている	
				コンクリート舗装の施工管理ができる	
				施工時の気温、気候条件について知っている	
				コンクリート舗装の施工方法について知っている	
目地の施工方法を知っている					
カラー舗装	施工後の養生方法を知っている				
	施工後の試験方法を知っている				
	カラー舗装の材料管理ができる				
	舗装の構成及び仕上り、着色部の厚さについて知っている				
	カラー舗装に用いる材料の種類を知っている				
	滑り止めに用いる硬質骨材の性状について知っている				
	材料の配合について知っている				
カラー舗装の施工管理ができる					
透水性アスファルト舗装	カラー舗装の施工方法を知っている				
	施工後の清掃、養生方法を知っている				
	施工後の試験方法を知っている				
	透水性アスファルト舗装の材料管理、施工管理ができる				
	舗装の構成及び仕上りについて知っている				
ブロック系舗装	開粒度アスファルト混合物の配合、基準値について知っている				
	透水性アスファルト舗装の施工方法を知っている				
	施工後の厚さ、平坦性の確認方法を知っている				
	ブロック系舗装の材料管理、施工管理ができる				
	舗装の構成及び仕上りについて知っている				
	ブロックの規格、種類、品質について知っている				
クッション材、目地材の品質について知っている					
ブロック系舗装の施工方法について知っている					
施工後の平坦性の確認方法を知っている					

(次頁へ)

図表25 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 42/43

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術				
	植栽及び屋上緑化工事		2	砂利敷き	砂利敷きの材料管理、施工管理ができる 砂利敷きの種別、寸法について知っている 下地の処理方法を知っている 砂利敷きの施工方法を知っている				
				植栽及び屋上緑化工事の準備	植栽及び屋上緑化工事の準備ができる 植栽及び屋上緑化工事の工程計画の作成方法を知っている 植栽及び屋上緑化工事の施工上の留意点を知っている 植栽及び屋上緑化工事の施工方法について知っている 植栽及び屋上緑化工事の施工管理ができる 植栽及び屋上緑化工事に関する仕様書の内容を知っている 植栽及び屋上緑化工事の施工業者と打合せ方法を知っている 植栽及び屋上緑化工事の各段階での検査方法を知っている				
					植栽基盤	植栽基盤の材料管理、施工管理ができる 樹木に応じた土層の厚さについて知っている 植栽基盤の整備工法の種別を知っている 植込み用土の種類を知っている 工法種別毎の施工方法を知っている 発生土の処理方法を知っている			
						植樹	植樹の材料管理、施工管理ができる 樹木の樹種、寸法、所要数量について知っている 新植の施工方法について知っている 新植樹木の枯補償について知っている 樹木の移植方法を知っている 移植樹木の枯損処置について知っている		
			芝張り、吹付けは種及び地被類				芝張り、吹付けは種及び地被類の材料管理、施工管理ができる 芝、種子、地被類の種類、管理方法を知っている 芝張りの施工方法を知っている 吹付けは種及び地被類の施工方法を知っている 施工後の養生方法を知っている		
							屋上緑化	屋上緑化の材料管理、施工管理ができる 屋上緑化の植栽基盤の構成、厚さについて知っている 屋上緑化システムの各構成層の仕様、性能について知っている 屋上緑化の施工法について知っている 屋上緑化の防水処置について知っている	
								2	中間検査等
					竣工検査等				

(次頁へ)

図表25 職務分析表（部門－職務－仕事－作業－作業要素）～施工管理・施工部門～ 43/43

部門	職務	仕事	レベル	作業	作業に必要な主な知識及び技能・技術
				引き渡し	建物の引き渡しができる
					発注者に対する竣工引渡書類（竣工図書等）、鍵等について知っている
					設備機器の操作、取り扱いについて知っている
					建物等のメンテナンスについて知っている
					追加工事等の引き渡し時の施工図等の提出について知っている
					引き渡し後の法定点検ができる
					法定点検の判断基準（契約違反・法規違反等）を知っている
					竣工検査後の法定点検について知っている
					法定点検後の工事監理者、発注者との調整・対応方法を知っている
					法定点検後の追加工事等の最終的な施工図等の提出について知っている

※仕事名及び作業名、作業内容の一部は、平成31年度版「公共建築工事標準仕様書」（国土交通省大臣官房官庁営繕部）より転記